閲覧用　No.5
（終了後にご返却ください）

# 令和７年度第２回松戸市教育振興審議会

日　時　令和７年９月16日(火) 13:30～
場　所　松戸市教育委員会　５階会議室

次　第

１　議事
（１）「骨子案に関する意見等への対応」について
（２）「(仮)学びの松戸モデル（松戸市教育振興基本計画・第１期)」素案について
２　報告
（１）市民アンケート調査について
（２）子供ワークショップについて
３　事務連絡
（１）素案への意見について
（２）次回の開催予定

＜配布資料＞
・　資料１　骨子案に関する意見等への対応
・　資料２　施策整理表
・　資料３　(仮)学びの松戸モデル(松戸市教育振興基本計画･第１期)　素案
・　資料４　市民アンケート調査速報・単純集計
・　資料５　子供ワークショップの開催結果と「目指す子供の姿」の創出に向けて

# 骨子案に関する意見等への対応

| No. | 区分 | ページ | 項目 | 内容 | 対応方針(案) |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 意見 | 32 | 第2章　第5節<br>目標と基本施策 | 目標8と9で「教育環境の整備」という言葉が被っています。<br>これらに紐づく施策の分野や担当課などであえて分けているのだと想像しますが、被っている言葉は整理してもよいと思います。 | 目標9の名称を「魅力ある教育施設の整備」に修正します。 |
| 2 | 感想 | 2 | 第1章　第1節<br>計画策定の趣旨 | 三段落目の「また、令和4(2022)年度に全面実施された学習指導要領のもと、～GIGAスクール構想により、学校での学びも大きく変化しています。」は、文章が長く、どこにかかっているかがわかりづらく感じます。GIGAスクール構想の説明は、用語解説に含めてもよいのではないかと感じます。 | 「また、令和4(2022)年度に全面実施された学習指導要領のもと、GIGAスクール構想により学校での学びも大きく変化しています。」に修正し、GIGAスクール構想の説明は用語解説に含めます。 |
| 3 | 感想 | 2 | 第1章　第1節<br>計画策定の趣旨 | 四段落目は社会教育に触れていますが、その二文目の内容は子供に向けた文章にも感じます。子供なのか、子供を含めた市民なのか、誰が対象なのかが見えるとよいなと感じました。 | 二文目の「一人ひとりが」を「大人も子供も一人一人が」に変更します。 |
| 4 | 感想 | 2 | 第1章　第1節<br>計画策定の趣旨 | 最終段落の「『ことば』を通じて、論理的思考力、批判的思考力を育成することで、人が『つながる』ためのより質の高いコミュニケーション能力を身に付け」の部分も子供に向けた文章のように感じました。 | 現状、大人の「論理的思考力、批判的思考力を育成」していないため、次のように修正します。<br><br>（修正案）<br>これからの正解が見えにくい時代において、「ことば」が人と人との「つながり」の中で基本となる要素であることを改めて認識し、異なる価値観や考え方を認め合いながら、社会で生活する人々の誰もが幸せで自分らしく活躍できるように教育施策を展開していきます。 |
| 5 | 感想 | 2 | 第1章　第1節<br>計画策定の趣旨 | 計画策定の趣旨の最終行のあたりですが、「社会で生活する人が幸福感を感じられるように教育施策を展開していきます。」という表現にやや違和感を感じました。 | |
| 6 | 意見 | 7 | 第1章　第6節<br>教育に影響のある社会状況の変化と取り組むべき課題 | （4）地域共生社会　には、「外国人」に関する言及がありませんが、現在の松戸市には切り離せない課題なのではないかと思いました。（2）グローバル化の進展にも関連があるかと思います。 | ご指摘のとおりです。文中の「地域住民」には外国人も含まれていると考えております。<br>また「(2)グローバル化の進展」の中で、本市の多文化共生の推進について言及をしております。 |
| 7 | 質問 | 21 | 第1章　第7節<br>松戸市の教育を取り巻く現状と課題 | （5）子供たちを取り巻く諸課題　ですが、ヤングケアラーはいれなくてよいのでしょうか。（施策で出てきますが） | 「ヤングケアラー」を加えます。 |
| 8 | 意見 | 23 | 第1章　第7節<br>松戸市の教育を取り巻く現状と課題 | （6）教育の質の維持・向上・・・<br>教職員が健康でやりがいを持って働ける環境で、子供たちと向き合う時間を確保できるよう、専門スタッフの配置や働き方改革を進めるとともに、学校現場の各課題に対応する教員をサポートするため、様々な人材と連携した「チーム学校」としての体制づくり<br>のような内容はいりませんか。 | 「働き方改革が急務となっています。」を「教職員が健康でやりがいを持って働ける環境を整え、子供たちと向き合う時間を確保できるようにするためにも、働き方改革が急務になっています。」に修正します。 |

| No. | 区分 | ページ | 項目 | 内容 | 対応方針(案) |
|---|---|---|---|---|---|
| 9 | 意見 | 24 | 第1章　第7節<br>松戸市の教育を取り巻く現状と課題 | (7) 教育関連施設・・・<br>学校は地域コミュニティの基盤になる・・・、地域の人々のつながりや関わりを育む場となる、などは入れなくていいですか。 | 第二段落の一文目を「学校は、学校教育のみならず、地域コミュニティの基盤としての役割も担っていますが、施設の多くが昭和40～50年代半ばに建設されており、耐震化は完了しているものの、老朽化への対応は依然として課題となっています。」に修正します。<br>「地域利用・公共施設との複合化」を「地域利用、公共施設との複合化」に修正します。 |
| 10 | 感想 | 28 | 第2章　第2節<br>基本理念 | 基本理念・・・「ことば」と「つながり」のくだりが、くどい？ような気がします。本市独自の教科「言語活用科」の考え方は入れませんか。ここでいう言葉とはあくまで「日本語」を意味するのでしょうか。 | 基本理念を実現していくための、具体的な手段として「言語活用科」を市立の小中学校で実施するものと認識しております。<br>なお、「ことば」はコミュニケーションの手段であり、必ずしも日本語だけを指すものではございません。 |
| 11 | 質問 | 21 | 第1章　第7節<br>松戸市の教育を取り巻く現状と課題 | (5)<br>学校に通えない児童・生徒、また保護者を公的に支援する仕組みはあるのでしょうか。担当教員の増員、フリースクールや学校以外の相談窓口など。 | 本市では、不登校を主訴とする児童生徒や保護者見寄り添い、心理士による教育相談を重ねた支援を行います。心理士による見立てをもとに、継続相談の中で松戸市教育相談センター「ふれあい学級」「ほっとステーション」への通級・通室に繋げるなど、将来的な社会的自立に向けた支援を行います。 |
| 12 | 質問 | 23 | 第1章　第7節<br>松戸市の教育を取り巻く現状と課題 | (6)<br>新卒以外の採用（社会人採用）を積極的な採用はおこなわれているのでしょうか。教員の年齢分布の偏りの解消にむけての具体的な対策はありますでしょうか。 | 教員採用は県教育委員会が所管となりますが、新卒のみならず、様々な選考形態がございます。 |
| 13 | 感想 | 26 | 第2章 第1節<br>松戸の教育の目指す姿 | 「松戸ならではの価値や魅力」を「子どもの姿」ではより具体的に「松戸ならでは」「松戸でしかできないこと」を前面に提示できると良いと思います。 | 具体的な施策の展開の中で心がけてまいります。 |
| 14 | 感想 | 31 | 第2章 第4節<br>目標と基本施策 | 目標4・基本施策16<br>「不登校児生徒への対応」の具体策として、保護者、教員へさらなる支援が必要であると感じています。<br>保護者には子どもへの対応の方法や、保護者自身の精神状態を相談する専門家が必要であるし、教員へは不登校児童・生徒についての知識研修だけではなく、人的な支援が必要だと感じています。 | 本市では、児童生徒や保護者の悩みの相談先として、学校、教育委員会の相談窓口などがございます。ケースに応じて、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー、心理士などが相談に応じ、学校と連携しながら対応しております。<br>年に3回、教員向けの不登校支援研修会を実施し、不登校児童生徒への知識を深め、小中学校の教員間で情報交換を行っております。 |

| No. | 区分 | ページ | 項目 | 内容 | 対応方針(案) |
|---|---|---|---|---|---|
| 15 | 感想 | 31 | 第2章 第4節<br>目標と基本施策 | 目標5・基本施策23<br>ここにあてはまるのかわかりませんが、地域の子育てをしていない大人の「子どもの理解」を深めるような取り組みがあると良いかと思います。子どもを身近に感じることのない大人が増えている中、クラブ活動に参加する、などといった積極的なものではなく、「子どもは公園で元気に遊んで大きくなります」というような当たり前を全松戸市民で共有できるようなものがあるとよいと感じました。 | 「こどもまんなか社会」の精神を尊重してまいります。 |
| 16 | 意見 | 31 | 第2章 第4節<br>目標と基本施策 | 目標7・基本施策34<br>校務DXの推進はいち早く進めるべき問題であると思いますが、様々な技術が生まれてくる中で現職の教員がそれらを活用し指導に結び付けていくのは時間的にも難しい状況にあります。専門家が入って、教員が活用しやすい支援が必要であると思います。 | 授業や校務など、学校におけるICTの活用を支援するために、ICT支援員を配置しております。学校でのICT活用が教員任せにならないよう、引き続き、支援を継続してまいります。 |
| 17 | 質問 | 31 | 第2章 第4節<br>目標と基本施策 | 目標7・基本施策33<br>デジタル教材の推進については対象年齢や範囲など具体的なものを示すのでしょうか。<br>デジタル教材については利点もありつつ、教育的効果が懐疑的な部分も多々あります。指導法にも研究の余地があり、慎重な検討が必要であると想います。 | デジタル教材を含むICT活用に関して、特に幼少期における教育的効果についての様々な議論がなされていることは承知しております。本市としましても、その動向に注視してまいります。 |
| 18 | 意見 | 31 | 第2章 第4節<br>目標と基本施策 | 目標7・基本施策32<br>児童・生徒のSNS上の様々問題は喫緊で取り組まなくてはならない問題であり、早いうちからの情報リテラシー教育は不可欠であると考えます。 | 基本施策16「教育DXの推進」の中で記載を検討します。 |

# 施策整理表

| 目標１　学ぶ意欲の育成と確かな学力の向上 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 基本施策番号 | 基本施策名 | 基本施策の方向性 | 施策番号 | 施策名 | 担当所属 | 施策の方向性（５年後の姿） | 主な事業・取組 |
| 基本施策１ | 松戸らしい教育課程による小中学校における確かな学力の向上 | 「令和の日本型学校教育」答申を参考に、「正解主義」への偏りから脱却し、学びの動機付けや幅広い資質・能力を育成するため、すべての学校現場で「主体的・対話的で深い学び」が実現するよう授業改善に取り組みます。<br>また、そのためにも、自ら問題を発見し、粘り強く解決しようとする学習態度を育むため、総合的な学習の時間を中心に、生活に身近な課題を自ら解決する探究的な学びを推進します。<br>一方、本市においての独自の教育として、言語活用科が全校において特例校となっています。そこで、言語活用科の教材を更に改善し、学校現場に定着を図ることで、すべての学習の基盤となる日本語・英語・情報活用等の能力を育み、グローバル社会に対応できる子供たちを育てます。<br>さらに、そのうえで、それぞれの学校において、創意工夫した教育を実現できるように、学校の自律的経営を支援する特色ある学校づくりを推進します。 | 施策１ | 「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を進めます、そのために、個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実させます | 学習指導課 | 全ての子どもたちの可能性を引き出す、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させ、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善に取り組みます。 | ・市内小中学校を３年間で全校を訪問する計画訪問や、学校からの要請により指導主事を派遣する要請訪問を実施し、全教科・全領域を通じて「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を推進する。<br>・研究指定校の良い取組や全体に関わる問題点の解決方法等を、随時速やかに市内全校に発信する。<br>・先進的に授業改善を推進している自治体に視察へ赴き、実践事例を市内小中学校へ発信をする。<br>・各学校において言語活用科で育成される資質・能力を活用するとともに、児童生徒の実情に応じて教育課程を編成していく。 |
| | | | 施策２ | 探究的な学びを推進します | 学習指導課 | 児童生徒自ら課題を設定し、その課題を深く考え、明らかにしていけるよう、自己調整を図りながら、粘り強く解決していく探究的な学びを進めていきます。また、教職員が、自校の児童生徒の育成すべき資質・能力を意識し、改善や工夫を図った単元を構想した授業を展開することができるようにしていきます。 | ・各小中学校の総合的な学習の時間等において、探究活動の充実を進めていくために、各種研修会等を通じて教職員の指導力向上を図る。<br>・総合的な学習の時間を中核としたカリキュラムマネジメントを実践し、他教科・他領域との関連を図った教科等横断的な学習指導の実現を図る。 |
| | | | 施策３ | 学習の基盤となる日本語・英語・情報活用等の能力を育みます | 学習指導課 | グローバル社会に対応できる教育プログラムの開発と推進（言語活用科の推進）を進めていきます。 | ・コミュニケーション能力や情報活用能力の育成に資する教科として、言語活用科日本語分野を各教科や活動に反映させていく。<br>・言語活用科日本語分野の指導計画を見直し、「書くこと」に関する授業を更に進めていく。<br>・海外派遣研修経験者等との連携を図り、TESOLの考え方を基にした中学校言語活用科英語分野の充実を図る。 |
| | | | 施策４ | 特色ある学校づくりを推進します | 学習指導課 | 学校の自律的経営向上を目指すとともに、各学校が創意工夫のある学校経営を実現させることの支援を目的とし、児童生徒が安全に生活できる学校及び学習環境を整えられるよう、人材派遣事業を充実させていきます。 | ・特色ある学校づくりに必要な人材を確保し、学校の企画に応じた人材を派遣することにより、学校の経営力向上を図る。<br>・教育環境の変化に対応した効果的・効率的なスタッフ派遣を行う。 |
| 基本施策２ | 幼児教育と小学校教育、学校段階間の接続の円滑化 | | 施策５ | 幼保こ小連携を推進します | 学習指導課 | 幼稚園・保育園・子ども園との情報共有や引継ぎ等を行い、小学校での教科等の学びにつなげていけるように努めていきます。また、松戸版「スタートカリキュラム」を作成し、市内の学校に周知し推進していきます。 | 研究指定校の実践やスタートカリキュラムを参考にして、教科等で学習できるような仕組みづくりを進めていく。 |

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 基本施策３ | 市立高校教育の推進 | 市内唯一の市立高校として、在校生、卒業生、入学志願者、そして市民から愛され、誇りとなる学校づくりを進めます。 | 施策６ | 市立高校改革を推進します | 市立松戸高等学校 | 激しく変化する社会を生き抜く資質や能力の育成が求められる中、「学力向上」「グローバル教育の推進」「部活動の充実」を3本柱として、市立松戸高校で飛躍的に成長し、入学時の想定を遥かに超える確かな力を身につけた生徒が、秩序ある平和な未来社会を築く「市松エフェクト」の理念の基、キャリア実現を軸として、進んで努力し、進路開拓する生徒、逞しく次代を生き抜く力を持つ生徒、グローバルな視点を備えた生徒の育成を目指し、入学したくなる魅力的な学校、市民の誇りとなる愛される学校づくりを進めます。 | ・単位制（評価・改善）、スタディサプリ及び図書館の充実<br>・生徒の国際交流、第二外国語、ALT配置拡大の推進<br>・産官学の連携及び小中高大連携の推進<br>・部活動交流の活性化及びボランティア活動の推進 |
| | | | 施策７ | 市松生の学びを充実させる学習環境の整備を進めます | 市立松戸高等学校 | 施設の老朽化や多様化する学習環境において、既存の施設を生かして「主体的に学ぶ力」を育む空間の創出が求められる中、安心・安全・快適な学習環境を提供するとともに、令和の日本型学校教育に対応した生徒の学びや教職員を支える環境を整備し、「市松エフェクト」の実現を目指します。<br>授業や学校行事、部活動の充実・活性化を目的に体育関連施設の整備を推進し、学びの充実と魅力創出を図ります。 | ・施設全体における老朽化の対応としての修繕及び必要に応じた改修<br>・ＢＹＯＤに対応したネット環境及びＩＣＴ環境の整備<br>・授業や学校行事、部活動の充実に向け、グラウンドの人工芝敷設等の改修 |

## 目標２　豊かな心の育成

| 基本施策番号 | 基本施策名 | 基本施策の方向性 | 施策番号 | 施策名 | 担当所属 | 施策の方向性（５年後の姿） | 主な事業・取組 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 基本施策４ | 子供の権利利益の擁護と道徳教育・人権教育の充実 | 児童の権利に関する条約及びこども基本法を踏まえ、人権教育・道徳教育を行うとともに、「いじめは絶対に許されない行為である」ことを徹底することで、子供たちが安心して、安全に学校生活を送れるようにします。 | 施策８ | 子供の権利利益を擁護します | 児童生徒課 | 子供の権利擁護や意見を表明する機会の確保等が法律上位置づけられているが、学校現場では、認識が十分ではない現状があります。<br>子供や教員が権利擁護に対する意識を高めることで、子供たちが学校生活の中で安心して、安全に生活し、自分に自信をもって生活できるようになります。子供の権利擁護のもとに児童生徒が成長できる学校づくりに向け検討を進めてまいります。 | ・市内小学１年～中学３年までの児童生徒に「いじめ相談窓口案内カード」を配布。<br>・市教委作成の「児童生徒の豊かな人間関係づくりをめざして～いじめ問題対応マニュアル～」「松戸市版豊かな人間関係づくりプログラム　～いじめ防止プログラム編～」の内容の見直し、活用の推進。<br>・情報モラル教育の推進<br>・生活の決まりの見直しにおいて、児童生徒の意見を聴取する機会や議論したりする機会を学校が設けるよう促す<br>・若手教員を対象に権利擁護研修の実施 |
| | | | 施策９ | 思いやりのある豊かな心を育む道徳教育・人権教育を推進します | 学習指導課 | （道徳教育）<br>自己の生き方を考え、主体的な判断の下に行動し、自立した人間として他者と共によりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、特別の教科である道徳（以下「道徳科」）を中心に、学校の教育活動全体を通じて行う道徳教育の質の向上を図っていきます。 | ・各教科等における道徳教育および他教科との関連を意識した道徳科の授業を進める。<br>・情報モラル教育の充実を図る。 |
| | | | | | | （人権教育）<br>自分の大切さとともに他の人の大切さを認め、それぞれの権利を守ろうとする意識・意欲・態度を育てます。 | ・人権啓発リーフレット「子どもの人権（児童の権利に関する条約）」の作成および市内５年生児童へ配付する。<br>・松戸市学校教育指導方針に基づき、子どもの人権が尊重された学校づくりを進める。 |
| | | | 施策１０ | 安心感をもって学べる環境の充実を図ります（いじめ防止対策） | 児童生徒課 | いじめ問題は多様化・複雑化しており、学校だけでなく社会全体で対応していかなければならない喫緊の課題です。<br>すべての児童生徒が学校の内外問わずいじめが行われないような環境を目指すために、「いじめは絶対に許されない行為である」ことを児童生徒、保護者、学校及び教職員に周知徹底し、安心安全な環境を図ります。 | ・児童生徒の健全育成を支える適切な生徒指導の推進。<br>・いじめの未然防止・早期発見・早期対応・継続支援・再発防止の徹底。<br>・松戸市いじめ防止基本方針、学校のいじめ防止基本方針に則った指導体制の整備。<br>・教科指導と生徒指導（学ぶ意欲を支える四要素）の一体化。<br>・WEBQUの実施・分析・活用によるいじめ被害の未然防止と被害にあっている可能性の高い児童生徒の早期発見。<br>・松戸市版「豊かな人間関係づくりプログラム　～いじめ防止プログラム編～」をいじめの未然防止のため活用を促すための普及。<br>・児童生徒や保護者に寄り添った対応を取ることで安心感を与え、いじめの早期発見・早期対応に努め、いじめの重大事態０（ゼロ）を目指すため、リーガルアドバイザーやいじめ事案支援チームなどを学校へ派遣。<br>・要請訪問による情報モラル集会を開催し、SNSの利用などの注意喚起。 |

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 基本施策５ | 豊かな心を育む活動の充実 | 青少年会館、博物館や地域と学校が連携を図ることで、時代環境の変化の中で減少している子供たちが様々な人や自然、本と出合う体験活動や読書活動を充実させます。 | 施策１１ | 体験活動・交流活動を充実させます | 学習指導課 | 特別活動を中心に体験活動を充実させます。<br>外部人材や外部企業、地域や他校種等とかかわる機会を設けられるよう、情報共有を図り、市内小中学校へ周知するとともに、活動実践を広げていきます。 | ・豊かな心の育成のため、体験活動や地域との交流等を広げていく。<br>・体験活動や交流活動を通じて、問題解決能力を育み、ウェルビーイングの実現を図る。 |
| | | | 施策１２ | 青少年に多様な体験や交流、学びの機会の充実を図ります | 社会教育課 | 青少年講座等の実施 | ・青少年教室<br>・青少年教室企画実行委員（なんでも体験団）<br>・子どもに関わる人材育成事業<br>・夏休みは遊びの基地☆青少年会館へ<br>・国際交流事業<br>・青少年会館パフォーマンスデイ |
| | | | 施策１３ | 読書活動を充実します | 学習指導課 | 学校図書館専門員・支援員（学校司書）の配置による学校図書館の整備・充実を図るとともに、児童生徒が本に親しみやすく、図書室を利用しやすい環境づくりを進めていきます。 | ・学校図書館専門員・支援員（学校司書）の配置による学校図書館の整備・充実（１．３校につき１名配置の実現）を図る。<br>・司書教諭、学校図書館専門員・支援員の合同研修を実施する。<br>・第６次「学校図書館図書整備等５か年計画」に基づいた学校図書館経営への指導・助言を行う。 |
| | | | 施策１４ | 文化・社会教育と学校教育の連携を推進します | 博物館 | 博物館学芸員や学習支援専門員の専門性をいかして、博物館と学校が連携・協力し教育活動の推進を図る。<br>博物館の機能・資源をいかして、子どもたちに市域の歴史に対する理解を深めていく。 | ・博物館アワードの開催（社会科、美術科自由研究表彰）<br>・学芸員・学習支援専門員による小中学校出前授業の実施<br>・教員職場研修、博物館実習 |

## 目標３　健やかな体の育成

| 基本施策番号 | 基本施策名 | 基本施策の方向性 | 施策番号 | 施策名 | 担当所属 | 施策の方向性（５年後の姿） | 主な事業・取組 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 基本施策６ | 学校保健・体育、食育の充実 | 子供たちが生涯を通じて心身の健康の保持増進と体力の向上を図るため、学校保健や学校体育を適切に実施し、食育の充実を図ることで、望ましい生活習慣を身につけられるようにします。 | 施策１５ | 健やかな体を育む学校体育・学校健康教育を推進します | 学校保健安全担当室 | 発達段階に応じた学校保健活動の充実を目標として、歯科医師会と連携したフッ化物洗口の事業の継続と更なる拡大、医師会との連携事業「まちっこプロジェクト」の拡大を推進します。また、主な取組の一つである健康診断の実施の徹底について、健診の未受診者を減らす取り組みを進めます。 | ・保健教育の推進<br>・感染拡大防止対策と熱中症防止対策の周知徹底<br>・三師会との連携<br>・健康診断の実施を徹底<br>・フッ化物洗口現実施校の継続実施、新規実施校の拡大<br>・まちっこプロジェクトの周知、実施校拡大 |
| | | | | | 学習指導課 | 児童生徒自身が健康維持と食生活の関係について学び、自らの日常生活を振り返ることを通して望ましい食生活になるよう、自らが考え判断し行動ができるよう、食育についての指導を充実させていきます。 | 栄養教諭、学校栄養職員等とも連携をとりながら、学校だけでなく地域や自治体とともに心身の健康を支える食育の推進を図る。 |
| | | | | | 学校給食担当室 | 学校給食は、成長期にある児童・生徒の心身の健全な発達のため、栄養バランスのとれた豊かな食事を提供することにより、子どもの健康の増進を図ることを目的に実施されております。<br>給食を教材とした「食に関する指導」を充実させることで、食の自己管理能力を育成し、子どもの健康の増進を図ることができます。<br>学校給食の献立を通じて、食品の産地や旬・栄養的な特徴を学習することで、児童・生徒の食に関する知識や理解・関心を深めていきます。 | ・栄養教諭又は学校栄養職員が、担任などの関係教職員と連携し、「地場産物を活用した献立作成」の指導及び情報提供を行う。 |
| | | | 施策１６ | 望ましい生活習慣を身に着ける取り組みを進めます | 学校保健安全担当室 | 学校における健康問題を研究し、健康づくりを推進する組織である、学校保健委員会の全校設置、開催回数の増加を推進します。学校保健委員会で家庭、地域社会との連携を強化し、健康的な生活習慣作り、心の健康問題等に取り組みます。 | ・児童生徒の健康課題についての十分な実態把握<br>・保健主事を中心とした学校保健推進の為の「学校保健計画」の作成及び校内組織整備<br>・養護教諭を中心とした保健指導の充実、学校保健委員会等を通じ、家庭、地域及び学校が一体となった組織的指導 |

## 目標４　多様な教育ニーズへの対応と社会的包摂

| 基本施策番号 | 基本施策名 | 基本施策の方向性 | 施策番号 | 施策名 | 担当所属 | 施策の方向性（５年後の姿） | 主な事業・取組 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 基本施策７ | 個別の支援を必要とする子供たちへの対応 | 子供たちが学び続けることの障害となりうることには、子供自身の障害、不登校、虐待、貧困などさまざまな要因があります。それぞれの状況を把握しニーズを見極め、その子の可能性を引き出す教育をしていきます。 | 施策１７ | すべての子どもの可能性を引き出すために、特別支援教育を推進します | 特別支援教育担当室 | 多様性の理解を深め、個々の教育的ニーズに応えるとともに、すべての子どもが他者との違いを理解し、共に学びあえる学校づくりに向け、特別支援教育の充実を図る。 | ・ユニバーサルデザインを取り入れて、わかりやすく児童生徒が主体的に取り組める授業づくりをすすめる。<br>・学校現場のニーズを把握し、特別支援教育についての研修機会を確保する。（研修プログラムを整備し、教職員の研修をサポートする。）<br>・特別支援学級の全校設置、通級制度の整理拡充に向けて、ニーズを丁寧に把握し、学校状況も鑑みて関係課と連携し、新設計画を進める。<br>・児童生徒に適した学びの場の選択を進めるための就学相談を行う。<br>・特別支援学級の経営を充実させるため、会計年度任用職員の配置を行う。<br>・医療的ケア看護師が複数校を巡回対応する際の課題を整理し、改善策を講じる。（児童生徒の自立を目指した取り組みの充実に向け、関係機関との連携を強化し、体制整備をすすめる。） |
| | | | 施策１８ | 不登校児童生徒の状況に応じた支援を充実させます | 児童生徒課 | 不登校児童生徒数が毎年増加し、ニーズも多様化しております。<br>一人一人の多様な課題に対応できる切れ目のない不登校支援を推進する必要があります。どこにもつながっていない児童生徒を「０」にするために、すべての子どもたちの居場所づくりを目指した不登校支援体制を進めていきます。また、「学校に登校する」という結果のみを目標にするのではなく、児童生徒の将来的な社会的自立に向けた不登校支援の充実を進めていきます。 | ・松戸市教育支援センターの支援体制の充実と周知を図り、心理士による内面的アプローチとしての教育相談を含めた不登校児童生徒の居場所づくりの推進。<br>・ふれあい学級やほっとステーションにおいて、不登校児童生徒の社会的自立を目指した、学習支援や居場所支援の場を提供。<br>・不登校状態にある児童生徒の通いの場や多様な学習の機会を確保するため、フリースクールの月額利用料金の一部を不登校児童生徒の保護者に補助。<br>・松戸市教育支援センターとつながっている不登校児童生徒、保護者等に対し、訪問相談員によるアウトリーチ型支援の実施。<br>・スクールソーシャルワーカーや関係機関と連携し、社会的自立に向けた支援の実施。<br>・切れ目のない幅広い不登校支援を目指し、児童生徒の居場所について、関係部署との連携を強化。<br>・松戸市教育支援センターの機能強化の一環として、第一中学校みらい分校と連携し、日中に通級することが困難な不登校生徒が夕方からでも学習することができる仕組みづくりの推進。 |
| | | | 施策１９ | 教育と福祉・医療の連携を推進します | 児童生徒課 | 個別の支援を必要とする子どもへの対応において、学校、関係機関ときめ細やかな情報共有を図り、児童生徒の安心・安全な環境を整備していく必要があります。<br>学校・関係機関が協働し、共通した課題認識、支援方針をもつことで、子どもや家庭に一貫した対応をとることが期待できます。学校と関係機関との情報共有において、スクールソーシャルワーカーが調整役を担うことで、子どもを支えるネットワーク体制の強化を進めていきます。 | ・関係機関との連携を通じた支援の展開する<br>・継続的な保護者への支援、学校への働きかけおよび自治体への体制整備への働きかけの実施。 |

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 施策２０ | ヤングケアラー、貧困家庭の子供の支援を充実させます | 児童生徒課 | 貧困を早期に発見し、解消していくための策を講じていくためには、児童生徒の状態を日常的に観察できる教員の「気づき」や、学校として適切な支援機関につなげていく必要性があります。<br>スクールソーシャルワーカーが学校に出向き教員からの相談を受けるなかで、早期に教員が子どもの状態像に気づけるよう働きかけたり、貧困状態にある家庭やヤングケアラーの状態になっている子どもを早期に発見し、適切な支援につなげていくことが期待できます。<br>引き続き、支援が必要な家庭を早期発見し、適切な支援につなげていく体制の充実を進めてまいります。 | ・関係機関との連携を通じた支援の展開する<br>・継続的な保護者への支援、学校への働きかけおよび自治体への体制整備への働きかけの実施。 |
| 基本施策８ | 多文化理解と帰国・外国人児童生徒への支援の充実 | 近年の外国人人口の増加はそのまま日本語指導のニーズに結び付いていることから、子供の状況に応じて適切に対応し学び続けられるようにします。さらに、そのことは、学校での多文化理解へのチャンスでもあることから、異なる文化を尊重する子供の育成につなげていきます。 | 施策２１ | 児童生徒の多文化理解を進めます | 学習指導課 | 千葉大学園芸学部等と連携を図り、学校のニーズに応じた留学生の派遣事業を推進することで、多文化理解に関する教育の充実に努めます。<br>また、国籍に関係なく、児童生徒が互いに認め合い、安心して生活できる居場所となるような学校づくりを推進します。 | ・千葉大学園芸学部等の留学生派遣事業の推進する。<br>・松戸市学校教育指導方針に基づき、人権教育や多様性尊重条例について周知するとともに、計画訪問等を活用し、道徳教育の推進や多様性が尊重される学級づくりについて指導・助言を行う。 |
| | | | 施策２２ | 帰国・外国人児童生徒への支援を充実させます | 学習指導課 | 日本語を母語としない児童生徒が、学校生活を送る上でできるだけ支障のないよう、日本語を段階的に習得できる指導体制を構築します。 | ・来日してから間もない児童生徒を対象に、初歩的な日本語指導を実施し、児童生徒の負担軽減を図る。<br>・状況に応じ「にほんごルーム」を学校に設置する。<br>・日本語レベルが設定している基準に達していないと思われる児童生徒に対し、拠点校を設け他校からの通級による日本語指導を実施する。 |
| 基本施策９ | 夜間中学の教育的支援と教育活動の充実 | | 施策２３ | 学び直しへのチャレンジを支援します | 学務課 | 市民等を対象に、みらい分校における学びや学び直しを支援します。 | ・市民等へ広報の充実を図ります（広報まつど・ホームページによる周知。みらい分校で作成したチラシ・ポスター等の公共施設への掲出）。<br>・生徒募集・就学に関する手続き（申込受付・入学審査等）を行います。<br>・県費教職員の人事の適正配置に努めます。 |

| 目標５　家庭・学校・地域の連携と協働の推進 | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 基本施策番号 | 基本施策名 | 基本施策の方向性 | 施策番号 | 施策名 | 担当所属 | 施策の方向性（５年後の姿） | 主な事業・取組 |
| 基本施策１０ | 地域の教育力の向上と地域の教育資源の活用の推進 | 子供たちの健全な成長のためには家庭・学校・地域の連携と協働が不可欠です。そこで、家庭教育力を継続して高めることで、地域の教育力を高め、その力が学校を支援できるようにします。 | 施策２４ | 学校・家庭・地域の連携や多様な人材の幅広い活躍により地域の教育力を向上させます | 教育政策研究課 | 少子化や核家族化の進行、地域のつながりの希薄化などにより、家庭が担ってきた基本的な生活習慣や価値観の形成、地域が育んできた多様な人との関わりや体験活動の機会といった教育の力は弱まりつつあります。<br>学校・家庭・地域が力を合わせて子供を支えることで、学校は、家庭と地域の支えを受けて教育活動をより豊かにすることができ、家庭と地域は、学校を中心に住民同士のつながりを強めることができます。<br>学校・家庭・地域が一緒になって子供を育てる文化を根付かせ、児童生徒の学びの幅を広げることができるよう検討を進めます。 | ・コミュニティ・スクールの推進<br>・地域学校協働活動の推進 |
| | | | 施策２５ | 家庭教育力の向上を支援します | 社会教育課 | 各小学校に家庭教育学級を設置。学校を越えた交流などを行うＭＣＲ学級の開設。また、小中学校と地域の方々の協力のもと、家庭教育講演会を開催する | ・小学校家庭教育学級講演会<br>・ＭＣＲ学級<br>・家庭教育講演会<br>・各45校小学校家庭教育学級 |
| | | | 施策２６ | 部活動の地域展開などを進めます | 学習指導課 | 他市の先行事例や本市の研究内容を検証するとともに、休日部活動の地域展開実現に向けた本市の動きに協力をしていきます。 | ・ガイドライン遵守による部活動運営の適正化。<br>・教育委員会主催の大会を精選し、各協会主催の大会へと移行していく。<br>・千葉県小中学校体育連盟松戸支部との委託事業の業務の見直しを図る。 |

## 目標６　人生100年時代を見据えた生涯学習の推進

| 基本施策番号 | 基本施策名 | 基本施策の方向性 | 施策番号 | 施策名 | 担当所属 | 施策の方向性（５年後の姿） | 主な事業・取組 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 基本施策１１ | 市民の学習機会の確保と地域人材の育成 | 人生100年時代において、社会人の学び直しのニーズも拡大していることから、市民が学びたいときに学べる機会を増やすとともに、地域人材を育成します。 | 施策２７ | リカレント教育を進めます | 社会教育課 | 学び直しへのチャレンジを支援します<br>「やさしい教養講座」の開催を通じて、学び直しのきっかけづくりを支援します | 中学生程度の科目、内容（情報、英語、社会、国語、数学）を扱う「やさしい教養講座」の開催 |
| | | | 施策２８ | 豊かな教養を育む機会の充実を図ります | 社会教育課 | 文化ホールが「学びの拠点」として、幅広い市民の学習活動の場となるよう機能の充実や利活用の促進を図ります | ・関連部署との連携による子育て支援施設、中高生の居場所、国際交流事業等の展開<br>・文化ホール、ギャラリーについて、展示以外の用途を含めた幅広い活用の検討<br>・文化ホール全体の利活用の促進につながる事業、施設整備等の検討 |
| | | | 施策２９ | 図書館機能を向上させ、文化・社会教育施設と連携した学びやすい環境づくりを進めます | 図書館 | 松戸市の蔵書数は、令和６年度末で約７０万冊と人口４０万人以上の自治体の中で最も少なく、また県内でも一人当たりの蔵書数が最下位です。この状況を改善し市民の「知りたい」という要望に応え、図書館機能の向上と学びやすい環境づくりを進めるため、計画的に資料を収集し、多様な蔵書の構築を図ります。 | ・短期的な蔵書保管場所の確保として、外部書庫の活用を進めます。<br>・今後の図書館整備に併せて、長期的な蔵書増の取り組みについて具体的に検討します。<br>・市民ニーズや社会の変化に対応した資料を、計画的に収集します。 |
| | | | 施策３０ | 市民のための学習相談体制の充実を図ります | 図書館 | 簡易な質問から専門的な内容に至るまで、市民のあらゆる場面における学習活動を情報面から支援するため、現在行っている調べもの相談（レファレンス）体制を一層強化し、より専門的で多様な相談に応じられる体制を構築します。 | ・レファレンスサービスに対応できる専門知識を持った司書を配置・育成し、相談体制を強化します。<br>・多様な調査に対応できるレファレンス資料を計画的に整備します。 |
| | | | 施策３１ | 宇宙や科学の楽しさを知る機会の充実を図ります | 施設担当室 | 市民会館では、昭和53年からプラネタリウムを運営しており、より多くの利用者に宇宙や科学への関心を持つ機会の提供を行いたいと考えております。<br>利用者がプラネタリウムに興味・関心を持ち、プラネタリウムの楽しさを知る機会を提供を充実させることで、利用者が宇宙や科学への関心を高め、創造性あふれる人材育成の一助になれますよう取り組んでまいります。 | ・季節や記念日にちなんだ特別投影及び関連イベントの積極的開催<br>・市内小学校へ団体投影の周知活動の推進<br>・プラネタリウム室の利用促進に向けた方策の検討 |
| | | | 施策３２ | 多様な主体との連携・協働を推進します | 社会教育課 | 市内４大学との連携、協働により、その教育資源を市民の学びとつなぎ、地域の教育力向上を図ります | ・各大学の特徴を生かした連携講座（市民大学講座）の開催<br>・各大学との包括連携協定に基づく調査研究事業の実施 |

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 基本施策１２ | 松戸の歴史・文化の保存・活用と郷土愛の醸成 | 松戸の歴史・文化に市民が触れ、親しむ機会を増やすため、文化財の保存・活用を進めるとともに、博物館・戸定歴史館の魅力を高めます。 | 施策３３ | 文化財の保存や活用による歴史的・文化的資源への興味・関心を高めます | 文化財保存活用課 | 行政や関係団体のみならず、地域に暮らす人々とも積極的に連携・協働し、文化財の保存・活用を推進するための基本的な考え方をまとめたマスタープランである「文化財保存活用地域計画」が掲げるこれらの施策を推進することで文化財の保存・活用と、それを担う人材を育成し、魅力ある街づくりに繋げる<br>郷土の歴史文化や文化財についての学びを通じて松戸市の価値や魅力を見出し、大切に次の世代へ継承すると共に多くの人々へ伝える。そのことにより市民の郷土への愛着や誇りを育み、相互のつながりを深め、行政が市民と一体となって「文化と教養のまちづくり」を実現する。 | ・松戸市文化財保存活用地域計画の推進<br>・文化財に関する調査研究及びその成果の整理、報告書の作成、活用を推進<br>・文化財の指定や保護・活用の推進<br>・地域に伝承されている伝統芸能等の保護及び次世代継承への支援<br>・松戸の歴史・文化の研究による「知」の集積<br>・歴史や文化に触れる機会の提供<br>・文化財資料、美術品資料の保存施設の整備及び学習活動への活用<br>・文化財資料、美術品資料の整理・データベース化・公開を推進<br>・文化財に関する効果的な情報発信を推進<br>・松戸版ユニークベニューの推進 |
| | | | 施策３４ | 博物館の展示リニューアルにより、松戸の歴史的価値を伝えます | 博物館 | 地域の貴重な文化財資料の保存・活用を通して、歴史文化の価値を伝えていくとともに、博物館が新たな文化施設としての役割を果たしていく。 | 博物館リニューアル基本構想・基本計画の推進<br>・本計画は、歴史文化に恵まれた松戸市の博物館として、使命を果たすため５つの目標に取り組んでいく。<br>（５つの目標）<br>①これまで蓄積してきた研究成果や貴重な文化財など松戸市立博物館の価値をアピールし、博物館の認知度アップを目指す。<br>②千駄堀エリアの文化環境や自然環境を生かし、周辺施設との連携を強化し、市民のための文化交流拠点をつくりあげる。<br>③家族で楽しめて集える博物館をめざし、新規利用者の開拓に努め、共に博物館を盛りあげていく仲間づくりを推し進める。<br>④こどもも大人も松戸の歴史と文化を楽しく学ぶことができる「こどもミュージアム」を整備し、常設展示全体の充実も図る。<br>⑤多様な利用者に対応できるよう施設の充実を図り、今後も持続可能な博物館活動を展開できるよう施設･設備の長寿命化を図る。 |
| | | | 施策３５ | 「21世紀の森と広場」周辺の文化施設の交流を推進します | 博物館 | 千駄堀地区３館連携文化交流事業の推進 | ３館（２１世紀の森と広場、森のホール２１、博物館）連携事業として継続性のある取組を行い、積極的な広報活動に努めていく。<br>・共通テーマによるイベントの実施<br>（３館連携スタンプラリー、３館をめぐるツアーなど）<br>・事業関連パンフレット等の作成・配布<br>・森のプロローグを活用した博物館及び企画展のPR |
| | | | 施策３６ | 戸定歴史館の魅力を高めます | 戸定歴史館 | 戸定邸及び戸定歴史館の魅力を高め、多世代が関心を持ち、学びを育む。<br>・2034年に築150年を迎える戸定邸の価値や魅力を適切に保存し、公開活用を行いながら次世代に継承していく。<br>・収蔵資料等を公開し、市民が文化芸術に触れる機会を充実させ、歴史文化への理解を深める。 | ・重要文化財旧徳川松戸戸定邸保存活用計画のとおり、保存修理・耐震補強・バリアフリー化などを進めるため、設計に係る予備調査や耐震診断を実施する。<br>・館蔵資料を継続的に調査研究しつつ、新たな戸定邸に関わる寄託資料を収集、調査研究し、新たな情報の公開を継続していく。<br>・松戸シティガイドと連携する。<br>・展覧会ごとに解説シートを作製する。<br>・子ども用展示解説を作成するなど、子どもたちに「松戸徳川家」を知ってもらう機会を増やす。 |

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 基本施策１３ | 文化・芸術に触れ、親しむ機会の確保 | 市民が良質な芸術に触れる機会を確保するとともに、市民の文化活動を支援します。 | 施策３７ | 市民の文化・芸術活動や自主的な学びの充実を図ります | 社会教育課 | 文化祭、美術展、書道展の開催を通じ、市民の文化芸術活動の発表の場を提供する<br>松戸市社会教育関係団体（文化系）の活動支援 | ・松戸市文化祭の開催<br>・松戸市美術展覧会の開催、松戸市美術会展の開催支援<br>・松戸市書道展の開催<br>・松戸市社会教育関係団体の認定による活動支援<br>（「まなびぃネット」による情報発信、施設利用料の減免等） |
| | | | | | | 松戸市文化振興財団への補助金交付及び、松戸市文化会館及び松戸市民劇場の指定管理者への管理代行料支払を通じて、市民に多様な文化・舞台芸術に触れる機会を充実させる | ・松戸市文化振興財団運営費補助金のうち、事業補助金<br>・松戸市文化会館及び松戸市民劇場の指定管理者への管理代行料 |

## 目標７　教育デジタルトランスフォーメーション（ＤＸ）の推進

| 基本施策番号 | 基本施策名 | 基本施策の方向性 | 施策番号 | 施策名 | 担当所属 | 施策の方向性（５年後の姿） | 主な事業・取組 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 基本施策１４ | 教育ＤＸの推進 | 令和の日本型学校教育の実現に向けて、ICTを活用した授業改革・教育データの利活用を進めるとともに、校務DXにより教職員がより子供たちに向き合える時間を確保します。 | 施策３８ | ICTを活用した学びの支援の充実を図ります | 学習指導課 | 児童生徒がデジタルの良さを実感し、効果的に活用しながら学習を進める授業の展開が可能となるよう調査研究していきます。また、児童生徒がデジタルドリルを活用する割合が高まり、個に応じた方法での基礎基本の定着が図れるような環境づくりを整えていきます。 | ・学校訪問等を通じてICT活用の状況を把握するとともに、各教科の特性や個々の児童生徒の実態に合わせた効果的な活用について指導、助言をする。<br>・授業におけるICTの活用事例やデジタルドリルの活用事例を、市内小中学校に周知する。<br>・ICT支援員を配置し、授業におけるタブレット端末の操作補助等、児童生徒への学習支援を行う。 |
| | | | 施策３９ | 教職員のICT活用指導力を向上させます | 学習指導課 | 教員がICT活用に関する技能を高めると共に、ICTを目的に応じて、効果的に取り入れた授業力の向上を目指していきます。 | ・学校訪問等を通じてICT活用の状況を把握するとともに、各教科の特性に合わせた効果的な活用について指導、助言をする。<br>・教員のスキルアップや困りごとの解決に寄与する情報発信を充実させる。<br>・研究指定校の良い取組や全体に関わる問題点の解決方法等を、随時速やかに市内全校に発信する。 |
| | | | 施策４０ | 校務DXを推進します | 学校施設課 | 校務系・学習系ネットワークを統合し教職員用端末の１台化を行う。<br>併せて、汎用クラウドツールを活用することで、教職員、学校内外の関係者及び教育委員会とのコミュニケーション・情報共有の迅速化・活性化等、事務の負担軽減を実施します。<br>また、校務支援システムのクラウド化により、校務をロケーションフリーとすることで、効率的かつ柔軟な働き方が可能となります。<br>なお、クラウド環境を活用することで、大規模災害発生時等の非常時にデータ損失やデータにアクセスできない事態の発生を防ぎ、場所や時間を選ばない迅速な情報共有や意思決定、業務の実施が可能となり、スムーズな学校再開や、安全で安心な教育活動の継続性が確保できます。 | ○主な事業<br>次世代校務ＤＸ環境構築<br>○取組<br>・ネットワーク回線及びセキュリティ基盤の整備<br>・クラウドストレージ、学校における文書管理システムの導入等による校務のデジタル化 |
| | | | 施策４１ | 教育データの分析・利活用を推進します | 学習指導課 | 教育に関連する情報をデータ化し紐づけることで、教育のデジタル化を推進していきます。<br>また、デジタルデータを利活用することで、児童生徒の個別最適化された学習を実現するとともに、児童生徒の心理状態を把握し問題が深刻化する前に適切に対処できるような環境づくりを進めていきます。<br>学校・学級の教育データを俯瞰し、経営指導を最適化することや、児童生徒一人一人の情報を多角的に深堀し支援に生かすことで、自己調整できる児童生徒を育成できるよう研鑽していきます。 | ・教育データの意味や定義を揃えるデータの標準化を進めていく。<br>・児童生徒の学校生活における満足度等をデジタルデータとし、精神的な健康や学校環境の改善へと役立てる。 |

## 目標８　指導体制・教育環境の整備

| 基本施策番号 | 基本施策名 | 基本施策の方向性 | 施策番号 | 施策名 | 担当所属 | 施策の方向性（５年後の姿） | 主な事業・取組 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 基本施策１５ | 適切に教育が受けられる体制や環境の整備 | 子供たちが適切な教育を受け続けられるように、働き方改革を進め、生き生きとした教職員を増やすとともに、学校の安全を確保します。また、必要とする保護者への経済的支援を行います。 | 施策４２ | 教員の働き方改革を進め、働きやすい勤務環境を整備します | 学務課 | 教職員が、心身ともに充実した状態で、「働きやすさ」と「働きがい」を両立し、「すべての子どもたちへのより良い教育の実現」を目指し、学校現場の業務改善と多忙化解消に取り組みます。 | ・給特法の一部改正に伴い、教員の業務量の適切な管理と健康、福祉を確保するための措置を実施するための計画の策定などに努める。<br>・校務のＤＸ化などによる業務の効率化及び環境整備を進め、教職員が子どもと関わる時間を確保していくことで、「働きやすさ」と「働きがい」の向上を目指す。<br>・共同学校事務室を市内全域に設置し、事務職員の業務の効率化を図り学校運営参画を促進することで、学校全体の業務改善を図る。 |
| | | | 施策４３ | 生き生きと学び続ける教職員を育みます | 学務課 | ・臨時的任用教諭や若手教職員の人材育成に取り組みます。 | ・退職校長会と連携して臨時的任用教諭に対する支援者派遣事業を継続し、若手教員の支援育成を行う。<br>・退職者から募った支援者を派遣し、事務職員や養護教諭等の一人職の支援育成を行う。 |
| | | | | | 学校保健安全担当室 | 安全衛生委員会の活動の推進と職場の業務改善など、働き方改革と併せて対策を行い、高ストレス者の割合を減らすとともに、産業医に協力してもらい、オンラインでの面談など職員が相談しやすい環境整備を推進していきます。 | ・「ストレスチェック」を活用した教職員のメンタルヘルス対策の推進<br>・WEB申請によるストレスチェックの全職員実施<br>・個々の分析結果からの学校産業医による希望面談の実施<br>・ストレスチェックの分析による高ストレス者の傾向の把握<br>・各学校の傾向からの組織的な対応への支援 |
| | | | 施策４４ | 学校の危機管理と非常時の学びを保障するための取り組みを推進します | 学務課 | ・生命尊重を基盤とした危機管理体制を構築します。<br>・非常時の教育継続を見据え、平時の体制を見直します。 | ・各学校で策定された学校版BCP（教育継続計画）の見直しを図り、不測の事態においても教育活動が継続して行われるよう取り組む。 |
| | | | | | 学校保健安全担当室 | 全ての児童生徒が、自ら適切に判断し、主体的に行動できるよう安全に関する資質、能力を身に付けること、地域と連携を強化しながら学校管理下における児童生徒の死亡事故発生件数について限りなくゼロにすることを目指します。 | ・安全教育の充実、KYT学習の促進、安全対策の強化<br>・学校安全計画、学校危機管理マニュアルの充実<br>・各種マップ、マイタイムライン等を活用した防災・防犯意識を育む効果的な指導の推奨<br>・学校安全計画、学校危機管理マニュアルの評価・見直しへの継続的な支援<br>・スクールガードの効果的な活動支援及び交通量の多い交差点へのさらなる安全対策の検討<br>・松戸市交通安全プログラムに則った、通学路の安全性を高めるための学校、関係機関との連携強化と交通安全指導の徹底<br>・ＧＰＳ端末購入支援事業の活用を推進 |
| | | | 施策４５ | 経済的理由によって、学びを止めない支援を行います | 学校財務課 | 児童生徒数の減少や経済状況の変化等により、就学援助の申請者は減少傾向にあります。<br>しかしながら、支援を必要とする家庭が制度を十分に活用できていない可能性もあることから、申請し易い環境を整備し、必要な支援を行きわたるようにすることで、経済的理由によって学びが止まることのないよう適切な教育を受ける機会を確保します。 | ・必要な支援が行き届くよう周知活動を推進<br>・手続きの簡易、迅速化に向けたオンライン申請の実施 |

## 目標９　魅力ある教育施設の整備

| 基本施策番号 | 基本施策名 | 基本施策の方向性 | 施策番号 | 施策名 | 担当所属 | 施策の方向性（５年後の姿） | 主な事業・取組 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 基本施策１６ | より質の高い安全安心で魅力ある教育施設の整備 | 子供たちが、より良い環境で学べるようにするため、魅力ある学校施設のあり方を検討するとともに、老朽化した施設の長寿命化を進めます。 | 施策４６ | 適正規模・適正配置を含め、これからの魅力ある学校施設のあり方の検討を進めます | 教育政策研究課 | 児童生徒数が減少している学校では、クラス替えや切磋琢磨する教育活動などが困難となり、増加している学校では、学校施設を活用した教育活動の展開などが制約される場合があります。<br>松戸市教育振興基本計画の策定を踏まえて、児童生徒が伸び伸びと成長することができる、より魅力ある学校づくりに向け、学校の規模及び配置の適正化を含めた新しい学校施設のあり方について検討を進めます。 | ・(仮)新しい学校施設のあり方基本方針の策定 |
| | | | 施策４７ | 小中学校施設の老朽化対応及び学習環境の整備を進めます | 学校施設課 | 老朽化している学校校舎について、健全な状態に保ち、安全・安心・快適な学校環境を確保するため、施設の耐久性を高める長寿命化工事を実施し、財政負担の軽減・平準化を図り、さらに、建物の物理的な補修だけでなく、現代の教育ニーズに合わせた環境面やバリアフリー化等への機能向上を一体的に行うことで、児童・生徒が質の高い学習ができる教育環境を整備します。 | ○主な事業<br>・校舎の長寿命化改修工事<br>○取組<br>・学校の必要諸室の決定ほかゾーニング整理<br>・基本・実施設計委託<br>・仮設校舎計画<br>・用地測量 |
| | | | 施策４８ | 松戸駅周辺の文化拠点整備を推進します | 施設担当室 | 松戸駅周辺は、都市機能が更新の時期を迎えていることやまちの活力が失われつつあることを背景に再整備が必要とされています。新拠点ゾーンの北側には、教育委員会が所管する図書館・美術ギャラリー・ホール・プラネタリウム機能を含む文化複合施設の整備が検討されていることから、50万都市として求められる各機能の研究を進めてまいります。 | ・市民会館での利用状況の分析や他の文化複合施設でのホール・プラネタリウム設備事例等の情報収集<br>・文化複合施設の検討の中で、求められる施設規模や機能、プラネタリウムの役割について研究を進めて行く |
| | | | | | 文化財保存活用課 | | 松戸駅周辺の文化拠点整備の検討を進める中で、地域の文化芸術振興や本市が所蔵する美術資料の活用方法等、その方向性や役割、規模などについて研究を進めます。 |
| | | | | | 図書館 | | 今後の図書館ネットワークのあり方や方向性を検討するとともに、その中核となる中央館の整備に向け、必要な機能や規模、課題やニーズ等について、研究を進めます。 |
| | | | 施策４９ | 文化・社会教育施設とスポーツ施設の老朽化対応及び再整備を進めます | 施設担当室 | 文化施設や社会教育施設は老朽化が進んでおり、適切な対策を実施しないと安全な施設運営が維持できず、市民へ生涯学習の場を提供することができなくなります。これからも、利用者が安全かつ快適に利用を続けることができますよう、文化会館については、計画的な修繕を行うとともに、大規模改修計画の策定を目指します。また、青少年会館やタウンスクール根木内等の社会教育施設は、長寿命化計画の策定に取り組んでまいります。 | ・文化会館の計画的な修繕における指定管理者及び関係部署との協議及び実施<br>・大規模改修計画及び長寿命化計画の策定に向けた関係部署とのヒアリング等の実施 |

資料３　（令和7年9月16日）

# （仮）学びの松戸モデル（松戸市教育振興基本計画・第１期）
# 素　案

## 目　次


第１章　計画の策定にあたって
- 第１節　計画策定の趣旨
- 第２節　計画の位置づけ
- 第３節　計画の対象
- 第４節　計画の期間
- 第５節　計画策定のプロセス
- 第６節　教育に影響のある社会状況の変化と取り組むべき課題
- 第７節　松戸市の教育を取り巻く現状と課題

第２章　計画の体系
- 第１節　松戸の教育の目指す姿
- 第２節　基本理念
- 第３節　基本的な考え方
- 第４節　目標と基本施策
- 第５節　施策

第３章　計画の推進
- 第１節　検証改善サイクル(PDCA サイクル)の実践
- 第２節　新たな教育上の課題への対応

資料編
- １　学びの松戸モデルに関する重要業績評価指標（KPI）の達成状況と主要施策の推進状況及び学識経験者等からのコメント（R4・R5）
- ２　統計その他
- ３　松戸市教育振興審議会
- ４　市民アンケート調査の結果
- ５　子供ワークショップの結果

# 第１章　計画の策定にあたって

## 第１節　計画策定の趣旨

松戸市教育委員会（以下、「市教委」とする。）においては、予測が極めて難しいこの時代の中で、将来の社会変化に対応できる「生きる力」を子供たちに育み、さらには生涯にわたる市民の主体的な学びを支えることで、全ての市民がよりよい社会生活を送ることができるようにするための指針として、令和 2(2020)年度に、「学びの松戸モデル」を策定しました。

指針策定後、国では、令和 5(2023)年度に、第 4 期となる「教育振興基本計画」を策定し、2040 年の社会をより良いものとするため、ウェルビーイングの理念を掲げ、その実現に向けて施策を展開しています。また、千葉県でも令和 7(2025)年 3 月に、千葉県教育振興基本計画の第 4 期を策定しました。これらは、明治の学制発布以来 150 年来の大きな教育改革と位置付けられている「令和の日本型学校教育」にも資するものであり、不易と流行を意識した大切な計画です。

また、令和 4(2022)年度に全面実施された学習指導要領のもと、子供たち一人ひとりに公正に個別最適化され、資質・能力を一層確実に育成できる教育 ICT 環境を実現する GIGA スクール構想により、学校での学びも大きく変化しています。

そして、社会教育では、誰もが生涯にわたり必要な学習を行い、その成果を活かすことができる生涯学習社会の実現に向けた取り組みの必要性はより一層高まっています。市教委としても、多様な主体と連携・協働しながら、一人ひとりが主体的に学びに向かえるよう取り組む必要があります。

そこで、市教委では、「学びの松戸モデル」の理念を踏襲しつつも、国や県の教育振興基本計画を参酌し、新たに、「学びの松戸モデル（松戸市教育振興基本計画・第 1 期）」（以下、「本計画」とする。）を策定しました。これまでの基本理念である「ことばを育み　人がつながる　学びの松戸」を大切にしながら、「ことば」を通じて、論理的思考力、批判的思考力を育成することで、人が「つながる」ためのより質の高いコミュニケーション能力を身に付け、社会で生活する人々が幸福感を感じられるように教育施策を展開していきます。

## 第２節　計画の位置づけ

本計画は、教育基本法（平成 18 年法律第 120 号）第 17 条第 2 項に規定された、本市の教育振興のための施策に関する基本的な計画です。

また、本計画は、市長と教育委員会の協議の場である総合教育会議における議論を踏まえ市長が策定した「松戸市教育大綱」を尊重し策定します。さらに、「松戸市総合計画」や「（仮

称）松戸文化スポーツ創造のまち推進方針」などの関連計画等と整合性を図っています。

## 第３節　計画の対象

本計画は、生涯学習（ただし、市長が管理し、及び執行する教育に関する事務は除く。）及び市教委が所管する小学校・中学校・高等学校の学校教育を計画の対象範囲とします。

## 第４節　計画の期間

本計画の期間は、令和 8(2026)年度から令和 12(2030)年度までの 5 年間とします。

## 第５節　計画策定のプロセス

（文案検討中）

## 第６節　教育に影響のある社会状況の変化と取り組むべき課題

### (1) Society5.0 の到来

我が国が目指すべき未来社会の姿であり、狩猟社会（Society 1.0）、農耕社会（Society 2.0）、工業社会（Society 3.0）、情報社会（Society 4.0）に続く新たな社会です。第 5 期科学技術基本計画（平成 28(2016)年 1 月 22 日閣議決定）において、「サイバー空間とフィジカル空間を高度に融合させたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する人間中心の社会」として Society 5.0 が初めて提唱されました。第 5 期科学技術基本計画で提示した Society 5.0 の概念を具体化し、現実のものとするために、令和 3(2021)年 3 月 26 日に閣議決定された第 6 期科学技術・イノベーション基本計画では、我が国が目指すべき Society 5.0 の未来社会像を「持続可能性と強靭性を備え、国民の安全と安心を確保するとともに、一人ひとりが多様な幸せ（well-being）を実現できる社会」と表現しています。

### (2) グローバル化の進展

グローバル化が急速に進んでおり、格差の拡大や貧困、社会の分断、環境問題など地球規模の課題が深刻化しています。首都周縁部に位置し、外国人市民が増加する本市は多種多様な人々と文化が流入しており、外国語でのコミュニケーションスキルを高め、多様な文化・価値観を理解し、尊重する姿勢を身に付けることが求められます。

本市では、日本人市民と外国人市民がさまざまな価値観を認め合いながら、共に学び、共に働き、共に安心して暮らすことができる「多文化共生社会」の実現を目指していくため、令和5年2月、「松戸市多文化共生のまち推進指針」を策定し、多文化共生推進への理念や基本方針を示しました。この指針に基づき、行政だけではなく、全ての市民、市民団体、企業等と連携を図りながら、多文化共生推進へ向けて取り組んでいます。

(3) SDGs（持続可能な開発のための目標）が目指す社会

「SDGs（持続可能な開発目標）」とは、平成13(2001)年に策定されたミレニアム開発目標（MDGs）の後継として、平成27(2015)年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。ここに掲げられた17のゴール（目標）の中には、「ゴール4　質の高い教育をみんなに」として、「すべての人々に包摂的かつ公正な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する」ことも含まれています。

本市は、令和4(2022)年3月策定の「松戸市総合計画」において、「多世代がともにいきいきと思い思いに暮らすことができるまち　やさシティ、まつど。～つよくしなやかに　みんなで松戸の新たな時代を創ろう～」という将来都市像を描き、その展望を実現するために設定した基本目標のうちの一つに、「基本目標6　SDGs（持続可能な開発目標）を推進する社会～人と環境にやさしいまちづくり～」を掲げています。そして、令和4(2022)年5月20日に内閣府から「SDGs未来都市」に選定され、「自治体SDGsモデル事業」について支援を受けながら、推進しています。

(4) 地域共生社会

総務省統計局によれば、令和6(2024)年10月1日時点で、我が国の総人口は約1億2,380万人となっており、平成26(2014)年10月1日時点の約1億2,724万人から約344万人の減少、65歳以上の割合は、令和6年10月1日時点が約29.3%で、平成26年10月1日時点の約26.0%から3.3ポイント上昇しています。高齢化や人口減少が進み、人と人とのつながりが弱まる中、地域住民や地域の多様な主体が「我が事」として地域社会に参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えて「丸ごと」つながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会である、地域共生社会の実現が重要となっています。

本市では、市内15地区が基盤となるように、町会自治会連合会や地区社会福祉協議会の区割りを整備し、各地区ごとに「地域づくり交流会」を開催するなど、地域で支えあう意識を高める取り組みを推進してきました。さらに、制度の狭間に対応できるように、「福祉まるごと相談窓口」を設置するなど、包括的に相談を受け止める体制も整備しています。令和2(2020)年4月には、総合政策部に地域共生課を新設し、連携体制の強化を図り、地域共生

社会の実現に向けた取り組みを推進しています。

(5) 人生 100 年時代

WHO（世界保健機関）の世界保健統計 2024 年版によると、日本の平均寿命は、84.5 歳（男性 81.7 歳、女性 87.2 歳）で世界一長寿の国となっています。また、健康寿命（健康上の問題で日常生活に制限のない期間）については、73.4 歳（男性 71.9 歳、女性 74.8 歳）でシンガポールに次ぎ世界第 2 位となっています。平均寿命が伸び続ける中で、いかに、平均寿命と健康寿命の差を縮めていくかが課題となっていますが、心身ともに健康な国民の育成と、健康、安全で幸福な生活のために必要な習慣を養うとともに、運動を通じて体力を養い、心身の調和的発達を図ることは教育の大切な役割です。

さらに、健康、栄養、医療、教育、テクノロジー、衛生、所得等の他分野における状況の改善により、平均寿命が上昇し、アメリカのカリフォルニア大学、ドイツのマックス・プランク研究所の調査によると、平成 19(2007)年に日本で生まれた子供の半数が 107 歳より長く生きると推計されています。

100 年という長い期間をより充実したものにするためには、幼児教育から小・中・高等学校教育、大学教育、更には社会人の学び直しに至るまで、生涯にわたる学習が重要です。人生 100 年時代に、高齢者から若者まで、全ての国民に活躍の場があり、全ての人が元気に活躍し続けられる社会、安心して暮らすことのできる社会をつくることが重要な課題となっています。

(6) ウェルビーイング

ウェルビーイングとは、身体的・精神的・社会的によい状態にあることをいい、短期的な幸福のみならず、生きがいや人生の意義など将来にわたる持続的な幸福を含むもので、個人や、個人を取り巻く場や地域、社会が持続的によい状態であることを含む包括的な概念とされています。

経済的な豊かさだけでなく、精神的な豊かさや健康も含めて幸福や生きがいに注目が集まっています。国の第 4 期教育振興基本計画では、日本社会に根差したウェルビーイングの向上を目指しています。その中では、従来どおり自己肯定感や自己実現などの獲得的要素と、人とのつながりや利他性、社会貢献意識などの協調的要素を調和的・一体的に育み、日本社会に根差した調和と協調に基づくウェルビーイングを、教育を通じて向上させていくことが求められています。

(7) DX（デジタルトランスフォーメーション）

DXは「Digital Transformation（デジタルトランスフォーメーション）」の略語で、デジタル技術の活用によって、社会や生活、ビジネスモデルなどをよりよいものに変革することをいいます。

経済産業省の「デジタルトランスフォーメーションを推進するためのガイドライン」では、DX を「企業がビジネス環境の激しい変化に対応し、データとデジタル技術を活用して、顧客や社会のニーズを基に、製品やサービス、ビジネスモデルを変革するとともに、業務そのものや、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立すること」と定義し、近年、企業や行政など、さまざまな組織においてDX化が積極的に進められています。

教育分野においても、データやデジタル技術の活用によって、学校教育の在り方や教育手法の変革を行うことが求められ、文部科学省では、教育DXを

1　教育データの意味や定義を揃える「標準化」（ルール）
2　基盤的ツール（MEXCBT、EduSurvey）の整備（ツール）
3　教育データの分析・利活用の推進や、教育データ利活用にあたり自治体等が留意すべき点の整理（利活用）

の三本柱で進めています。GIGAスクール構想も、そのための施策の一つです。

(8) インクルーシブ

インクルーシブとは包括や包摂という意味で、インクルーシブ社会とは、障害や性別、国籍、人種、年齢などあらゆる多様性を認め、全ての人がお互いの人権や尊厳を大切にし、支え合いながらともに生活できる共生社会をいい、多様な個人の能力が発揮されている活力ある社会です。

インクルーシブは、先にも述べたとおり、SDGsにおける4つ目の目標としても「すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を推進する」ことが掲げられています。

そして、「インクルーシブ教育システム」とは、障害者の権利に関する条約によれば、人間の多様性の尊重等の強化、障害者が精神的及び身体的な能力等を可能な最大限度まで発達させ、自由な社会に効果的に参加することを可能とするとの目的の下、障害のある者と障害のない者が共に学ぶ仕組みであり、障害のある者が教育制度一般から排除されないこと、自己の生活する地域において初等中等教育の機会が与えられること、個人に必要な「合理的配慮」が提供される等が必要とされています。その構築のため、特別支援教育を着実に進めていく必要があると考えられています。

(9) 令和の日本型学校教育

これまでの我が国の学校教育は、学校が学習指導のみならず、生徒指導の面でも主要な役

割を担い、児童生徒の状況を総合的に把握して教師が指導を行うことで、子供たちの知・徳・体を一体で育む「日本型学校教育」として、諸外国からも高い評価を得てきました。また、新型コロナウイルス感染症の影響で全国的に学校の臨時休業措置が取られたことにより、学校は、学習機会と学力を保障するという役割のみならず、全人的な発達・成長を保障する役割や、人と安全・安心につながることができる居場所としての福祉的な役割も担ってきたことが再認識されました。

子供たちの意欲・関心・学習習慣等や、高い意欲や能力をもった教師やそれを支える職員の力により成果を挙げる一方で、変化する社会の中で学校の役割が過度に拡大していくとともに、子供たちの多様化、生徒の学習意欲の低下、教師の長時間勤務による疲弊や教員採用倍率の低下、教員不足の深刻化などの課題に直面しています。

こうした多くの課題がある中、「日本型学校教育」の良さを受け継ぎながら更に発展させ、学校における働き方改革とGIGAスクール構想を推進しながら、学習指導要領を着実に実施することが求められており、必要な改革を躊躇なく進めることが求められています。

誰一人取り残すことのない、持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現に向け、学習指導要領前文において「持続可能な社会の創り手」を求める我が国を含めた世界全体でSDGsに取り組んでいる中で、ツールとしてのICTを基盤としつつ、「日本型学校教育」を発展させ、「令和の日本型学校教育」として2020年代を通じて実現を目指しています。

この「令和の日本型学校教育」において、2020年代を通じて実現を目指す学校教育の姿が、『全ての子供たちの可能性を引き出す、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実』です。これまで、学習指導要領で重視されてきたのが、子供の興味・関心を生かした自主的、主体的な学習が促されるよう工夫する「個に応じた指導」でした。この教師視点から整理された「個に応じた指導」を学習者視点から整理し直した概念が、「個別最適な学び」です。 これからの学校においては、子供が「個別最適な学び」を進められるよう、教師が専門職としての知見を活用し、子供の実態に応じて、学習内容の確実な定着を図る観点や、その理解を深め、広げる学習を充実させる観点から、カリキュラム・マネジメントの充実・強化を図るとともに、これまで以上に子供の成長やつまずき、悩みなどの理解に努め、個々の興味・関心・意欲等を踏まえてきめ細かく指導・支援することや、子供が自らの学習の状況を把握し、主体的に学習を調整することができるよう促していくことが求められています。そして、この「個別最適な学び」が「孤立した学び」に陥らないよう、これまでも「日本型学校教育」において重視されてきた、探究的な学習や体験活動などを通じ、子供同士で、あるいは地域の方々をはじめ多様な他者と協働しながら、あらゆる他者を価値のある存在として尊重し、様々な社会的な変化を乗り越え、持続可能な社会の創り手となることができるよう、必要な資質・能力を育成する「協働的な学び」を充実することも重要とされています。

(10)こどもまんなか社会

「こどもまんなか社会」とは、こども・若者が心身の状況や置かれた環境に関係なく健やかに成長し、将来にわたり幸せに生活ができる社会です。この社会が実現すれば、こどもや若者が自分の希望や能力を活かすことや、こどもを育てたいといった願いを叶えることができます。

こども施策を社会全体で総合的かつ強力に推進していくための包括的な基本法として、こども基本法が、2022年（令和4年）6月に成立し、2023年4月に施行されました。また、こども施策の立案と実施を担う行政機関として、こども家庭庁が2023年4月に創設されました。「こどもまんなか社会」は、こども基本法に基づくこども大綱において、大綱が目指す社会像として、描かれたものです。大綱には、常にこどもや若者の最善の利益を第一に考え、国家の中心に据えた政策を行い、誰一人取り残さずに健やか成長を後押しするための基本的な方針や重要事項が定められています。

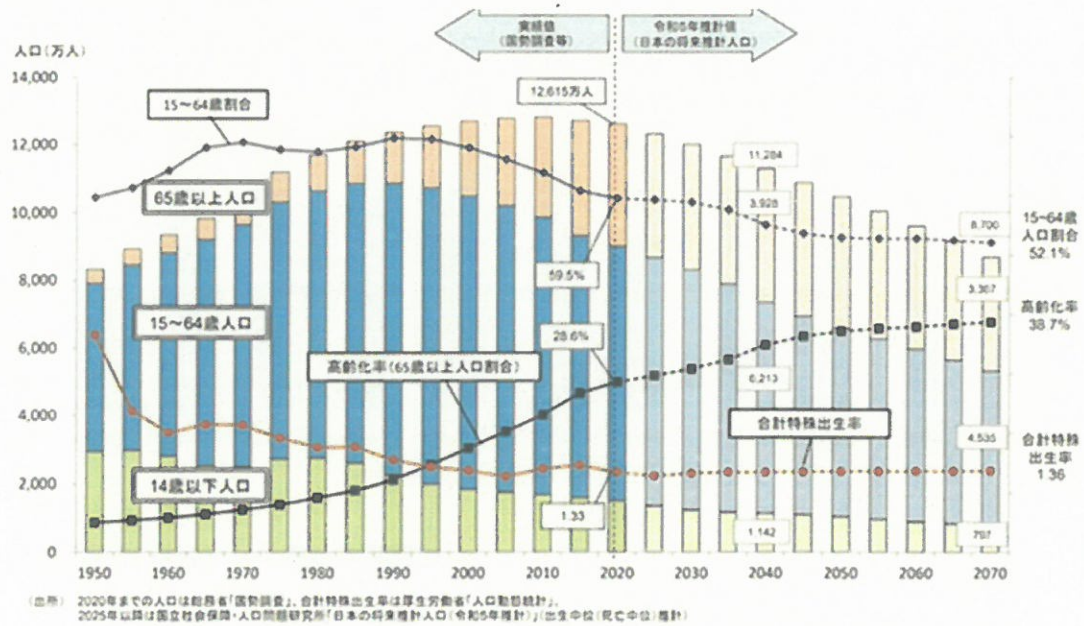
## 第７節　松戸市の教育を取り巻く現状と課題

### (1) 総人口・外国人人口

本市の人口は、令和 2(2020)年 10 月 1 日時点で約 49.8 万人となっており、堅調に増加し、令和６(2024)年６月に住民基本台帳人口が５０万人を突破しました。しかしながら、将来人口推計では 2030 年以降に減少に転じることが予想されています。年齢 3 区分別人口では、年少人口（15 歳未満）は約 5.7 万人で、令和 7(2025)年で約 5.3 万人、令和 12(2030)年で約 5 万人と推計され、減少傾向にあります。生産年齢人口（15～64 歳）は約 31 万人で、令和 17(2035)年以降に減少に転じることが予想されています。老年人口は（65 歳以上）は約 13 万人で、令和 32(2050)年頃まで増加することが予想されています。

また、日本人人口は減少傾向、外国人人口は増加傾向にあり、この傾向は、今後も続くことが予想されています。外国人の年齢階層別人口については、日本人に比べ、年少人口や生産年齢人口の比率が高くなっています。

図１　日本の人口の推移

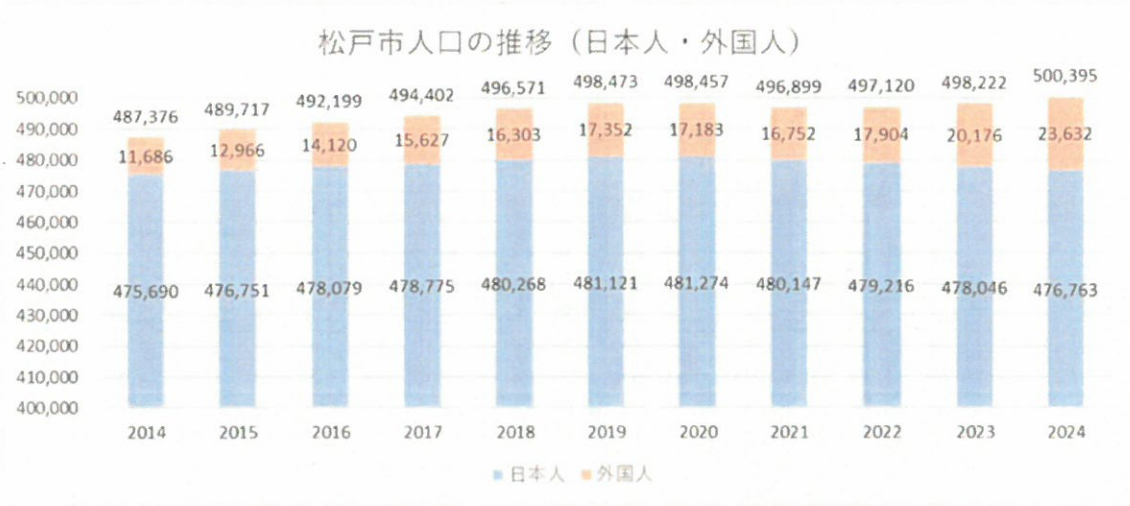



「第 3 回社会保障審議会年金部会」資料より

図２　松戸市の将来人口推計

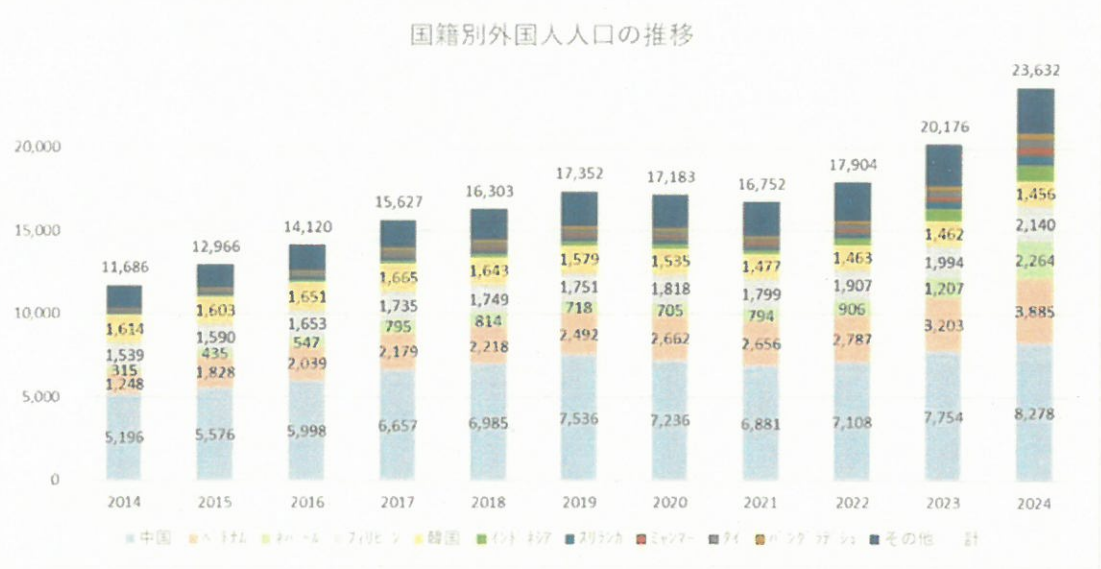
国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（令和５年推計）」より

図３　日本人・外国人別の松戸市人口の推移




住民基本台帳より（各年 12 月 31 日）

図４　松戸市の国籍別外国人人口の推移




住民基本台帳より（各年 12 月 31 日）

(2) 子供の人口

公立・私立を含む小中学校の児童生徒数は、令和 5(2023)年 5 月 1 日時点で約 3.5 万人となっており、近年ではほぼ横ばいの状況ですが、出生数が平成 27 年度には 3,975 人だったものが、令和 6(2024)年には 2,911 人と減少を続けていることから、今後は児童生徒数も減少傾向になることも想定されます。さらに、市立小中学校の児童生徒数を学区ごとにみると、地域別人口動態の影響から、増える学区、減る学区があり、それに伴う教育環境の整備は課題となっています。今後は、まちづくりの動向も含め人口動態を把握し、新たな環境に適合した教育環境の整備も課題となっています。

なお、これから学齢期を迎える 0 歳から 5 歳までの本市の人口は、令和 7(2023)年 3 月 31 日時点で約 1.9 万人、5 年前と比較すると 3 千人以上減少しており、今後も減少傾向が続くことが予想されます。

図５　年間出生数・死亡数の推移

住民基本台帳より

図６　0-5 歳人口の推移

住民基本台帳より（各年 12 月 31 日）

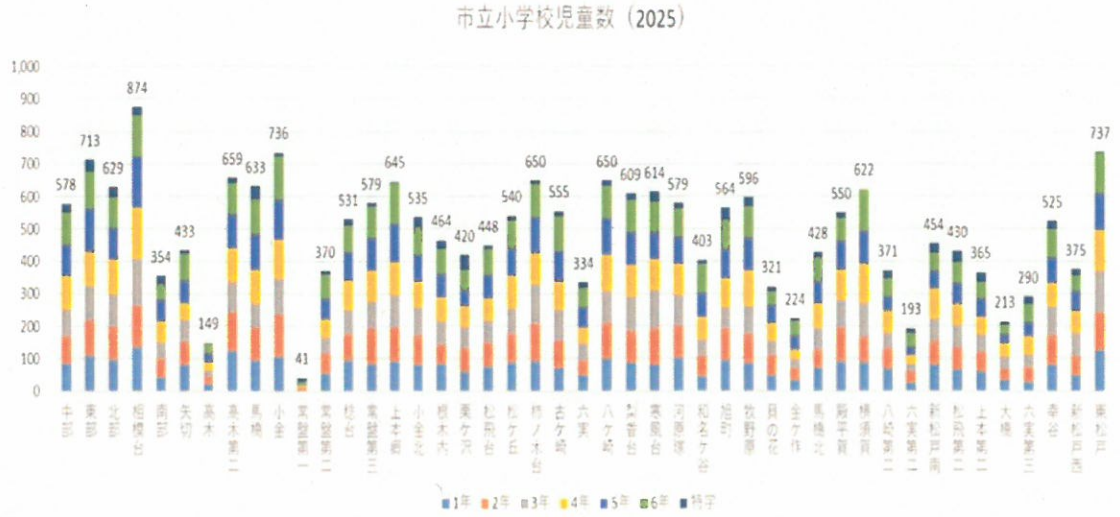
図７　市内小学生児童数の推移

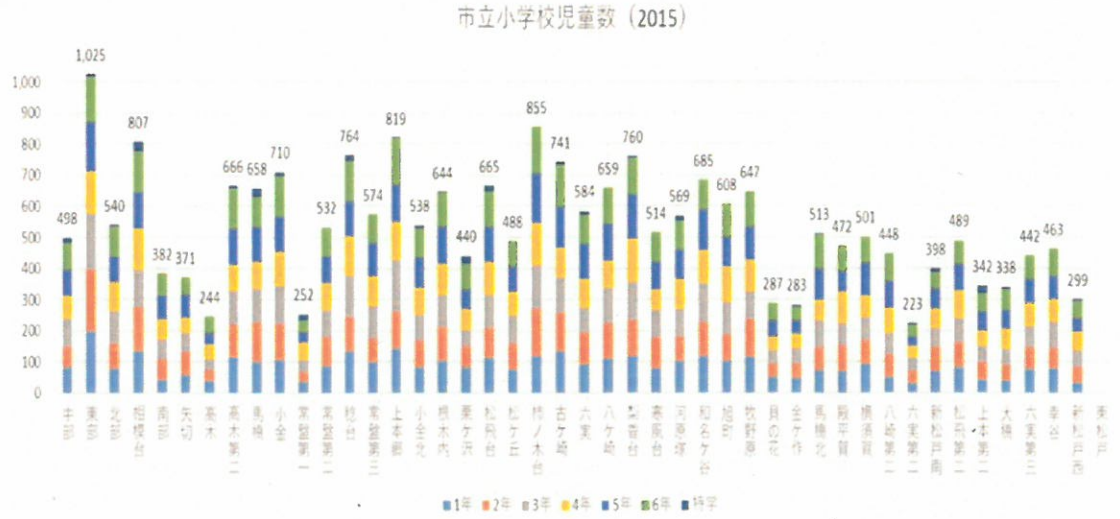
各年５月１日

図８　市内中学生生徒数の推移

各年５月１日

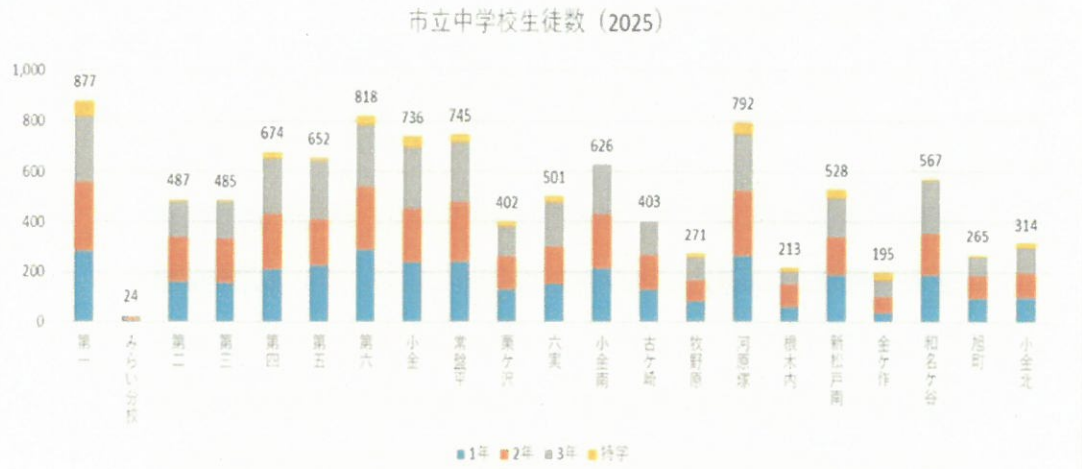
## 図９　市内小学校別児童数

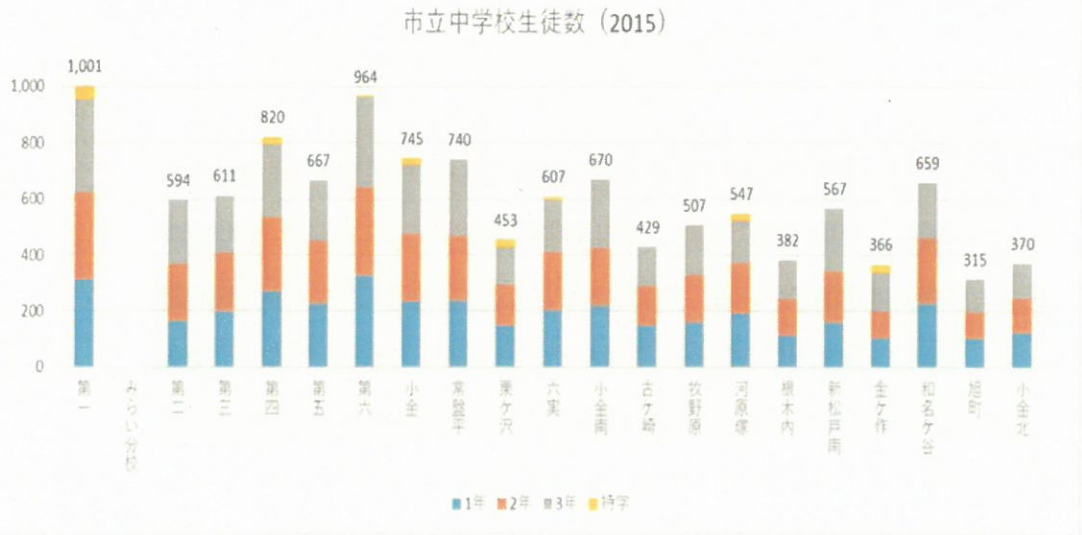



各年５月１日現在

図１０　市内中学校別生徒数




各年５月１日現在

(3) 家族類型

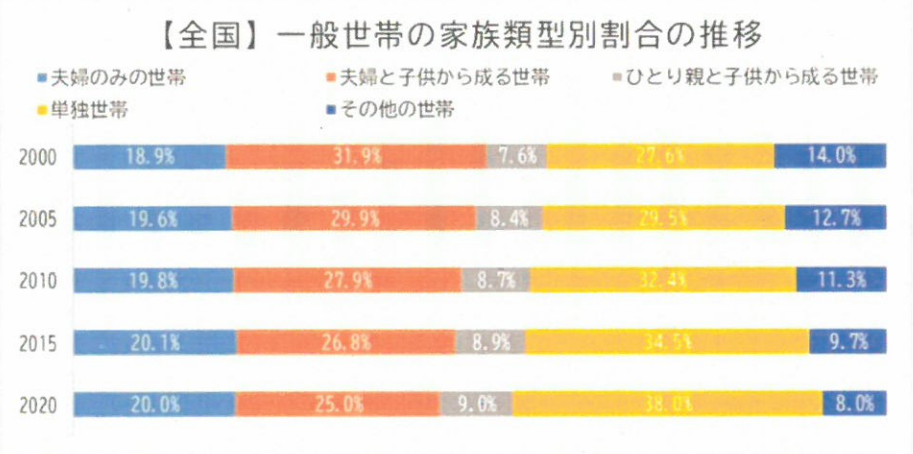
1980 年代以降、非婚化・晩婚化などを要因として少子化が進んでいます。

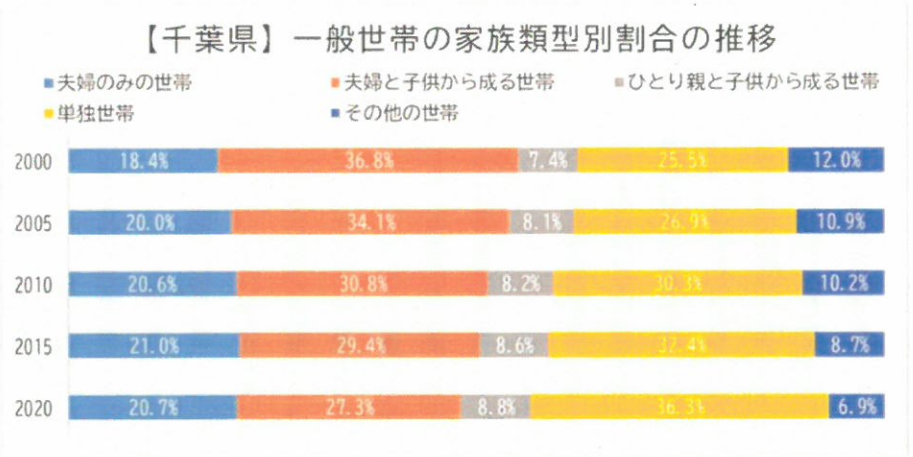
全国的には、単独世帯の割合が 20 年で 10 ポイント以上増加しており、全体に占める割合の中で一番多くなっています。また、夫婦と子供から成る世帯の割合が減少し、ひとり親と子供から成る世帯の割合が増加傾向にあります。

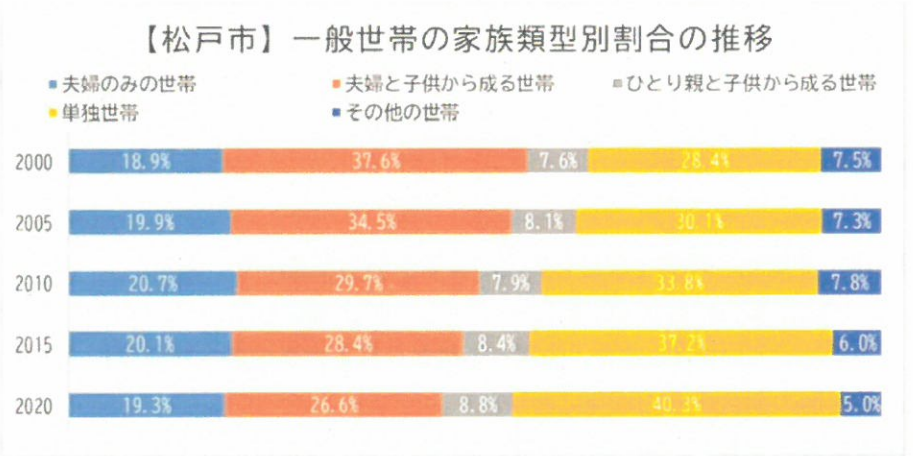
千葉県や本市においても、概ね全国と同様の傾向ですが、本市においては、特に単独世帯の割合が多くなっています。また、子供のいる世帯の割合は、全国と比べて多くなっていま

す。

図１１　一般世帯の家族類型別割合の推移

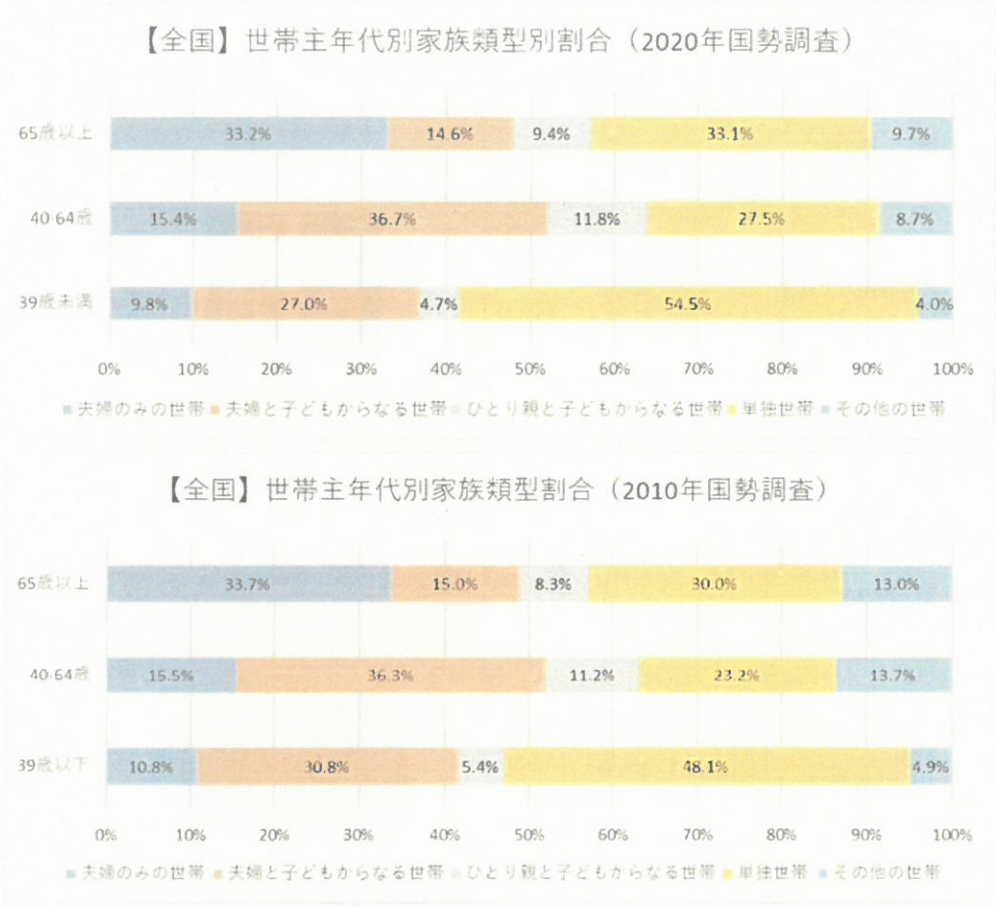



総務省「国勢調査」から作成

図１２　世帯主年代別家族類型別割合




総務省「国勢調査」から作成

(4) 文化歴史、生涯学習

3 万年の文化歴史資源を抱える本市では、地域の貴重な文化財の滅失・散逸や伝統芸能、祭りなどの担い手不足が問題となっており、文化財に対する子供たちの興味・関心を高め、認知を広げ、次世代につなげていくことが求められています。

生涯学習としては、子供から大人まで幅広い世代が、講座や教室などをきっかけとして様々な学びや交流を行うとともに、市民の主体的な社会教育活動やスポーツ活動も行われています。こうした学びが個人の成長とともに、仲間づくりにつながり、自発的な活動として地域に活かされていくような、学びと活動の好循環を生み出すことが今後も求められています。特に、近年では、地域コミュニティの変化や子供を取り巻く環境の変化、価値観の多様化を背景に、子供・若者たちが居場所を持つことが厳しくなっています。安全・安心に過ごすことができる居場所があることは、子供・若者の自己肯定感・自己効力感などを高め、将来にわたって幸せに生活していく基盤をつくることにつながることから、学校や家庭以

外の、一人でくつろいだり、交流したり、学習したり、自由に利用できる居場所を充実させていく必要があります。

表**　国指定文化財

国　指定文化財　　全7件

令和7年4月1日現在

| 種　別 | 名　称 | 指定日 | 所在の場所 | 画　像 |
|---|---|---|---|---|
| 重要文化財 | 木造金剛力士立像 | S25. 8.29 | 萬満寺 | |
| 重要文化財 | 大学三郎御書<br>(日蓮筆) | S43. 4.25 | 本土寺 | |
| 重要文化財 | 諸人御返事<br>(日蓮筆) | S43. 4.25 | 本土寺 | |
| 重要文化財 | 梵鐘<br>(建治四年在銘) | S52. 6.11 | 本土寺 | |
| 重要文化財 | 千葉県幸田貝塚<br>出土品 | H 6. 6.28 | 松戸市立博物館 | |
| 重要文化財 | 旧徳川家<br>松戸戸定邸 | H18. 7. 5 | 戸定が丘歴史公園 | |
| 名　勝 | 旧徳川昭武庭園<br>(戸定邸庭園) | H27. 3.10 | 戸定が丘歴史公園 | |

県　指定文化財　天然記念物：浅間神社の極相林、無形民俗文化財：松戸の万作踊り　他全5件

市　指定文化財　史跡：本土寺・幸田貝塚・豊前氏古文書、無形民俗文化財：松戸の獅子舞
有形文化財：徳川昭武関係資料・豊臣秀吉の制札・柳原水閘　他全48件

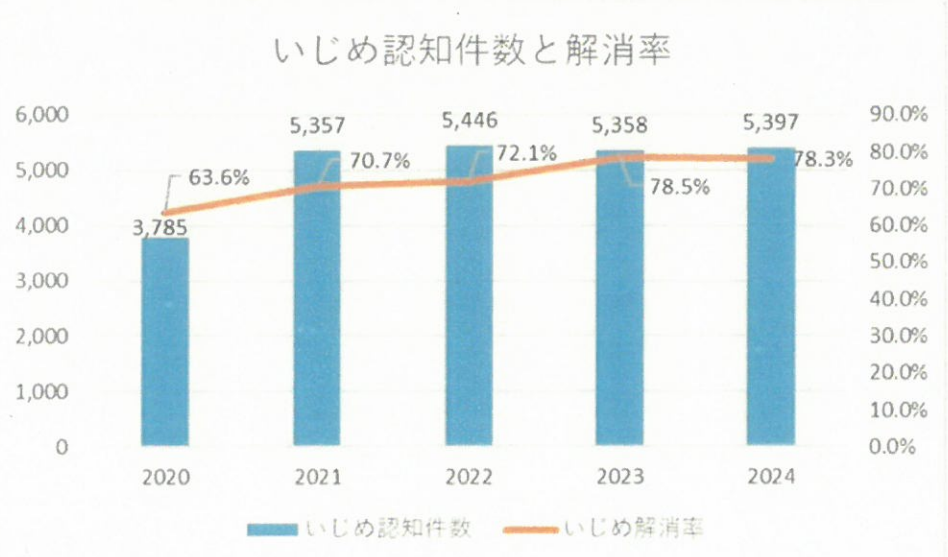
国　登録文化財　有形文化財：旧齋藤邸住宅主屋・千葉県水道局栗山配水塔　全2件

(5) 子供たちを取り巻く諸課題への対応

子供たちが抱える課題は複雑化しており、児童虐待、子供の貧困、不登校、障害者や外国人・性的マイノリティなどへの差別・偏見、いじめ・暴力などの人権侵害、さらには、情報化の進展に伴う、インターネットなどに関する問題も生じています。また、発達障害を含む障害、日本語能力など、様々な生活上の困難も存在します。誰一人取り残すことのない教育を実現するため、学校、家庭、地域をはじめ、様々な関係機関や団体などの多様な主体が連携・協働し、社会全体で子供を育むことが求められています。

図１４　不登校児童生徒数の推移

図１５　いじめ認知件数と解消率



・2020 年～2024 年までの各年度のいじめの解消率は、4 月～12 月までに解消されたいじめの件数を 4 月～3 月までに認知したいじめの件数で割って算出している（※）。

※いじめの防止等のための基本的な方針の改定（平成 29 年 3 月 14 日）により、いじめが「解消している」状態とは、被害者に対する心理的又は物理的な影響を与える行為（インターネットを通じて行われるものを含む）が止んでいる状態が相当の期間（少なくとも３か月を目安）継続していることとなっており、各年度１月～3 月に認知されたいじめについては、年度内に解消の判断ができないため。

図１６　市立小学校特別支援学級児童数の推移

各年５月１日

図１７　市立中学校特別支援学級生徒数の推移

各年５月１日

(6) 教育の質の維持・向上を担う人材の確保・育成

学校教育では、ベテラン教職員の大量退職期であることに伴い、教員の年齢構成が変わってきています。小学校では、50 歳以上のベテラン教諭（特に男性）が少なくなっており、中学校では、29 歳以下の若手教諭の構成比が高くなっています。このことから、今後の本市の教育を支えていく若い世代の教職員の育成が課題となっています。また、教員志願者の減少に伴う教員不足が続いていることから、教員の確保とともに、働き方改革が急務となっています。

なお、教職員の配置は、千葉県教育委員会により行われていますが、本市では、特色ある学校づくりに必要な人材を派遣することにより、学校の経営力向上を図り、各学校の自律的経営向上を目指した創意工夫を支援しています。

また、社会教育では、学芸員や図書館司書などの専門性の高い有資格職員の確保が課題となっています。

(7) 教育関連施設の老朽化などへの対応

市内各地域に点在する様々な文化・社会教育施設は、多くが使用開始から 40 年以上経過しており、耐震化や老朽化への対応は重要な課題です。また、多様な市民ニーズに応えていくためにも、ICT 環境の整備やインクルーシブな観点からの施設整備を行う必要があります。

学校施設は、昭和 40～50 年代半ばにその多くが建設されており、耐震化は完了しているものの、老朽化への対応は依然として課題となっています。学校施設の長寿命化再整備を計画的に進めるとともに、本計画に掲げる理念に則り、子供の学びを充実させるための学習環境づくり、地域利用・公共施設との複合化や、まちづくりのタイミングにあわせた学校づくりなど、様々な課題を整理しながら、研究を進めていく必要があります。

表** 学校施設 建設年別施設数・延床面積

| | 小学校 | | | | | 中学校 | | | | | | | 市立幼児施設 | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 校舎 | | 体育館 | | プール | 校舎 | | 体育館 | | 格技場 | | プール | 校舎 | | 体育館 | | 格技場 | | プール |
| | 校数 | 面積 | 校数 | 面積 | 校数 | 校数 | 面積 | 校数 | 面積 | 校数 | 面積 | 校数 | 校数 | 面積 | 校数 | 面積 | 校数 | 面積 | 校数 |
| 60年以上 | 6 | 36,290 | | | 3 | 2 | 13,137 | | | | | | | | | | | | |
| 50-59年 | 29 | 172,723 | 30 | 18,141 | 29 | 7 | 46,380 | 2 | 1,448 | | | 5 | | | | | | | |
| 40-49年 | 8 | 41,285 | 11 | 7,455 | 12 | 10 | 64,411 | 10 | 12,502 | 6 | 2,142 | 9 | 1 | 12,704 | 1 | 3,098 | 1 | 674 | 1 |
| 30-39年 | 1 | 5,618 | 1 | 970 | 1 | 1 | 6,201 | 4 | 5,471 | 14 | 5,040 | 4 | | | | | | | |
| 20-29年 | | | | | | | | 4 | 5,816 | | | | | | | | | | |
| 20年未満 | 1 | 6,912 | 2 | 1,892 | 1 | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 | 45 | 264,798 | 44 | 28,458 | 45 | 20 | 130,129 | 20 | 25,237 | 20 | 7,182 | 19 | 1 | 12,704 | 1 | 3,098 | 1 | 674 | 1 |

表**　社会教育施設等　建設年別施設数・延床面積

| | 公民館等 | | 文化会館等 | | 図書館 | | 博物館等 | | 計 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 館数 | 面積 | 館数 | 面積 | 館数 | 面積 | 館数 | 面積 | 館数 | 面積 |
| 60年以上 | | | 1 | 5,556.87 | | | 1 | 725.00 | **2** | **6,281.87** |
| 50－59年 | 1 | 1,997.00 | 1 | 1,928.89 | 3 | 2,554.98 | | | **5** | **6,480.87** |
| 40－49年 | 2 | 1,544.24 | 1 | 895.24 | 11 | 1,419.31 | 1 | 153.00 | **15** | **4,011.79** |
| 30－39年 | 1 | 403.80 | 1 | 29,989.73 | 3 | 286.60 | 2 | 5,935.73 | **7** | **36,615.86** |
| 20－29年 | | | | | 1 | 183.53 | | | **1** | **183.53** |
| 20年未満 | | | | | 2 | 1,038.67 | | | **2** | **1,038.67** |
| 計 | **4** | **3,945.04** | **4** | **38,370.73** | **20** | **5,483.09** | **4** | **6,813.73** | **32** | **54,612.59** |

(8) 自然災害や感染症など、非常事態への対応

近年、激甚な自然災害が多発しており、本市も無縁ではありません。特に、新型コロナウイルス感染症は、国際経済の停滞、グローバルな人的交流の減少、体験活動の機会の減少などの事態をもたらしました。また、学校の臨時休業により、学校の居場所やセーフティネットとしての福祉的役割を再認識する機会となりました。本市においては、こうした状況を踏まえ、令和４年度までに、全市立小・中学校で、業務継続計画（BCP）を策定しました。今後は、この計画を速やかに移行できる体制が課題になってきます。また、これを契機として遠隔・オンライン教育が進展し、学びの変容がもたらされました。これからの教育をさらによいものとしていくため、このような観点からも、教育 DX は、速やかに進展させていく必要があります。

# 第２章　計画の体系

## 第１節　松戸の教育の目指す姿

本市が教育を通じて目指す市民の姿・子供の姿を、以下に示します。

＜市民の姿＞

- 自立：主体的に行動し、人生を切り拓く
- 誇り：松戸ならではの価値や魅力を考え、次代へ継承、他者へ発信する
- つながり：互いに認め合い、助け合いながら、地域づくりに取り組む

＜子供の姿＞

- 今後検討

（審議会でのご議論、市民アンケート結果、子供ワークショップの結果などを踏まえて、次回、検討案を提示します。）

## 第２節　基本理念

「学びの松戸モデル」を通して掲げていた基本理念を踏襲し、以下の通り、本計画の基本理念を示します。

| ●ことばを育み 人がつながる 学びの松戸 ～文化と教養のまちづくり～ |
|---|

基本理念の大きな柱を、「ことば」と「つながり」の２つの概念としています。

「ことば」はヒト科のヒトだけが身に付けた能力であり、ヒトは「ことば」を交わすことにより、仲間をつくり、コミュニティをつくり、文化を発展させてきました。「ことば」は人間社会の礎といえます。その「ことば」から、文字が生まれました。文字は、それまで直接会うことでしか生まれなかった「つながり」の質を変えました。距離を超え、時間を超えて、直接会うことのできない人と「つながり」を生み出すことができるようになったのです。

多様性が進み、一層コミュニケーションの必要性が高まる中で、ICT の急速な進化などの影響として、「ことば」や「つながり」の意味合いが大きく変わってきています。

これからの正解の見えにくい時代においては、「ことば」が人と人との「つながり」の中で根本の要素であることを改めて認識し、これまで以上に異なる価値観や考え方を認め合いながら、文化を育み、教養を高めるまちを形づくっていく必要があります。

## 第３節　基本的な考え方

社会が急速に変化し多様性が求められる今、社会の変化に対応する方法を身に付けることは必要です。変化への対応に目を向ける一方で、道徳心や倫理観を持ち、思いやりの心を持って良好な人間関係を構築することは生きる基本であり、他者との「対話」を大切にしながら、納得解・最適解を見つけていくことが重要です。

市教委では、本計画の基本理念「ことばを育み 人がつながる 学びの松戸 ～文化と教養のまちづくり～」のもと、「つながり」を意識した社会行動がとれる人材を育てる教育を進めていきます。そして、教育のためのよりよい環境を整え、全ての人が「ウェルビーイング」を感じ、「笑顔」になれることを目指して実施する基本施策及び施策を、以下に示します。「過去」の先人たちにより積み上げてきた様々な取り組みを引き継ぎ、「今」の積み重ねにより「未来」を創造する営みである教育の実現のために最も大切なことは、「変化への対応と基本の徹底」です。

「徹底すべき基本」として、最も重要なことは、「安全安心」です。子供たちが健康で楽しく日常生活や学校生活が送れること、子供も大人も皆が夢を語り、目標を持って社会生活が営めることです。全ての人々が、笑顔を絶やさず、人生が豊かであると感じてほしいと心から願います。

また、「道徳心や倫理観を持ち、思いやりの心を持って良好な人間関係を構築することが、人が生きる基本である」との考えに異を唱える方はいないと思います。互いが助け合い、豊かな社会を築くためにも、全ての人々が共に学べる環境を整えることこそ、市教委の「徹底すべき基本」としての役割と考えます。

このような基本をまずは徹底したうえで、社会環境や本市教育に関わる人の考え方、子供たちの想い、時代の潮流など、さまざまな状況の「変化にいかに対応すべきか」を考える必要があります。このような基本的な考え方のもと、本計画の施策は立案されています。

## 第４節　目標と基本施策

### 目標１　　学ぶ意欲の育成と確かな学力の向上

基本施策１　松戸らしい教育課程による小中学校における確かな学力の向上
基本施策２　　幼児教育と小学校教育、学校段階間の接続の円滑化
基本施策３　　市立高校教育の推進

### 目標２　　豊かな心の育成

基本施策４　子供の権利利益の擁護と道徳教育・人権教育の充実
基本施策５　　豊かな心を育む活動の充実

### 目標３　　健やかな体の育成

基本施策６　　学校保健・体育、食育の充実

### 目標４　　多様な教育ニーズへの対応と社会的包摂

基本施策７　　個別の支援を必要とする子供たちへの対応
基本施策８　　多文化理解と帰国・外国人児童生徒への支援の充実
基本施策９　　夜間中学の教育的支援と教育活動の充実

### 目標５　　家庭・学校・地域の連携と協働の推進

基本施策１０　地域の教育力の向上と地域の教育資源の活用の推進

### 目標６　　人生 100 年時代を見据えた生涯学習の推進

基本施策１１　市民の学習機会の確保と地域人材の育成
基本施策１２　松戸の歴史・文化の保存・活用と郷土愛の醸成
基本施策１３　文化・芸術に触れ、親しむ機会の確保

## 目標７　　教育デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進

基本施策１４　教育ＤＸの推進

## 目標８　　指導体制・教育環境の整備

基本施策１５　子供たちが適切な教育を受けることができる体制や環境の整備

## 目標９　　魅力ある教育施設の整備

基本施策１６　より質の高い安全安心で魅力ある教育施設の構築

## 第５節　施策

### 目標１　　学ぶ意欲の育成と確かな学力の向上

基本施策１　　松戸らしい教育課程による小中学校における確かな学力の向上

「令和の日本型学校教育」答申を参考に、「正解主義」への偏りから脱却し、学びの動機付けや幅広い資質・能力を育成するため、すべての学校現場で「主体的・対話的で深い学び」が実現するよう授業改善に取り組みます。　また、そのためにも、自ら問題を発見し、粘り強く解決しようとする学習態度を育むため、総合的な学習の時間を中心に、生活に身近な課題を自ら解決する探究的な学びを推進します。

一方、本市においての独自の教育として、言語活用科が全校において特例校となっています。そこで、言語活用科の教材を更に改善し、学校現場に定着を図ることで、すべての学習の基盤となる日本語・英語・情報活用等の能力を育み、グローバル社会に対応できる子供たちを育てます。

さらに、そのうえで、それぞれの学校において、創意工夫した教育を実現できるように、学校の自律的経営を支援する特色ある学校づくりを推進します。

＜施策１＞　　「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を進めます、そのために、個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実させます

【施策の方向性】

全ての子どもたちの可能性を引き出す、「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させ、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善に取り組みます。

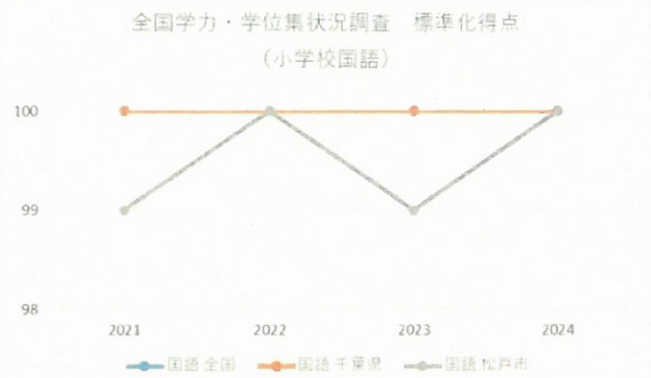
【主な事業・取組】

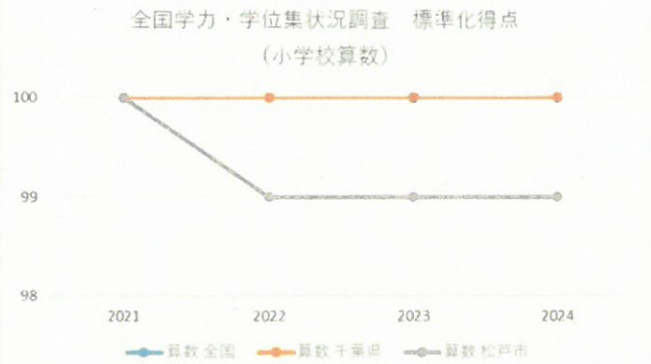
- 市内小中学校を３年間で全校を訪問する計画訪問や、学校からの要請により指導主事を派遣する要請訪問を実施し、全教科・全領域を通じて「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を推進します。
- 研究指定校の良い取組や全体に関わる問題点の解決方法等を、随時速やかに市内全校に発信します。
- 先進的に授業改善を推進している自治体に視察へ赴き、実践事例を市内小中学校へ発信します。
- 各学校において言語活用科で育成される資質・能力を活用するとともに、児童生徒の実情に応じて教育課程を編成していきます。

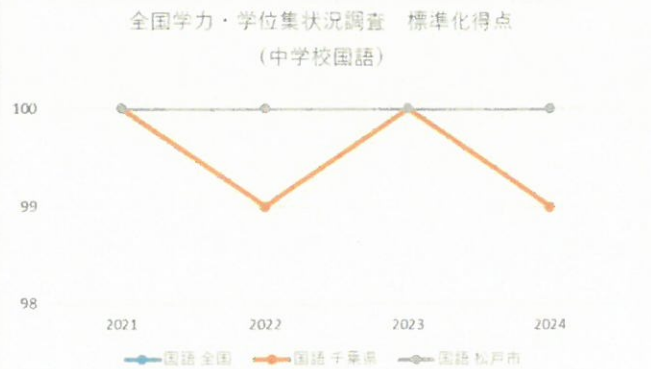
【施策の目標】

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

図**　全国学力・学習状況調査　標準化得点の推移



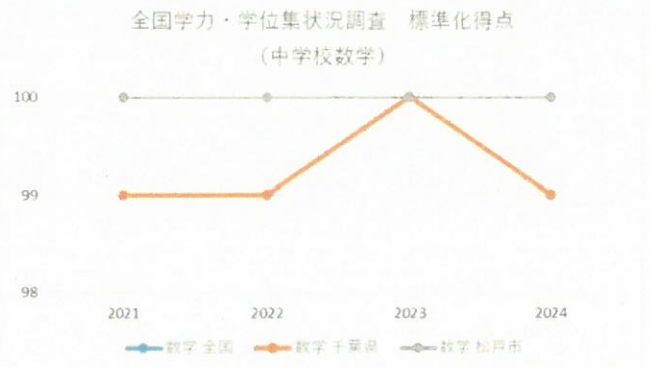
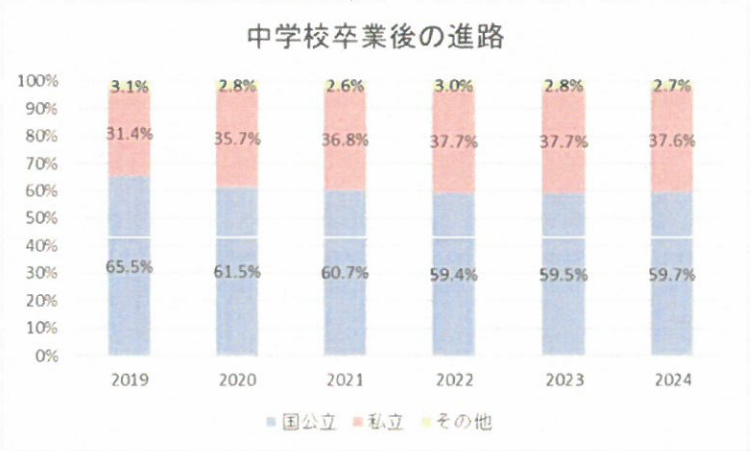



図**　中学校卒業後の進路の推移




| | 2019 | 2020 | 2021 | 2022 | 2023 | 2024 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 県内公立高等学校（松戸市立を除く） | 2,256 | 1,974 | 2,021 | 1,942 | 1,953 | 1,958 |
| 松戸市立松戸高等学校 | 161 | 162 | 155 | 155 | 156 | 156 |
| 私立高等学校 | 1,169 | 1,251 | 1,332 | 1,350 | 1,347 | 1,349 |
| 国立・県外公立高等学校 | 22 | 22 | 22 | 31 | 17 | 32 |
| 特別支援学校高等部 | 56 | 40 | 37 | 58 | 55 | 63 |
| 高等専門学校 | 11 | 4 | 10 | 8 | 12 | 9 |
| 就職・専修学校・家事手伝い等 | 49 | 55 | 47 | 41 | 34 | 25 |
| 計 | 3,724 | 3,508 | 3,624 | 3,585 | 3,574 | 3,592 |
| | | | | | | |
| 県内公立高等学校（松戸市立を除く） | 60.6% | 56.3% | 55.8% | 54.2% | 54.6% | 54.5% |
| 松戸市立松戸高等学校 | 4.3% | 4.6% | 4.3% | 4.3% | 4.4% | 4.3% |
| 私立高等学校 | 31.4% | 35.7% | 36.8% | 37.7% | 37.7% | 37.6% |
| 国立・県外公立高等学校 | 0.6% | 0.6% | 0.6% | 0.9% | 0.5% | 0.9% |
| 特別支援学校高等部 | 1.5% | 1.1% | 1.0% | 1.6% | 1.5% | 1.8% |
| 高等専門学校 | 0.3% | 0.1% | 0.3% | 0.2% | 0.3% | 0.3% |
| 就職・専修学校・家事手伝い等 | 1.3% | 1.6% | 1.3% | 1.1% | 1.0% | 0.7% |
| 計 | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% | 100.0% |

## ＜施策２＞　探究的な学びを推進します

【施策の方向性】

児童生徒自ら課題を設定し、その課題を深く考え、明らかにしていけるよう、自己調整を図りながら、粘り強く解決していく探究的な学びを進めていきます。また、教職員が、自校の児童生徒の育成すべき資質・能力を意識し、改善や工夫を図った単元を構想した授業を展開することができるようにしていきます。

【主な事業・取組】

- 各小中学校の総合的な学習の時間等において、探究活動の充実を進めていくために、各種研修会等を通じて教職員の指導力向上を図ります。
- 総合的な学習の時間を中核としたカリキュラムマネジメントを実践し、他教科・他領域との関連を図った教科等横断的な学習指導の実現を図ります。

【施策の目標】

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇。

## ＜施策３＞　学習の基盤となる日本語・英語・情報活用等の能力を育みます

【施策の方向性】

グローバル社会に対応できる教育プログラムの開発と推進（言語活用科の推進）を行っていきます。

【主な事業・取組】

- コミュニケーション能力や情報活用能力の育成に資する教科として、言語活用科日本語分野を各教科や活動に反映させていきます。
- 言語活用科日本語分野の指導計画を見直し、「書くこと」に関する授業を更に進めていきます。
- 海外派遣研修経験者等との連携を図り、TESOL の考え方を基にした中学校言語活用科英語分野の充実を図ります。

【施策の目標】

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇。

## ＜施策４＞　特色ある学校づくりを推進します

【施策の方向性】

学校の自律的経営向上を目指すとともに、各学校が創意工夫のある学校経営を実現させることの支援を目的とし、児童生徒が安全に生活できる学校及び学習環境を整えられるよう、人材派遣事業を充実させていきます。

【主な事業・取組】

- 特色ある学校づくりに必要な人材を確保し、学校の企画に応じた人材を派遣することにより、学校の経営力向上を図ります。
- 教育環境の変化に対応した効果的・効率的なスタッフ派遣を行います。

【施策の目標】

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇。

## 基本施策２　幼児教育と小学校教育、学校段階間の接続の円滑化

### ＜施策５＞　幼保こ小連携を推進します

【施策の方向性】

幼稚園・保育園・子ども園との情報共有や引継ぎ等を行い、小学校での教科等の学びにつなげていけるように努めていきます。また、松戸版「スタートカリキュラム」を作成し、市内の学校に周知し推進していきます。

【主な事業・取組】

- 研究指定校の実践やスタートカリキュラムを参考にして、教科等で学習できるような仕組みづくりを進めていきます。

【施策の目標】

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

## 基本施策３　市立高校教育の推進

市内唯一の市立高校として、在校生、卒業生、入学志願者、そして市民から愛され、誇りとなる学校づくりを進めます。

### ＜施策６＞　市立高校改革を推進します

【施策の方向性】

激しく変化する社会を生き抜く資質や能力の育成が求められる中、「学力向上」「グローバル教育の推進」「部活動の充実」を３本柱として、市立松戸高校で飛躍的に成長し、入学時の想定を遥かに超える確かな力を身につけた生徒が、秩序ある平和な未来社会を築く「市松エフェクト」の理念の基、キャリア実現を軸として、進んで努力し、進路開拓する生徒、逞しく次代を生き抜く力を持つ生徒、グローバルな視点を備えた生徒の育成を目指し、入学したくなる魅力的な学校、市民の誇りとなる愛される学校づくりを進めます。

【主な事業・取組】

- 単位制（評価・改善）、スタディサプリ及び図書館を充実します。
- 生徒の国際交流、第二外国語、ALT配置拡大を推進します。
- 産官学の連携及び小中高大連携を推進します。
- 部活動交流の活性化及びボランティア活動を推進します。

【施策の目標】

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

## ＜施策７＞　　市松生の学びを充実させる学習環境の整備を進めます

【施策の方向性】

施設の老朽化や多様化する学習環境において、既存の施設を生かして「主体的に学ぶ力」を育む空間の創出が求められる中、安心・安全・快適な学習環境を提供するとともに、令和の日本型学校教育に対応した生徒の学びや教職員を支える環境を整備し、「市松エフェクト」の実現を目指します。

授業や学校行事、部活動の充実・活性化を目的に体育関連施設の整備を推進し、学びの充実と魅力創出を図ります。

【主な事業・取組】

- 施設全体における老朽化の対応としての修繕及び必要に応じた改修をします。
- ＢＹＯＤに対応したネット環境及びＩＣＴ環境を整備します。
- 授業や学校行事、部活動の充実に向け、グラウンドの人工芝敷設等の改修をします。

【施策の目標】

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇。

## 目標２　　豊かな心の育成

### 基本施策４　　子供の権利利益の擁護と道徳教育・人権教育の充実

児童の権利に関する条約及びこども基本法を踏まえ、人権教育・道徳教育を行うとともに、「いじめは絶対に許されない行為である」ことを徹底することで、子供たちが安心して、安全に学校生活を送れるようにします。

#### ＜施策８＞　　子供の権利利益を擁護します

【施策の方向性】

子供の権利擁護や意見を表明する機会の確保等が法律上位置づけられているが、学校現場では、認識が十分ではない現状があります。

子供や教員が権利擁護に対する意識を高めることで、子供たちが学校生活の中で安心して、安全に生活し、自分に自信をもって生活できるようになります。子供の権利擁護のもとに児童生徒が成長できる学校づくりに向け検討を進めてまいります。

【主な事業・取組】

- 市内小学１年～中学３年までの児童生徒に「いじめ相談窓口案内カード」を配布します。
- 市教委作成の「児童生徒の豊かな人間関係づくりをめざして～いじめ問題対応マニュアル～」「松戸市版豊かな人間関係づくりプログラム　～いじめ防止プログラム編～」の内容を見直し、活用を推進します。
- 情報モラル教育を推進します。
- 生活の決まりの見直しにおいて、児童生徒の意見を聴取する機会や議論したりする機会を学校が設けるよう促します。
- 若手教員を対象に権利擁護研修を実施します。

【施策の目標】

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇。

## ＜施策９＞　思いやりのある豊かな心を育む道徳教育・人権教育を推進します

【施策の方向性】

自己の生き方を考え、主体的な判断の下に行動し、自立した人間として他者と共によりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、特別の教科である道徳（以下「道徳科」）を中心に、学校の教育活動全体を通じて行う道徳教育の質の向上を図っていきます。

また、自分の大切さとともに他の人の大切さを認め、それぞれの権利を守ろうとする意識・意欲・態度を育てます。

【主な事業・取組】

- 各教科等における道徳教育および他教科との関連を意識した道徳科の授業を進めます。
- 情報モラル教育の充実を図ります。
- 人権啓発リーフレット「子どもの人権（児童の権利に関する条約）」の作成および市内５年生児童へ配付します。
- 松戸市学校教育指導方針に基づき、子どもの人権が尊重された学校づくりを進めます。

【施策の目標】

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇。

## <施策１０>　安心感をもって学べる環境の充実を図ります（いじめ防止対策）

【施策の方向性】

いじめ問題は多様化・複雑化しており、学校だけでなく社会全体で対応していかなければならない喫緊の課題です。

すべての児童生徒が学校の内外問わずいじめが行われないような環境を目指すために、「いじめは絶対に許されない行為である」ことを児童生徒、保護者、学校及び教職員に周知徹底し、安心安全な環境を図ります。

【主な事業・取組】

- 児童生徒の健全育成を支える適切な生徒指導を推進します。
- いじめの未然防止・早期発見・早期対応・継続支援・再発防止を徹底します。
- 松戸市いじめ防止基本方針、学校のいじめ防止基本方針に則った指導体制を整備します。
- 教科指導と生徒指導（学ぶ意欲を支える四要素）を一体化します。
- WEBQU の実施・分析・活用によるいじめ被害の未然防止と被害にあっている可能性の高い児童生徒の早期発見を図ります。
- 松戸市版「豊かな人間関係づくりプログラム　～いじめ防止プログラム編～」をいじめの未然防止のため活用を促すために普及します。
- 児童生徒や保護者に寄り添った対応を取ることで安心感を与え、いじめの早期発見・早期対応に努め、いじめの重大事態０（ゼロ）を目指すため、リーガルアドバイザーやいじめ事案支援チームなどを学校へ派遣します。
- 要請訪問による情報モラル集会を開催し、SNS の利用などの注意喚起します。

【施策の目標】

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

基本施策５　　豊かな心を育む活動の充実

青少年会館、博物館や地域と学校が連携を図ることで、時代環境の変化の中で減少している子供たちが様々な人や自然、本と出合う体験活動や読書活動を充実させます。

＜施策１１＞　　体験活動・交流活動を充実させます

【施策の方向性】

特別活動を中心に体験活動を充実させます。

外部人材や外部企業、地域や他校種等とかかわる機会を設けられるよう、情報共有を図り、市内小中学校へ周知するとともに、活動実践を広げていきます。

【主な事業・取組】

- 豊かな心の育成のため、体験活動や地域との交流等を広げていきます。
- 体験活動や交流活動を通じて、問題解決能力を育み、ウェルビーイングの実現を図ります。

【施策の目標】

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇。

＜施策１２＞　　青少年に多様な体験や交流、学びの機会の充実を図ります

【施策の方向性】

青少年講座等を実施します。

【主な事業・取組】

- 青少年教室を実施します。
- 青少年教室企画実行委員（なんでも体験団）を設置します。
- 子どもに関わる人材育成事業を実施します。
- 夏休みは遊びの基地☆青少年会館へ来てもらいます。
- 国際交流事業を実施します。
- 青少年会館パフォーマンスデイを実施します。

【施策の目標】

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇。

## ＜施策１３＞　読書活動を充実します

【施策の方向性】

学校図書館専門員・支援員（学校司書）の配置による学校図書館の整備・充実を図るとともに、児童生徒が本に親しみやすく、図書室を利用しやすい環境づくりを進めていきます。

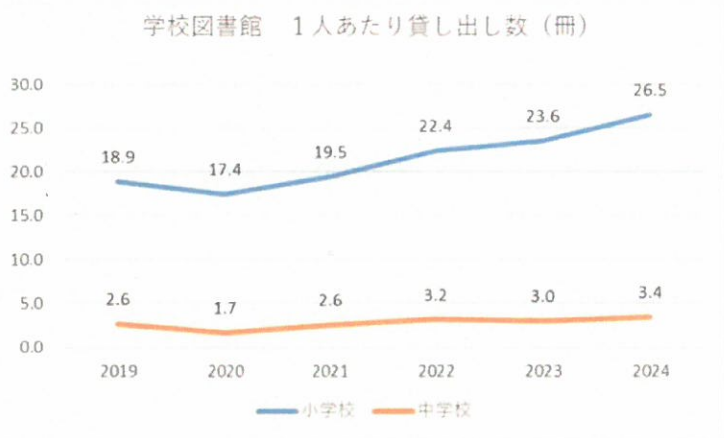
【主な事業・取組】

- 学校図書館専門員・支援員（学校司書）の配置による学校図書館の整備・充実（１．３校につき１名配置の実現）を図ります。
- 司書教諭、学校図書館専門員・支援員の合同研修を実施します。
- 第６次「学校図書館図書整備等５か年計画」に基づいた学校図書館経営への指導・助言を行います。

【施策の目標】

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇。

図**　学校図書館　１人あたり貸し出し数の推移



## ＜施策１４＞　文化・社会教育と学校教育の連携を推進します

【施策の方向性】

博物館学芸員や学習支援専門員の専門性をいかして、博物館と学校が連携・協力し教育活動の推進を図ります。

博物館の機能・資源をいかして、子どもたちに市域の歴史に対する理解を深めていくようにします。

【主な事業・取組】

- 博物館アワードを開催します（社会科、美術科自由研究表彰）。
- 学芸員・学習支援専門員による小中学校出前授業を実施します。
- 教員職場研修、博物館実習を行います。

【施策の目標】

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

## 目標３　　健やかな体の育成

### 基本施策６　　学校保健・体育、食育の充実

子供たちが生涯を通じて心身の健康の保持増進と体力の向上を図るため、学校保健や学校体育を適切に実施し、食育の充実を図ることで、望ましい生活習慣を身につけられるようにします。

#### ＜施策１５＞　　健やかな体を育む学校体育・学校健康教育を推進します

【施策の方向性】

発達段階に応じた学校保健活動の充実を目標として、歯科医師会と連携したフッ化物洗口の事業の継続と更なる拡大、医師会との連携事業「まちっこプロジェクト」の拡大を推進します。また、主な取組の一つである健康診断の実施の徹底について、健診の未受診者を減らす取り組みを進めます。

また、児童生徒自身が健康維持と食生活の関係について学び、自らの日常生活を振り返ることを通して望ましい食生活になるよう、自らが考え判断し行動ができるよう、食育についての指導を充実させていきます。

そして、学校給食は、成長期にある児童・生徒の心身の健全な発達のため、栄養バランスのとれた豊かな食事を提供することにより、子どもの健康の増進を図ることを目的に実施されております。

給食を教材とした「食に関する指導」を充実させることで、食の自己管理能力を育成し、子どもの健康の増進を図ることができます。

学校給食の献立を通じて、食品の産地や旬・栄養的な特徴を学習することで、児童・生徒の食に関する知識や理解・関心を深めていきます。

【主な事業・取組】

- 保健教育を推進します。
- 感染拡大防止対策と熱中症防止対策を周知徹底します。
- 三師会と連携します。
- 健康診断の実施を徹底します。
- フッ化物洗口現実施校の継続実施、新規実施校を拡大します。
- まちっこプロジェクトを周知し、実施校を拡大します。
- 栄養教諭、学校栄養職員等とも連携をとりながら、学校だけでなく地域や自治体とともに心身の健康を支える食育の推進を図ります。
- 栄養教諭又は学校栄養職員が、担任などの関係教職員と連携し、「地場産物を活用した献立作成」の指導及び情報提供を行います。

【施策の目標】

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○
○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

## ＜施策１６＞　望ましい生活習慣を身に着ける取り組みを進めます

【施策の方向性】

学校における健康問題を研究し、健康づくりを推進する組織である、学校保健委員会の全校設置、開催回数の増加を推進します。学校保健委員会で家庭、地域社会との連携を強化し、健康的な生活習慣作り、心の健康問題等に取り組みます。

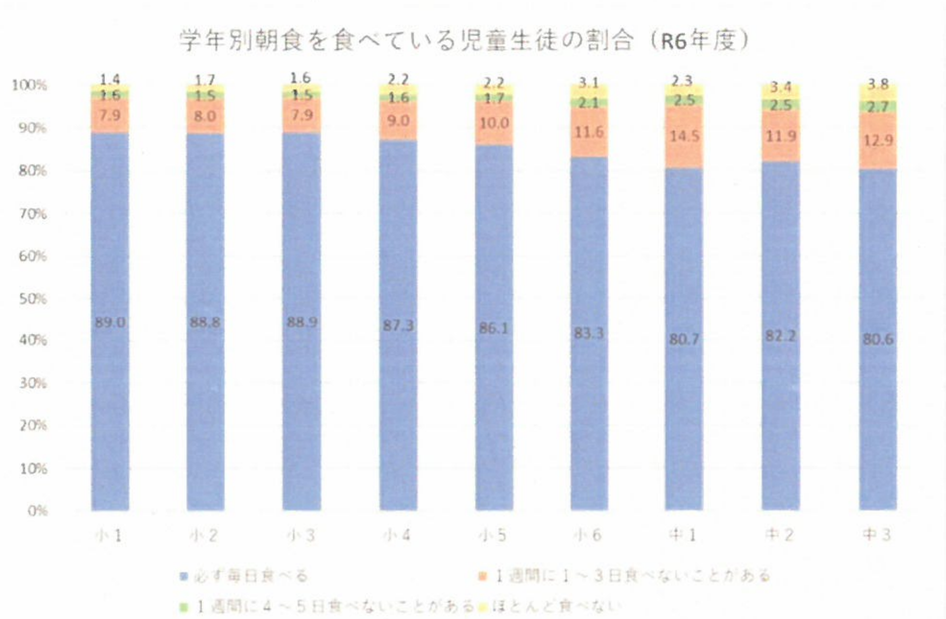
【主な事業・取組】

- 児童生徒の健康課題についての十分な実態把握をします。
- 保健主事を中心とした学校保健推進の為の「学校保健計画」の作成及び校内組織整備をします。
- 養護教諭を中心とした保健指導の充実、学校保健委員会等を通じ、家庭、地域及び学校が一体となった組織的指導を行います。

【施策の目標】

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇。

図**　学年別朝食を食べている児童生徒の割合の推移



## 目標４　多様な教育ニーズへの対応と社会的包摂

### 基本施策７　個別の支援を必要とする子供たちへの対応

子供たちが学び続けることの障害となりうることには、子供自身の障害、不登校、虐待、貧困などさまざまな要因があります。それぞれの状況を把握しニーズを見極め、その子の可能性を引き出す教育をしていきます。

#### ＜施策１７＞　すべての子どもの可能性を引き出すために、特別支援教育を推進します

【施策の方向性】

多様性の理解を深め、個々の教育的ニーズに応えるとともに、すべての子どもが他者との違いを理解し、共に学びあえる学校づくりに向け、特別支援教育の充実を図ります。

【主な事業・取組】

- ユニバーサルデザインを取り入れて、わかりやすく児童生徒が主体的に取り組める授業づくりをすすめます。
- 学校現場のニーズを把握し、特別支援教育についての研修機会を確保します（研修プログラムを整備し、教職員の研修をサポートします）。
- 特別支援学級の全校設置、通級制度の整理拡充に向けて、ニーズを丁寧に把握し、学校状況も鑑みて関係課と連携し、新設計画を進めます。
- 児童生徒に適した学びの場の選択を進めるための就学相談を行います。
- 特別支援学級の経営を充実させるため、会計年度任用職員の配置を行います。
- 医療的ケア看護師が複数校を巡回対応する際の課題を整理し、改善策を講じます（児童生徒の自立を目指した取り組みの充実に向け、関係機関との連携を強化し、体制整備をすすめます）。

【施策の目標】

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇。

## ＜施策１８＞　不登校児童生徒の状況に応じた支援を充実させます

【施策の方向性】

不登校児童生徒数が毎年増加し、ニーズも多様化しております。

一人一人の多様な課題に対応できる切れ目のない不登校支援を推進する必要があります。どこにもつながっていない児童生徒を「０」にするために、すべての子どもたちの居場所づくりを目指した不登校支援体制を進めていきます。また、「学校に登校する」という結果のみを目標にするのではなく、児童生徒の将来的な社会的自立に向けた不登校支援の充実を進めていきます。

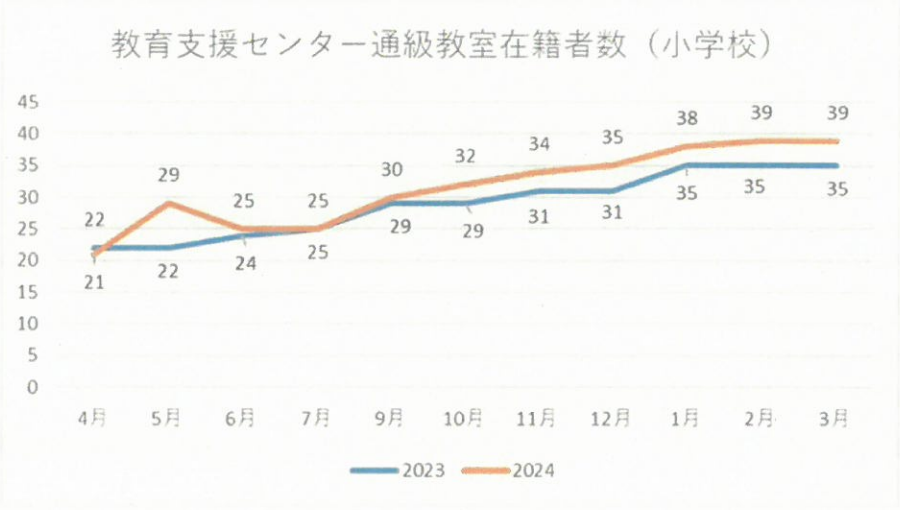
【主な事業・取組】

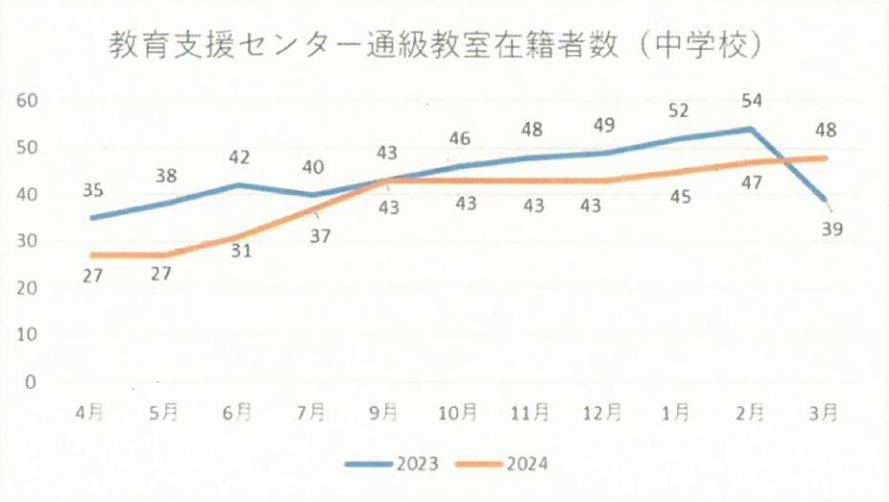
- 松戸市教育支援センターの支援体制の充実と周知を図り、心理士による内面的アプローチとしての教育相談を含めた不登校児童生徒の居場所づくりを推進します。
- ふれあい学級やほっとステーションにおいて、不登校児童生徒の社会的自立を目指した、学習支援や居場所支援の場を提供します。
- 不登校状態にある児童生徒の通いの場や多様な学習の機会を確保するため、フリースクールの月額利用料金の一部を不登校児童生徒の保護者に補助します。
- 松戸市教育支援センターとつながっている不登校児童生徒、保護者等に対し、訪問相談員によるアウトリーチ型支援を実施します。
- スクールソーシャルワーカーや関係機関と連携し、社会的自立に向けた支援を実施します。
- 切れ目のない幅広い不登校支援を目指し、児童生徒の居場所について、関係部署との連携を強化します。
- 松戸市教育支援センターの機能強化の一環として、第一中学校みらい分校と連携し、日中に通級することが困難な不登校生徒が夕方からでも学習することができる仕組みづくりを推進します。

【施策の目標】

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇。

図**　教育支援センター通級教室在籍者数



## ＜施策１９＞　教育と福祉・医療の連携を推進します

【施策の方向性】

個別の支援を必要とする子どもへの対応において、学校、関係機関ときめ細やかな情報共有を図り、児童生徒の安心・安全な環境を整備していく必要があります。

学校・関係機関が協働し、共通した課題認識、支援方針をもつことで、子どもや家庭に一貫した対応をとることが期待できます。学校と関係機関との情報共有において、スクールソーシャルワーカーが調整役を担うことで、子どもを支えるネットワーク体制の強化を進めていきます。

【主な事業・取組】

- 関係機関との連携を通じた支援を展開します。
- 継続的な保護者への支援、学校への働きかけおよび自治体への体制整備への働きかけを実施します。

【施策の目標】

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

## ＜施策２０＞　ヤングケアラー、貧困家庭の子供の支援を充実させます

【施策の方向性】

貧困を早期に発見し、解消していくための策を講じていくためには、児童生徒の状態を日常的に観察できる教員の「気づき」や、学校として適切な支援機関につなげていく必要性があります。

スクールソーシャルワーカーが学校に出向き教員からの相談を受けるなかで、早期に教員が子どもの状態像に気づけるよう働きかけたり、貧困状態にある家庭やヤングケアラーの状態になっている子どもを早期に発見し、適切な支援につなげていくことが期待できます。

引き続き、支援が必要な家庭を早期発見し、適切な支援につなげていく体制の充実を進めてまいります。

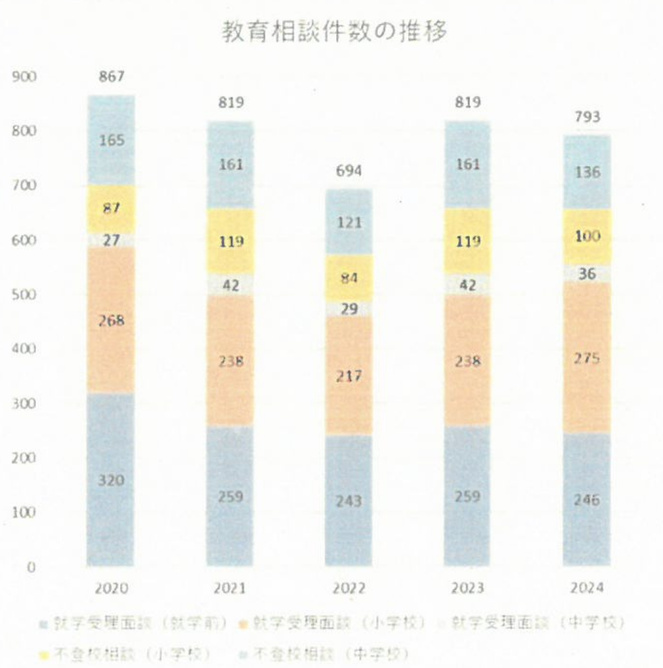
【主な事業・取組】

- 関係機関との連携を通じた支援を展開します。
- 継続的な保護者への支援、学校への働きかけおよび自治体への体制整備へ働きかけます。

【施策の目標】

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇。

図**　教育相談件数の推移



## 基本施策８　　多文化理解と帰国・外国人児童生徒への支援の充実

近年の外国人人口の増加はそのまま日本語指導のニーズに結び付いていることから、子供の状況に応じて適切に対応し学び続けられるようにします。さらに、そのことは、学校での多文化理解へのチャンスでもあることから、異なる文化を尊重する子供の育成につなげていきます。

### ＜施策２１＞　　児童生徒の多文化理解を進めます

【施策の方向性】

千葉大学園芸学部等と連携を図り、学校のニーズに応じた留学生の派遣事業を推進することで、多文化理解に関する教育の充実に努めます。

また、国籍に関係なく、児童生徒が互いに認め合い、安心して生活できる居場所となるような学校づくりを推進します。

【主な事業・取組】

- 千葉大学園芸学部等の留学生派遣事業を推進します。
- 松戸市学校教育指導方針に基づき、人権教育や多様性尊重条例について周知するとともに、計画訪問等を活用し、道徳教育の推進や多様性が尊重される学級づくりについて指導・助言を行います。

【施策の目標】

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇。

## <施策２２>　帰国・外国人児童生徒への支援を充実させます

【施策の方向性】

日本語を母語としない児童生徒が、学校生活を送る上でできるだけ支障のないよう、日本語を段階的に習得できる指導体制を構築します。

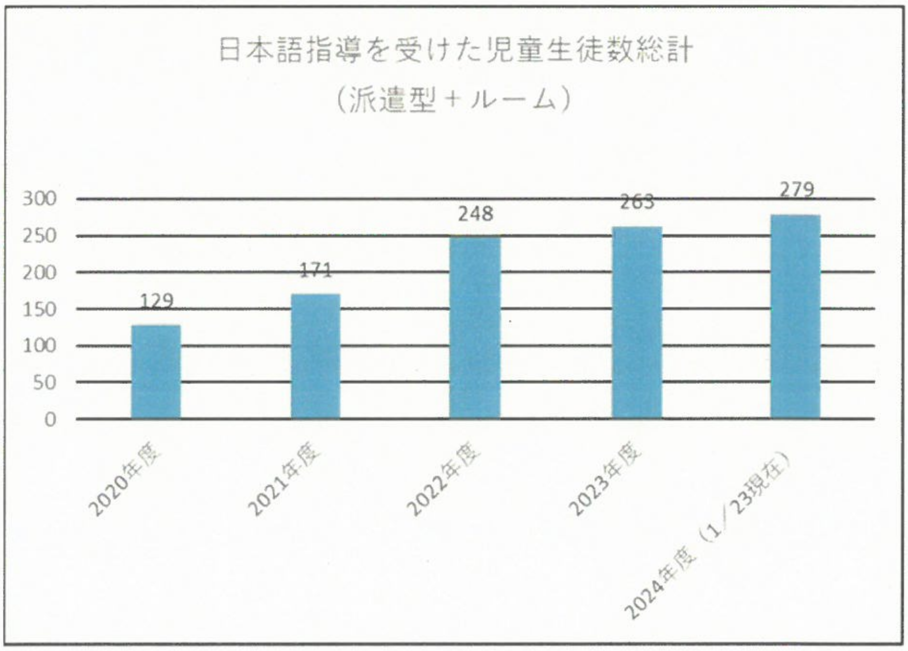
【主な事業・取組】

- 来日してから間もない児童生徒を対象に、初歩的な日本語指導を実施し、児童生徒の負担軽減を図ります。
- 状況に応じ「にほんごルーム」を学校に設置します。
- 日本語レベルが設定している基準に達していないと思われる児童生徒に対し、拠点校を設け他校からの通級による日本語指導を実施します。

【施策の目標】

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇。

図**　日本語指導を受けた児童生徒数総計



## 基本施策９　夜間中学の教育的支援と教育活動の充実

### ＜施策２３＞　　学び直しへのチャレンジを支援します

【施策の方向性】

市民等を対象に、みらい分校における学びや学び直しを支援します。

【主な事業・取組】

- 市民等へ広報の充実を図ります（広報まつど・ホームページによる周知。みらい分校で作成したチラシ・ポスター等の公共施設への掲出）。
- 生徒募集・就学に関する手続き（申込受付・入学審査等）を行います。
- 県費教職員の人事の適正配置に努めます。

【施策の目標】

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

## 目標５　家庭・学校・地域の連携と協働の推進

### 基本施策１０　地域の教育力の向上と地域の教育資源の活用の推進

子供たちの健全な成長のためには家庭・学校・地域の連携と協働が不可欠です。そこで、家庭教育力を継続して高めることで、地域の教育力を高め、その力が学校を支援できるようにします。

#### ＜施策２４＞　学校・家庭・地域の連携や多様な人材の幅広い活躍により地域の教育力を向上させます

【施策の方向性】

少子化や核家族化の進行、地域のつながりの希薄化などにより、家庭が担ってきた基本的な生活習慣や価値観の形成、地域が育んできた多様な人との関わりや体験活動の機会といった教育の力は弱まりつつあります。

学校・家庭・地域が力を合わせて子供を支えることで、学校は、家庭と地域の支えを受けて教育活動をより豊かにすることができ、家庭と地域は、学校を中心に住民同士のつながりを強めることができます。

学校・家庭・地域が一緒になって子供を育てる文化を根付かせ、児童生徒の学びの幅を広げることができるよう検討を進めます。

【主な事業・取組】

- コミュニティ・スクールを推進します。
- 地域学校協働活動を推進します。

【施策の目標】

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇。

## <施策２５>　家庭教育力の向上を支援します

【施策の方向性】

各小学校に家庭教育学級を設置します。学校を越えた交流などを行うＭＣＲ学級の開設します。また、小中学校と地域の方々の協力のもと、家庭教育講演会を開催します。

【主な事業・取組】

- 小学校家庭教育学級講演会を開催します。
- ＭＣＲ学級を開催します。
- 家庭教育講演会を開催します。
- 各 45 校の小学校家庭教育学級を支援します。

【施策の目標】

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇。

## <施策２６>　部活動の地域展開などを進めます

【施策の方向性】

他市の先行事例や本市の研究内容を検証するとともに、休日部活動の地域展開実現に向けた本市の動きに協力をしていきます。

【主な事業・取組】

- ガイドライン遵守による部活動運営を適正化します。
- 教育委員会主催の大会を精選し、各協会主催の大会へと移行していきます。
- 千葉県小中学校体育連盟松戸支部との委託事業の業務の見直しを図ります。

【施策の目標】

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇。

## 目標６　人生100年時代を見据えた生涯学習の推進

### 基本施策１１　市民の学習機会の確保と地域人材の育成

人生100年時代において、社会人の学び直しのニーズも拡大していることから、市民が学びたいときに学べる機会を増やすとともに、地域人材を育成します。

#### ＜施策２７＞　リカレント教育を進めます

【施策の方向性】

学び直しへのチャレンジを支援します。

「やさしい教養講座」の開催を通じて、学び直しのきっかけづくりを支援します。

【主な事業・取組】

- 中学生程度の科目、内容（情報、英語、社会、国語、数学）を扱う「やさしい教養講座」を開催します。

【施策の目標】

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

#### ＜施策２８＞　豊かな教養を育む機会の充実を図ります

【施策の方向性】

文化ホールが「学びの拠点」として、幅広い市民の学習活動の場となるよう機能の充実や利活用の促進を図ります。

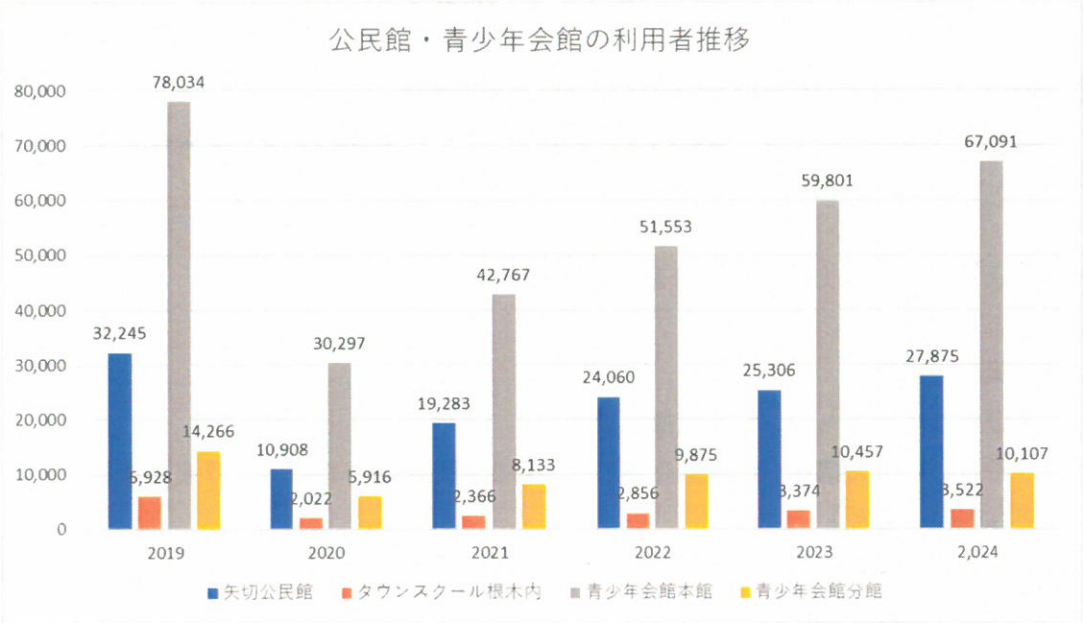
【主な事業・取組】

- 関連部署との連携による子育て支援施設、中高生の居場所、国際交流事業等を展開します。
- 文化ホール、ギャラリーについて、展示以外の用途を含めた幅広い活用を検討します。
- 文化ホール全体の利活用の促進につながる事業、施設整備等を検討します。

【施策の目標】

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

図**　公民館・青少年会館の利用者推移



## ＜施策２９＞　図書館機能を向上させ、文化・社会教育施設と連携した学びやすい環境づくりを進めます

【施策の方向性】

松戸市の蔵書数は、令和６年度末で約７０万冊と人口４０万人以上の自治体の中で最も少なく、また県内でも一人当たりの蔵書数が最下位です。この状況を改善し市民の「知りたい」という要望に応え、図書館機能の向上と学びやすい環境づくりを進めるため、計画的に資料を収集し、多様な蔵書の構築を図ります。

【主な事業・取組】

- 短期的な蔵書保管場所の確保として、外部書庫の活用を進めます。
- 今後の図書館整備に併せて、長期的な蔵書増の取り組みについて具体的に検討します。
- 市民ニーズや社会の変化に対応した資料を、計画的に収集します。

【施策の目標】

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇。

図**　図書館　図書貸出数の推移

## ＜施策３０＞　市民のための学習相談体制の充実を図ります

【施策の方向性】

簡易な質問から専門的な内容に至るまで、市民のあらゆる場面における学習活動を情報面から支援するため、現在行っている調べもの相談（レファレンス）体制を一層強化し、より専門的で多様な相談に応じられる体制を構築します。

【主な事業・取組】

- レファレンスサービスに対応できる専門知識を持った司書を配置・育成し、相談体制を強化します。
- 多様な調査に対応できるレファレンス資料を計画的に整備します。

【施策の目標】

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

## ＜施策３１＞　宇宙や科学の楽しさを知る機会の充実を図ります

【施策の方向性】

市民会館では、昭和53年からプラネタリウムを運営しており、より多くの利用者に宇宙や科学への関心を持つ機会の提供を行いたいと考えています。

利用者がプラネタリウムに興味・関心を持ち、プラネタリウムの楽しさを知る機会を提供を充実させることで、利用者が宇宙や科学への関心を高め、創造性あふれる人材育成の一助になれるよう取り組みます。

【主な事業・取組】

- 季節や記念日に応じた特別投影等の実施や関連イベントを開催し、プラネタリウムの利用促進を図ります。
- 市内小学校に対し、団体投影の積極的な周知活動を行います。

【施策の目標】

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

## <施策３２>　　多様な主体との連携・協働を推進します

【施策の方向性】

市内４大学との連携、協働により、その教育資源を市民の学びとつなぎ、地域の教育力向上を図ります。

【主な事業・取組】

- 各大学の特徴を生かした連携講座（市民大学講座）を開催します。
- 各大学との包括連携協定に基づく調査研究事業を実施実施します。

【施策の目標】

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

## 基本施策１２　松戸の歴史・文化の保存・活用と郷土愛の醸成

松戸の歴史・文化に市民が触れ、親しむ機会を増やすため、文化財の保存・活用を進めるとともに、博物館・戸定歴史館の魅力を高めます。

### ＜施策３３＞　文化財の保存や活用による歴史的・文化的資源への興味・関心を高めます

【施策の方向性】

行政や関係団体のみならず、地域に暮らす人々とも積極的に連携・協働し、文化財の保存・活用を推進するための基本的な考え方をまとめたマスタープランである「文化財保存活用地域計画」が掲げるこれらの施策を推進することで文化財の保存・活用と、それを担う人材を育成し、魅力ある街づくりにつなげていきます。

郷土の歴史文化や文化財についての学びを通じて松戸市の価値や魅力を見出し、大切に次の世代へ継承すると共に多くの人々へ伝える。そのことにより市民の郷土への愛着や誇りを育み、相互のつながりを深め、行政が市民と一体となって「文化と教養のまちづくり」を実現します。

【主な事業・取組】

- 松戸市文化財保存活用地域計画を推進します。
- 文化財に関する調査研究及びその成果の整理、報告書の作成、活用を推進します。
- 文化財の指定や保護・活用を推進します。
- 地域に伝承されている伝統芸能等の保護及び次世代継承への支援を行います。
- 松戸の歴史・文化の研究による「知」を集積します。
- 歴史や文化に触れる機会を提供します。
- 文化財資料、美術品資料の保存施設の整備及び学習活動への活用を行います。
- 文化財資料、美術品資料の整理・データベース化・公開を推進します。
- 文化財に関する効果的な情報発信を推進します。
- 松戸版ユニークベニューを推進します。

【施策の目標】

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

## ＜施策３４＞　博物館の展示リニューアルにより、松戸の歴史的価値を伝えます

【施策の方向性】

地域の貴重な文化財資料の保存・活用を通して、歴史文化の価値を伝えていくとともに、博物館が新たな文化施設としての役割を果たしていきます。

【主な事業・取組】

● 博物館リニューアル基本構想・基本計画は、歴史文化に恵まれた松戸市の博物館として、使命を果たすため５つの目標に取り組んでいきます。

（５つの目標）

①これまで蓄積してきた研究成果や貴重な文化財など松戸市立博物館の価値をアピールし、博物館の認知度アップを目指すます。

②千駄堀エリアの文化環境や自然環境を生かし、周辺施設との連携を強化し、市民のための文化交流拠点をつくりあげます。

③家族で楽しめて集える博物館をめざし、新規利用者の開拓に努め、共に博物館を盛りあげていく仲間づくりを推し進めます。

④こどもも大人も松戸の歴史と文化を楽しく学ぶことができる「こどもミュージアム」を整備し、常設展示全体の充実も図ります。

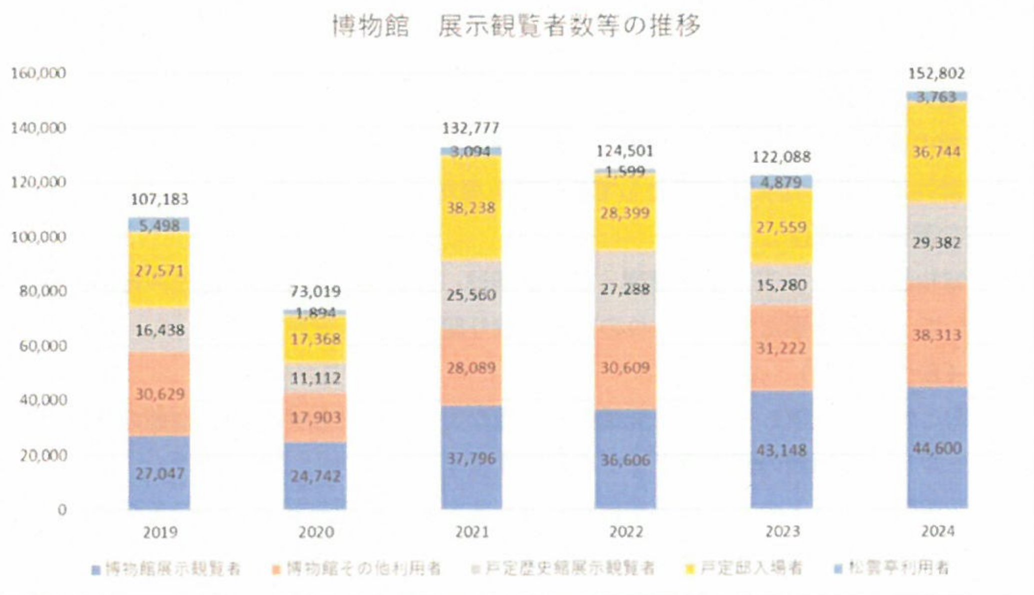
⑤多様な利用者に対応できるよう施設の充実を図り、今後も持続可能な博物館活動を展開できるよう施設･設備の長寿命化を図ります。

【施策の目標】

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇。

図**　博物館　利用者の推移

| | 市立博物館 | | | | | 戸定歴史館 | | | 戸定邸 | 松雲亭 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 常設展示 | 企画･特別 展示 | 資料展示等 | その他 | 計 | 通常展 | 企画展等 | 計 | | |
| 2019年度 | 12,666 | 5,109 | 9,272 | 30,629 | 57,676 | 8,724 | 7,714 | 16,438 | 27,571 | 5,498 |
| 2020年度 | 12,389 | 4,671 | 7,682 | 17,903 | 42,645 | 4,470 | 6,642 | 11,112 | 17,368 | 1,894 |
| 2021年度 | 18,636 | 6,216 | 12,944 | 28,089 | 65,885 | 13,942 | 11,618 | 25,560 | 38,238 | 3,094 |
| 2022年度 | 18,058 | 7,521 | 11,027 | 30,609 | 67,215 | 18,874 | 8,414 | 27,288 | 28,399 | 1,599 |
| 2023年度 | 19,720 | 8,489 | 14,939 | 31,222 | 74,370 | 7,611 | 7,669 | 15,280 | 27,559 | 4,879 |
| 2024年度 | 22,234 | 5,866 | 16,500 | 38,313 | 82,913 | 3,731 | 25,651 | 29,382 | 36,744 | 3,763 |




＜施策３５＞　　「21 世紀の森と広場」周辺の文化施設の交流を推進します

【施策の方向性】

千駄堀地区３館連携文化交流事業を推進します。

【主な事業・取組】

３館（２１世紀の森と広場、森のホール２１、博物館）連携事業として継続性のある取組を行い、積極的な広報活動に努めていきます。

共通テーマによるイベントを実施します（３館連携スタンプラリー、３館をめぐるツアーなど)。

事業関連パンフレット等を作成・配布します。

森のプロローグを活用した博物館及び企画展を PR します。

【施策の目標】

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇。

## ＜施策３６＞　戸定歴史館の魅力を高めます

【施策の方向性】

戸定邸及び戸定歴史館の魅力を高め、多世代が関心を持ち、学びを育みます。

また、2034年に築150年を迎える戸定邸の価値や魅力を適切に保存し、公開活用を行いながら次世代に継承していきます。

収蔵資料等を公開し、市民が文化芸術に触れる機会を充実させ、歴史文化への理解を深めます。

【主な事業・取組】

- 重要文化財旧徳川松戸戸定邸保存活用計画のとおり、保存修理・耐震補強・バリアフリー化などを進めるため、設計に係る予備調査や耐震診断を実施します。
- 館蔵資料を継続的に調査研究しつつ、新たな戸定邸に関わる寄託資料を収集、調査研究し、新たな情報の公開を継続していきます。
- 松戸シティガイドと連携します。
- 展覧会ごとに解説シートを作製します。

【施策の目標】

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

## 基本施策１３　文化・芸術に触れ、親しむ機会の確保

市民が良質な芸術に触れる機会を確保するとともに、市民の文化活動を支援します。

### ＜施策３７＞　市民の文化・芸術活動や自主的な学びの充実を図ります

【施策の方向性】

文化祭、美術展、書道展の開催を通じ、市民の文化芸術活動の発表の場を提供します。また、松戸市社会教育関係団体（文化系）の活動を支援します。

さらに、松戸市文化振興財団への補助金交付及び、松戸市文化会館及び松戸市民劇場の指定管理者への管理代行料支払を通じて、市民に多様な文化・舞台芸術に触れる機会を充実させます。

【主な事業・取組】

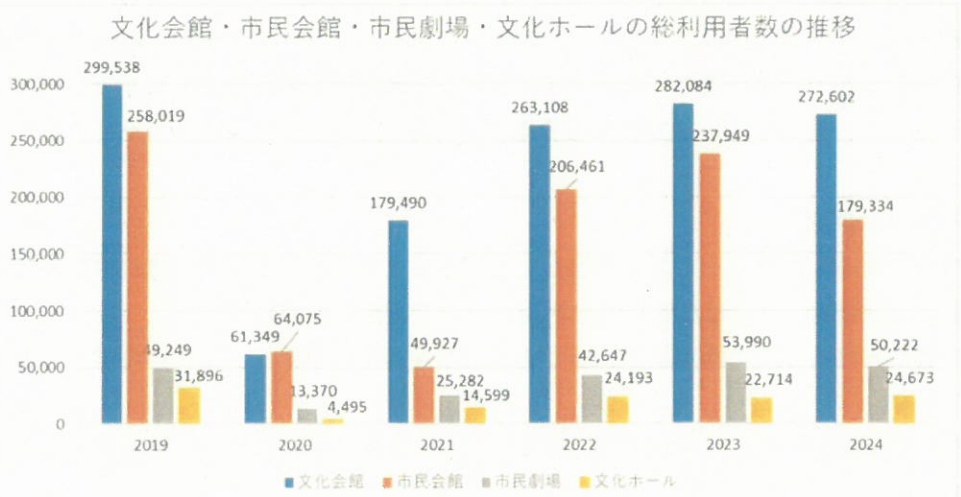
- 松戸市文化祭を開催します。
- 松戸市美術展覧会の開催、松戸市美術会展の開催を支援します。
- 松戸市書道展を開催します。
- 松戸市社会教育関係団体の認定による活動支援を行います（「まなびぃネット」による情報発信、施設利用料の減免等）。
- 松戸市文化振興財団運営費補助金のうち、事業補助金を支払います。
- 松戸市文化会館及び松戸市民劇場の指定管理者への管理代行料を支払います。

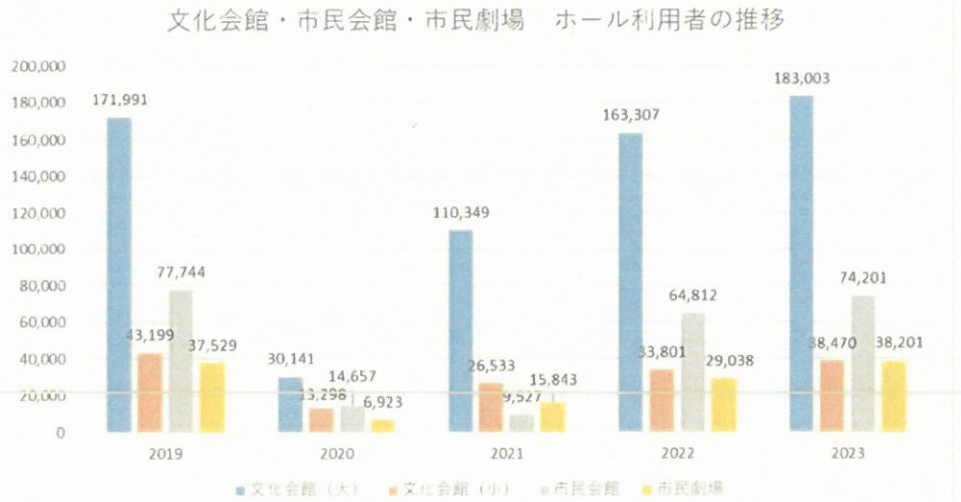
【施策の目標】

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

## 図**　文化会館等の利用者推移

| | 森のホール21 | | | | 市民会館 | | | | 市民劇場 | | | 文化ホール |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 大ホール | 小ホール | その他 | 計 | ホール | 会議室等 | プラネタリウム | 計 | ホール | 会議室 | 計 | ギャラリー |
| 2019年度 | 171,991 | 43,199 | 84,348 | 299,538 | 77,744 | 169,484 | 10,791 | 258,019 | 37,529 | 11,720 | 49,249 | 31,896 |
| 2020年度 | 30,141 | 13,298 | 17,910 | 61,349 | 14,657 | 43,570 | 5,848 | 64,075 | 6,923 | 6,447 | 13,370 | 4,495 |
| 2021年度 | 110,349 | 26,533 | 42,608 | 179,490 | 9,527 | 32,282 | 8,118 | 49,927 | 15,843 | 9,439 | 25,282 | 14,599 |
| 2022年度 | 163,307 | 33,801 | 66,000 | 263,108 | 64,812 | 131,051 | 10,598 | 206,461 | 29,038 | 13,609 | 42,647 | 24,193 |
| 2023年度 | 183,003 | 38,470 | 60,611 | 282,084 | 74,201 | 152,875 | 10,873 | 237,949 | 38,201 | 15,789 | 53,990 | 22,714 |
| 2024年度 | 183,276 | 29,769 | 59,557 | 272,602 | 85,111 | 82,371 | 11,852 | 179,334 | 34,562 | 15,660 | 50,222 | 24,673 |



## 目標７　教育デジタルトランスフォーメーション（ＤＸ）の推進

### 基本施策１４　教育ＤＸの推進

令和の日本型学校教育の実現に向けて、ICT を活用した授業改革・教育データの利活用を進めるとともに、校務 DX により教職員がより子供たちに向き合える時間を確保します。

#### ＜施策３８＞　ICT を活用した学びの支援の充実を図ります

【施策の方向性】

児童生徒がデジタルの良さを実感し、効果的に活用しながら学習を進める授業の展開が可能となるよう調査研究していきます。また、児童生徒がデジタルドリルを活用する割合が高まり、個に応じた方法での基礎基本の定着が図れるような環境づくりを整えていきます。

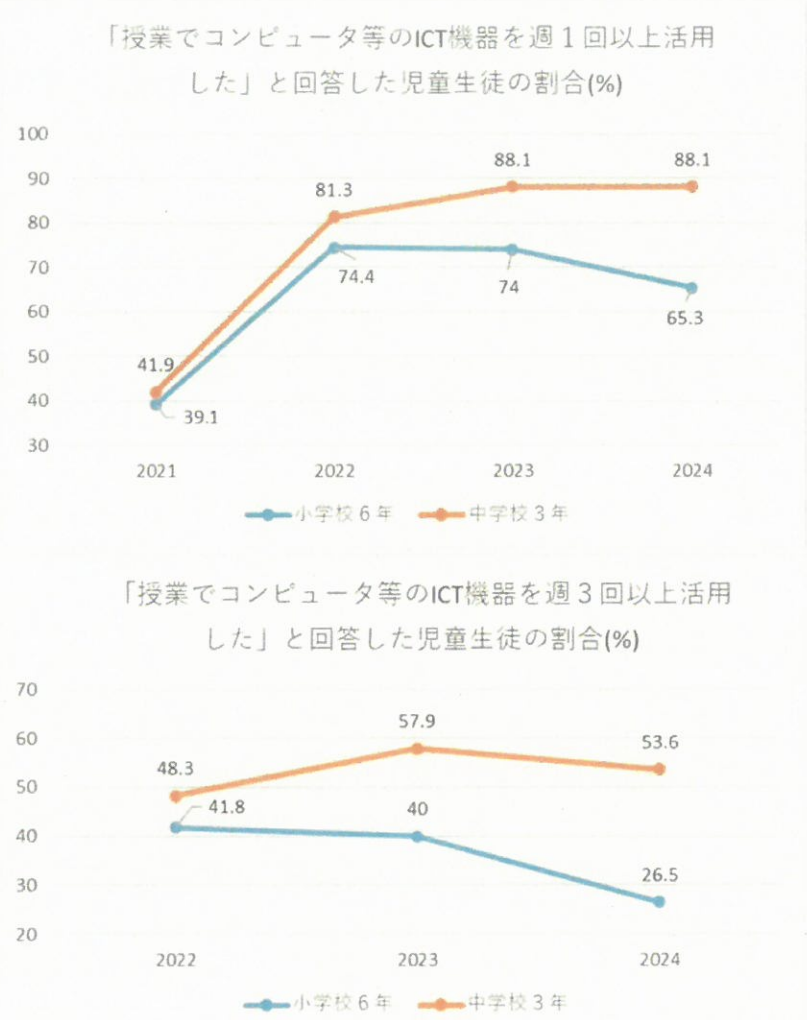
【主な事業・取組】

- 学校訪問等を通じて ICT 活用の状況を把握するとともに、各教科の特性や個々の児童生徒の実態に合わせた効果的な活用について指導、助言します。
- 授業における ICT の活用事例やデジタルドリルの活用事例を、市内小中学校に周知します。
- ICT 支援員を配置し、授業におけるタブレット端末の操作補助等、児童生徒への学習支援を行います。

【施策の目標】

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇。

図** 「授業でコンピュータ等の ICT 機器を活用した」と回答した児童生徒の割合の推移



## ＜施策３９＞　教職員のICT活用指導力を向上させます

【施策の方向性】

教員がICT活用に関する技能を高めると共に、ICTを目的に応じて、効果的に取り入れた授業力の向上を目指していきます。

【主な事業・取組】

- 学校訪問等を通じてICT活用の状況を把握するとともに、各教科の特性に合わせた効果的な活用について指導、助言をします。
- 教員のスキルアップや困りごとの解決に寄与する情報発信を充実させます。
- 研究指定校の良い取組や全体に関わる問題点の解決方法等を、随時速やかに市内全校に発信します。

【施策の目標】

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

## ＜施策４０＞　校務DXを推進します

【施策の方向性】

校務系・学習系ネットワークを統合し教職員用端末の１台化を行います。

併せて、汎用クラウドツールを活用することで、教職員、学校内外の関係者及び教育委員会とのコミュニケーション・情報共有の迅速化・活性化等、事務の負担軽減を実施します。

また、校務支援システムのクラウド化により、校務をロケーションフリーとすることで、効率的かつ柔軟な働き方が可能となります。

なお、クラウド環境を活用することで、大規模災害発生時等の非常時にデータ損失やデータにアクセスできない事態の発生を防ぎ、場所や時間を選ばない迅速な情報共有や意思決定、業務の実施が可能となり、スムーズな学校再開や、安全で安心な教育活動の継続性が確保できます。

【主な事業・取組】

- 次世代校務ＤＸの環境を構築します。
- ネットワーク回線及びセキュリティ基盤を整備します。
- クラウドストレージ、学校における文書管理システムの導入等による校務のデジタル化を行います。

【施策の目標】

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

## ＜施策４１＞　教育データの分析・利活用を推進します

【施策の方向性】

教育に関連する情報をデータ化し紐づけることで、教育のデジタル化を推進していきます。

また、デジタルデータを利活用することで、児童生徒の個別最適化された学習を実現するとともに、児童生徒の心理状態を把握し問題が深刻化する前に適切に対処できるような環境づくりを進めていきます。

学校・学級の教育データを俯瞰し、経営指導を最適化することや、児童生徒一人一人の情報を多角的に深堀し支援に生かすことで、自己調整できる児童生徒を育成できるよう研鑽していきます。

【主な事業・取組】

- 教育データの意味や定義を揃えるデータの標準化を進めます。
- 児童生徒の学校生活における満足度等をデジタルデータとし、精神的な健康や学校環境の改善へと役立てます。

【施策の目標】

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇。

## 目標８　指導体制・教育環境の整備

### 基本施策１５　子供たちが適切な教育を受けることができる体制や環境の整備

子供たちが適切な教育を受け続けられるように、働き方改革を進め、生き生きとした教職員を増やすとともに、学校の安全を確保します。また、必要とする保護者への経済的支援を行います。

#### <施策４２>　教員の働き方改革を進め、働きやすい勤務環境を整備します

【施策の方向性】

教職員が、心身ともに充実した状態で、「働きやすさ」と「働きがい」を両立し、「すべての子どもたちへのより良い教育の実現」を目指し、学校現場の業務改善と多忙化解消に取り組みます。

【主な事業・取組】

- 給特法の一部改正に伴い、教員の業務量の適切な管理と健康、福祉を確保するための措置を実施するための計画の策定などに努めます。
- 校務のＤＸ化などによる業務の効率化及び環境整備を進め、教職員が子どもと関わる時間を確保していくことで、「働きやすさ」と「働きがい」の向上を目指します。
- 共同学校事務室を市内全域に設置し、事務職員の業務の効率化を図り学校運営参画を促進することで、学校全体の業務改善を図ります。

【施策の目標】

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

## ＜施策４３＞　生き生きと学び続ける教職員を育みます

【施策の方向性】

臨時的任用教諭や若手教職員の人材育成に取り組みます。

また、安全衛生委員会の活動の推進と職場の業務改善など、働き方改革と併せて対策を行い、高ストレス者の割合を減らすとともに、産業医に協力してもらい、オンラインでの面談など職員が相談しやすい環境整備を推進していきます。

【主な事業・取組】

- 退職校長会と連携して臨時的任用教諭に対する支援者派遣事業を継続し、若手教員の支援育成を行います。
- 退職者から募った支援者を派遣し、事務職員や養護教諭等の一人職の支援育成を行います。
- 「ストレスチェック」を活用した教職員のメンタルヘルス対策を推進します。
- WEB 申請によるストレスチェックの全職員実施を進めます。
- 個々の分析結果からの学校産業医による希望面談を実施します。
- ストレスチェックの分析による高ストレス者の傾向を把握します。
- 各学校の傾向からの組織的な対応を支援します。

【施策の目標】

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

## <施策４４>　学校の危機管理と非常時の学びを保障するための取り組みを推進します

【施策の方向性】

生命尊重を基盤とした危機管理体制を構築します。

また、非常時の教育継続を見据え、平時の体制を見直します。

さらに、全ての児童生徒が、自ら適切に判断し、主体的に行動できるよう安全に関する資質、能力を身に付けること、地域と連携を強化しながら学校管理下における児童生徒の死亡事故発生件数について限りなくゼロにすることを目指します。

【主な事業・取組】

- 各学校で策定された学校版 BCP（教育継続計画）の見直しを図り、不測の事態においても教育活動が継続して行われるよう取り組みます。
- 安全教育の充実、KYT 学習の促進、安全対策の強化を行います。
- 学校安全計画、学校危機管理マニュアルを充実させます。
- 各種マップ、マイタイムライン等を活用した防災・防犯意識を育む効果的な指導を推奨します。
- 学校安全計画、学校危機管理マニュアルの評価・見直しへの継続的に支援します。
- スクールガードの効果的な活動支援及び交通量の多い交差点へのさらなる安全対策を検討します。
- 松戸市交通安全プログラムに則った、通学路の安全性を高めるための学校、関係機関との連携強化と交通安全指導を徹底します。
- ＧＰＳ端末購入支援事業の活用を推進します。

【施策の目標】

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

## ＜施策４５＞　経済的理由によって、学びを止めない支援を行います

【施策の方向性】

児童生徒数の減少や経済状況の変化等により、就学援助の申請者は減少傾向にあります。しかしながら、支援を必要とする家庭が制度を十分に活用できていない可能性もあることから、申請し易い環境を整備し、必要な支援を行きわたるようにすることで、経済的理由によって学びが止まることのないよう適切な教育を受ける機会を確保します。

【主な事業・取組】

- 必要な支援が行き届くよう周知活動を推進します。
- 手続きの簡易、迅速化に向けたオンライン申請を実施します。

【施策の目標】

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

## 目標９　魅力ある教育施設の整備

### 基本施策１６　より質の高い安全安心で魅力ある教育施設の構築

子供たちが、より良い環境で学べるようにするため、魅力ある学校施設のあり方を検討するとともに、老朽化した施設の長寿命化を進めます。

＜施策４６＞　適正規模・適正配置を含め、これからの魅力ある学校施設のあり方の検討を進めます

【施策の方向性】

児童生徒数が減少している学校では、クラス替えや切磋琢磨する教育活動などが困難となり、増加している学校では、学校施設を活用した教育活動の展開などが制約される場合があります。

松戸市教育振興基本計画の策定を踏まえて、児童生徒が伸び伸びと成長することができる、より魅力ある学校づくりに向け、学校の規模及び配置の適正化を含めた新しい学校施設のあり方について検討を進めます。

【主な事業・取組】

- （仮）新しい学校施設のあり方基本方針を策定します。

【施策の目標】

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

図**　児童数・学級数の将来推計（R7 まで実績）

## ＜施策４７＞　小中学校施設の老朽化対応及び学習環境の整備を進めます

【施策の方向性】

老朽化している学校校舎について、健全な状態に保ち、安全・安心・快適な学校環境を確保するため、施設の耐久性を高める長寿命化工事を実施し、財政負担の軽減・平準化を図り、さらに、建物の物理的な補修だけでなく、現代の教育ニーズに合わせた環境面やバリアフリー化等への機能向上を一体的に行うことで、児童・生徒が質の高い学習ができる教育環境を整備します。

【主な事業・取組】

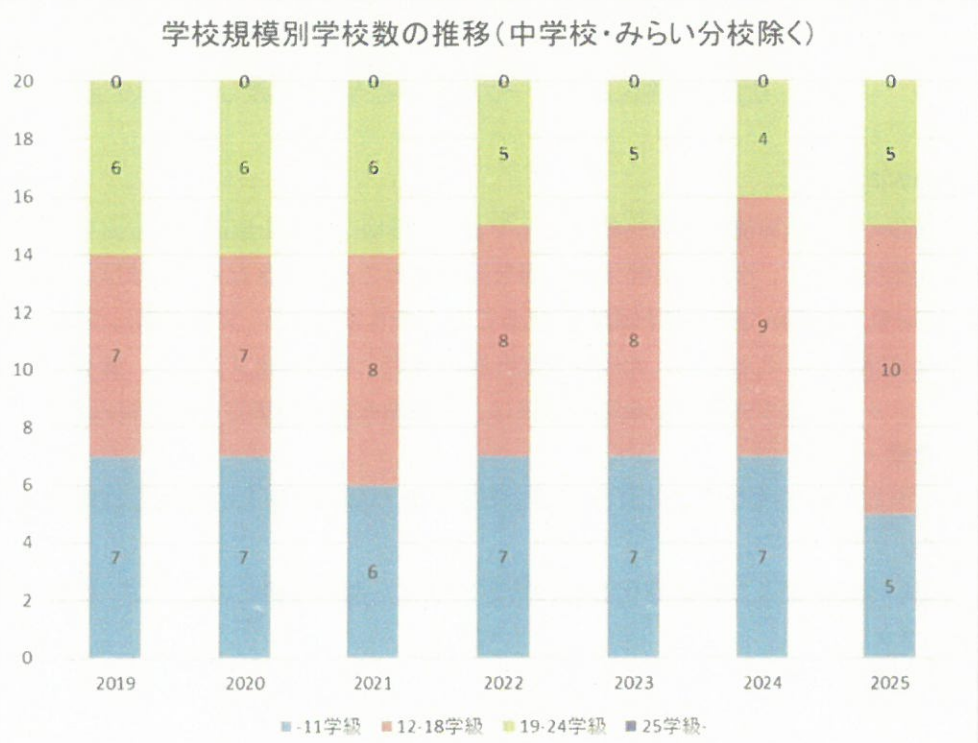
- 校舎の長寿命化改修工事を実施します。
- 学校の必要諸室の決定ほかゾーニングを整理します。
- 基本・実施設計を委託します。
- 仮設校舎計画を立案します。
- 用地測量を行います。

【施策の目標】

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

図**　学校規模別学校数の推移（小学校）

図**　学校規模別学校数の推移（中学校・みらい分校除く）



## <施策４８>　松戸駅周辺の文化拠点整備を推進します

【施策の方向性】

松戸駅周辺は、都市機能が更新の時期を迎えていることやまちの活力が失われつつあることを背景に再整備が必要です。新拠点ゾーンの北側には、教育委員会が所管する図書館・美術ギャラリー・ホール・プラネタリウム機能を含む文化複合施設の整備が検討されていることから、50 万都市として求められる各機能の研究を進めます。

【主な事業・取組】

- 市民会館での利用状況の分析や他の文化複合施設でのホール・プラネタリウム設備事例等を情報収集します。
- 文化複合施設の検討の中で、求められる施設規模や機能、プラネタリウムの役割について研究を進めていきます。
- 今後の図書館ネットワークのあり方や方向性を検討するとともに、その中核となる中央館の整備に向け、必要な機能や規模、課題やニーズ等について、研究を進めます。

【施策の目標】

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

## <施策４９>　文化・社会教育施設とスポーツ施設の老朽化対応及び再整備を進めます

【施策の方向性】

文化施設や社会教育施設は老朽化が進んでおり、適切な対策を実施しないと安全な施設運営が維持できず、市民へ生涯学習の場を提供することができなくなります。これからも、利用者が安全かつ快適に利用を続けることができますよう、文化会館については、計画的な修繕を行うとともに、大規模改修計画の策定を目指します。また、青少年会館やタウンスクール根木内等の社会教育施設は、長寿命化計画の策定に取り組みます。

【主な事業・取組】

- 文化会館の計画的な修繕における指定管理者及び関係部署との協議及び実施をします。
- 大規模改修計画及び長寿命化計画の策定に向けた関係部署とのヒアリング等を実施します。

【施策の目標】

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○。

## 第３章　計画の推進

### 第１節　検証改善サイクル(PDCA サイクル)の実践

国の第４期教育振興基本計画において、教育政策を推進するに当たっては、より効果的・効率的な教育政策の企画・立案等を行う観点や、説明責任を果たす観点から、客観的な根拠を重視した行政運営に取り組んでいくことが重要とされています。これを踏まえ、本計画では施策に指標を設定し、目標達成に向けて取り組むとともに、毎年度実施している教育に関する点検・評価により改善につなげていきます。

### 第２節　新たな教育上の課題への対応

諸情勢の変化などにより、計画期間中に新たな教育上の課題が生じた場合は、計画内容の見直しや新たな方策を検討するなど、迅速かつ適切に対応します。

## 資料編

１　学びの松戸モデルに関する重要業績評価指標（KPI）の達成状況と主要施策の推進状況及び学識経験者等からのコメント（R4・R5）
２　統計その他
３　松戸市教育振興審議会
４　市民アンケート調査の結果
５　子供ワークショップの結果

（補助資料）
資料３　抜粋

## 第４節　目標と基本施策

### 目標１　　学ぶ意欲の育成と確かな学力の向上

**基本施策１　松戸らしい教育課程による小中学校における確かな学力の向上**

施策１　「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を進めます、そのために、個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実させます
施策２　探究的な学びを推進します
施策３　学習の基盤となる日本語・英語・情報活用等の能力を育みます
施策４　特色ある学校づくりを推進します

**基本施策２　幼児教育と小学校教育、学校段階間の接続の円滑化**

施策５　幼保こ小連携を推進します

**基本施策３　市立高校教育の推進**

施策６　市立高校改革を推進します
施策７　市松生の学びを充実させる学習環境の整備を進めます

### 目標２　　豊かな心の育成

**基本施策４　子供の権利利益の擁護と道徳教育・人権教育の充実**

施策８　子供の権利利益を擁護します
施策９　思いやりのある豊かな心を育む道徳教育・人権教育を推進します
施策１０　安心感をもって学べる環境の充実を図ります（いじめ防止対策）

**基本施策５　豊かな心を育む活動の充実**

施策１１　体験活動・交流活動を充実させます
施策１２　青少年に多様な体験や交流、学びの機会の充実を図ります
施策１３　読書活動を充実します
施策１４　文化・社会教育と学校教育の連携を推進します

### 目標３　　健やかな体の育成

**基本施策６　学校保健・体育、食育の充実**

施策１５　健やかな体を育む学校体育・学校健康教育を推進します
施策１６　望ましい生活習慣を身に着ける取り組みを進めます

### 目標４　　多様な教育ニーズへの対応と社会的包摂

**基本施策７　個別の支援を必要とする子供たちへの対応**

施策１７　すべての子どもの可能性を引き出すために、特別支援教育を推進します
施策１８　不登校児童生徒の状況に応じた支援を充実させます
施策１９　教育と福祉・医療の連携を推進します
施策２０　ヤングケアラー、貧困家庭の子供の支援を充実させます

**基本施策８　多文化理解と帰国・外国人児童生徒への支援の充実**

施策２１　児童生徒の多文化理解を進めます
施策２２　帰国・外国人児童生徒への支援を充実させます

**基本施策９　夜間中学の教育的支援と教育活動の充実**

施策２３　学び直しへのチャレンジを支援します

### 目標５　　家庭・学校・地域の連携と協働の推進

**基本施策１０ 地域の教育力の向上と地域の教育資源の活用の推進**

施策２４　学校・家庭・地域の連携や多様な人材の幅広い活躍により地域の教育力を向上させます
施策２５　家庭教育力の向上を支援します
施策２６　部活動の地域展開などを進めます

### 目標６　　人生 100 年時代を見据えた生涯学習の推進

**基本施策１１ 市民の学習機会の確保と地域人材の育成**

施策２７　リカレント教育を進めます
施策２８　豊かな教養を育む機会の充実を図ります
施策２９　図書館機能を向上させ、文化・社会教育施設と連携した学びやすい環境づくりを進めます
施策３０　市民のための学習相談体制の充実を図ります
施策３１　宇宙や科学の楽しさを知る機会の充実を図ります
施策３２　多様な主体との連携・協働を推進します

**基本施策１２ 松戸の歴史・文化の保存・活用と郷土愛の醸成**

施策３３　文化財の保存や活用による歴史的・文化的資源への興味・関心を高めま　す
施策３４　博物館の展示リニューアルにより、松戸の歴史的価値を伝えます
施策３５　「21 世紀の森と広場」周辺の文化施設の交流を推進します
施策３６　戸定歴史館の魅力を高めます

**基本施策１３ 文化・芸術に触れ、親しむ機会の確保**

施策３７　市民の文化・芸術活動や自主的な学びの充実を図ります

### 目標７　　教育デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進

**基本施策１４ 教育ＤＸの推進**

施策３８　ICT を活用した学びの支援の充実を図ります
施策３９　教職員の ICT 活用指導力を向上させます
施策４０　校務 DX を推進します
施策４１　教育データの分析・利活用を推進します

### 目標８　　指導体制・教育環境の整備

**基本施策１５ 子供たちが適切な教育を受けることができる体制や環境の整備**

施策４２　教員の働き方改革を進め、働きやすい勤務環境を整備します
施策４３　生き生きと学び続ける教職員を育みます
施策４４　学校の危機管理と非常時の学びを保障するための取り組みを推進します
施策４５　経済的理由によって、学びを止めない支援を行います

### 目標９　　魅力ある教育施設の整備

**基本施策１６ より質の高い安全安心で魅力ある教育施設の構築**

施策４６　適正規模・適正配置を含め、これからの魅力ある学校施設のあり方の検討を進めます
施策４７　小中学校施設の老朽化対応及び学習環境の整備を進めます
施策４８　松戸駅周辺の文化拠点整備を推進します
施策４９　文化・社会教育施設とスポーツ施設の老朽化対応及び再整備を進めます

# 市民アンケート調査速報・単純集計

1. 生涯学習について

問1　現在、あなたは生涯学習に関して自主的に活動していますか。または以前に活動していましたか。

| | %BASE | 現在活動している | 以前は活動していたが、今はしていない | 今まで活動したことはない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 1260 | 477 | 292 | 484 | 7 |
| 【調査対象者別】 | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 272 | 158 | 253 | 1 |
| 市民調査 | 576 | 205 | 134 | 231 | 6 |
| % | | | | | |
| 全体 | 1260 | 37.9 | 23.2 | 38.4 | 0.6 |
| 【調査対象者別】 | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 39.8 | 23.1 | 37.0 | 0.1 |
| 市民調査 | 576 | 35.6 | 23.3 | 40.1 | 1.0 |

問2 あなたが現在行っている、または今までに行ったことのある学習活動について、市内・市外別にお答えください。

【市内で活動】

| | (市内)活動経験あり% BASE | 教養的なもの(文学、歴史、文化財、哲学、科学、語学など) | 文化・芸術に関するもの(音楽、美術、茶道、華道、舞踊、書道など) | 社会問題に関するもの(社会・時事、国際、環境など) | まちづくりに関するもの(ファシリテーション、コミュニティ・デザインなど) | スポーツに関するもの(野球、サッカー、バスケットボール、テニス、ダンスなど) | 健康に関するもの(健康法、食事・栄養、ヨガ、瞑想など) | 就職や転職の上で必要な知識や技能に関するもの(資格取得、リカレント教育など) | 仕事を続ける上で必要な知識や技能に関するもの(資格取得、リカレント教育など) | 家庭での生活に役立つ技能(料理、日曜大工など) | 子育てや教育に関するもの | ICT(情報通信技術)に関するもの(スマートフォン・パソコン・インターネットなど) | ボランティア・地域づくり活動のために必要な知識・技能に関するもの(環境、福祉、防災など) | 自然体験や生活体験などの体験活動 | 囲碁、将棋、麻雀などの趣味 | その他 | 活動したことはない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 769 | 144 | 152 | 42 | 29 | 210 | 179 | 85 | 112 | 95 | 171 | 81 | 79 | 80 | 34 | 11 | 9 | 184 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 430 | 84 | 81 | 23 | 21 | 110 | 96 | 55 | 81 | 62 | 124 | 41 | 43 | 54 | 12 | 5 | 5 | 89 |
| 市民調査 | 339 | 60 | 71 | 19 | 8 | 100 | 83 | 30 | 31 | 33 | 47 | 40 | 36 | 26 | 22 | 6 | 4 | 95 |
| % | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 全体 | 769 | 18.7 | 19.8 | 5.5 | 3.8 | 27.3 | 23.3 | 11.1 | 14.6 | 12.4 | 22.2 | 10.5 | 10.3 | 10.4 | 4.4 | 1.4 | 1.2 | 23.9 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 430 | 19.5 | 18.8 | 5.3 | 4.9 | 25.6 | 22.3 | 12.8 | 18.8 | 14.4 | 28.8 | 9.5 | 10.0 | 12.6 | 2.8 | 1.2 | 1.2 | 20.7 |
| 市民調査 | 339 | 17.7 | 20.9 | 5.6 | 2.4 | 29.5 | 24.5 | 8.8 | 9.1 | 9.7 | 13.9 | 11.8 | 10.6 | 7.7 | 6.5 | 1.8 | 1.2 | 28.0 |

【市外で活動】

| | (市外)活動経験あり% BASE | 教養的なもの(文学、歴史、文化財、哲学、科学、語学など) | 文化・芸術に関するもの(音楽、美術、茶道、華道、舞踊、書道など) | 社会問題に関するもの(社会・時事、国際、環境など) | まちづくりに関するもの(ファシリテーション、コミュニティ・デザインなど) | スポーツに関するもの(野球、サッカー、バスケットボール、テニス、ダンスなど) | 健康に関するもの(健康法、食事・栄養、ヨガ、瞑想など) | 就職や転職の上で必要な知識や技能に関するもの(資格取得、リカレント教育など) | 仕事を続ける上で必要な知識や技能に関するもの(資格取得、リカレント教育など) | 家庭での生活に役立つ技能(料理、日曜大工など) | 子育てや教育に関するもの | ICT(情報通信技術)に関するもの(スマートフォン・パソコン・インターネットなど) | ボランティア・地域づくり活動のために必要な知識・技能に関するもの(環境、福祉、防災など) | 自然体験や生活体験などの体験活動 | 囲碁、将棋、麻雀などの趣味 | その他 | 活動したことはない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 769 | 137 | 162 | 50 | 17 | 151 | 79 | 121 | 150 | 48 | 55 | 70 | 58 | 81 | 27 | 12 | 9 | 303 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 430 | 73 | 91 | 26 | 6 | 87 | 52 | 67 | 82 | 27 | 35 | 26 | 34 | 51 | 9 | 6 | 5 | 167 |
| 市民調査 | 339 | 64 | 71 | 24 | 11 | 64 | 27 | 54 | 68 | 21 | 20 | 44 | 24 | 30 | 18 | 6 | 4 | 136 |
| % | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 全体 | 769 | 17.8 | 21.1 | 6.5 | 2.2 | 19.6 | 10.3 | 15.7 | 19.5 | 6.2 | 7.2 | 9.1 | 7.5 | 10.5 | 3.5 | 1.6 | 1.2 | 39.4 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 430 | 17.0 | 21.2 | 6.0 | 1.4 | 20.2 | 12.1 | 15.6 | 19.1 | 6.3 | 8.1 | 6.0 | 7.9 | 11.9 | 2.1 | 1.4 | 1.2 | 38.8 |
| 市民調査 | 339 | 18.9 | 20.9 | 7.1 | 3.2 | 18.9 | 8.0 | 15.9 | 20.1 | 6.2 | 5.9 | 13.0 | 7.1 | 8.8 | 5.3 | 1.8 | 1.2 | 40.1 |

問3　あなたが自主的な学習活動を行っている(いた)目的は何ですか。

| | 活動経験あり% BASE | 生きがいを持つため | 教養を高めるため | 自由時間を有意義に過ごすため | 健康を保つため | 家庭での生活をよりよくするため | 友達づくり・仲間づくりのため | 仕事や就職・転職に役立てるため | 社会参加やボランティア活動に役立たせるため | 地域や社会をよりよくするため | その他 | 特に目的はない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 769 | 287 | 305 | 288 | 322 | 170 | 242 | 315 | 92 | 96 | 36 | 8 | 8 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 430 | 141 | 180 | 148 | 158 | 101 | 126 | 190 | 42 | 48 | 22 | 3 | 5 |
| 市民調査 | 339 | 146 | 125 | 140 | 164 | 69 | 116 | 125 | 50 | 48 | 14 | 5 | 3 |
| % | | | | | | | | | | | | | |
| 全体 | 769 | 37.3 | 39.7 | 37.5 | 41.9 | 22.1 | 31.5 | 41.0 | 12.0 | 12.5 | 4.7 | 1.0 | 1.0 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 430 | 32.8 | 41.9 | 34.4 | 36.7 | 23.5 | 29.3 | 44.2 | 9.8 | 11.2 | 5.1 | 0.7 | 1.2 |
| 市民調査 | 339 | 43.1 | 36.9 | 41.3 | 48.4 | 20.4 | 34.2 | 36.9 | 14.7 | 14.2 | 4.1 | 1.5 | 0.9 |

問4　あなたが現在、自主的な学習活動を行っていない理由は何ですか。

| | 活動中止・経験なし% BASE | 学びたい学習活動が近くにない | 学習活動に関する情報がない、または入手の方法がわからない | 学習活動について相談できる相手がいない | 時間的に余裕がない | 学びたい学習活動の時間と、自分のスケジュールが合わない | 体力・健康に自信がない | 費用が高い | 適切な講師・指導者がいない | 一緒に活動できる仲間がいない | 自分の求める内容が見つからない | 人間関係がわずらわしい | 学習活動を行う必要性を感じない | 学習活動以外にやりたいことがある | その他 | 特に理由はない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 776 | 112 | 147 | 38 | 405 | 96 | 106 | 148 | 21 | 63 | 84 | 80 | 51 | 47 | 49 | 88 | 13 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 411 | 58 | 78 | 14 | 275 | 58 | 27 | 95 | 8 | 20 | 39 | 36 | 21 | 17 | 20 | 44 | 6 |
| 市民調査 | 365 | 54 | 69 | 24 | 130 | 38 | 79 | 53 | 13 | 43 | 45 | 44 | 30 | 30 | 29 | 44 | 7 |
| % | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 全体 | 776 | 14.4 | 18.9 | 4.9 | 52.2 | 12.4 | 13.7 | 19.1 | 2.7 | 8.1 | 10.8 | 10.3 | 6.6 | 6.1 | 6.3 | 11.3 | 1.7 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 411 | 14.1 | 19.0 | 3.4 | 66.9 | 14.1 | 6.6 | 23.1 | 1.9 | 4.9 | 9.5 | 8.8 | 5.1 | 4.1 | 4.9 | 10.7 | 1.5 |
| 市民調査 | 365 | 14.8 | 18.9 | 6.6 | 35.6 | 10.4 | 21.6 | 14.5 | 3.6 | 11.8 | 12.3 | 12.1 | 8.2 | 8.2 | 7.9 | 12.1 | 1.9 |

問5 あなたが今後やってみたい学習活動はありますか。

| | %BASE | 教養的なもの(文学、歴史、文化財、哲学、科学、語学など) | 文化・芸術に関するもの(音楽、美術、茶道、華道、舞踊、書道など) | 社会問題に関するもの(社会・時事、国際、環境など) | まちづくりに関するもの(ファシリテーション、コミュニティ・デザインなど) | スポーツに関するもの(野球、サッカー、バスケットボール、テニス、ダンスなど) | 健康に関するもの(健康法、食事・栄養、ヨガ、瞑想など) | 就職や転職の上で必要な知識や技能に関するもの(資格取得、リカレント教育など) | 仕事を続ける上で必要な知識や技能に関するもの(資格取得、リカレント教育など) | 家庭での生活に役立つ技能(料理、日曜大工など) | 子育てや教育に関するもの | ICT(情報通信技術)に関するもの(スマートフォン・パソコン・インターネットなど) | ボランティア・地域づくり活動のために必要な知識・技能に関するもの(環境、福祉、防災など) | 自然体験や生活体験などの体験活動 | 囲碁、将棋、麻雀などの趣味 | その他 | 今後やってみたい学習活動はない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 1260 | 423 | 436 | 137 | 100 | 363 | 514 | 229 | 249 | 319 | 289 | 211 | 171 | 261 | 96 | 25 | 134 | 11 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 233 | 250 | 63 | 51 | 242 | 300 | 158 | 167 | 192 | 230 | 113 | 92 | 162 | 35 | 10 | 48 | 1 |
| 市民調査 | 576 | 190 | 186 | 74 | 49 | 121 | 214 | 71 | 82 | 127 | 59 | 98 | 79 | 99 | 61 | 15 | 86 | 10 |
| % | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 全体 | 1260 | 33.6 | 34.6 | 10.9 | 7.9 | 28.8 | 40.8 | 18.2 | 19.8 | 25.3 | 22.9 | 16.7 | 13.6 | 20.7 | 7.6 | 2.0 | 10.6 | 0.9 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 34.1 | 36.5 | 9.2 | 7.5 | 35.4 | 43.9 | 23.1 | 24.4 | 28.1 | 33.6 | 16.5 | 13.5 | 23.7 | 5.1 | 1.5 | 7.0 | 0.1 |
| 市民調査 | 576 | 33.0 | 32.3 | 12.8 | 8.5 | 21.0 | 37.2 | 12.3 | 14.2 | 22.0 | 10.2 | 17.0 | 13.7 | 17.2 | 10.6 | 2.6 | 14.9 | 1.7 |

問6 学習活動で得た知識や技術は、どのように活かしていきたいと思いますか。

| | %BASE | より豊かな人生を送りたい | 誰かに身につけたことを教えたり、伝えたりしたい | 家庭生活に役立てたい | 友達や仲間を増やしたい | 仕事を続けたり、就職・転職に役立てたりしたい | セカンドキャリアに役立てたい | 社会参加やボランティア活動に役立てたい | 地域や社会をよりよくしたい | 学習成果の発表機会をつくりたい | 学ぶこと自体が楽しいので、特に何かに活かそうとは思っていない | その他 | 特にない・わからない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 1260 | 806 | 215 | 450 | 341 | 348 | 205 | 148 | 159 | 32 | 179 | 19 | 115 | 15 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 458 | 134 | 294 | 200 | 232 | 127 | 70 | 90 | 16 | 76 | 10 | 34 | 1 |
| 市民調査 | 576 | 348 | 81 | 156 | 141 | 116 | 78 | 78 | 69 | 16 | 103 | 9 | 81 | 14 |
| % | | | | | | | | | | | | | | |
| 全体 | 1260 | 64.0 | 17.1 | 35.7 | 27.1 | 27.6 | 16.3 | 11.7 | 12.6 | 2.5 | 14.2 | 1.5 | 9.1 | 1.2 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 67.0 | 19.6 | 43.0 | 29.2 | 33.9 | 18.6 | 10.2 | 13.2 | 2.3 | 11.1 | 1.5 | 5.0 | 0.1 |
| 市民調査 | 576 | 60.4 | 14.1 | 27.1 | 24.5 | 20.1 | 13.5 | 13.5 | 12.0 | 2.8 | 17.9 | 1.6 | 14.1 | 2.4 |

問7　今後、市民の方が学びたい時に学べるようにするため、市はどのようなことに力を入れるべきだと思いますか。

| | %BASE | 多様な内容の講座や講演会などを開催する(仕事に役立つものなど) | 多様な時間帯の講座を充実させる(休日や夜間など) | 託児付きの講座を充実させる | 講座や講演会などの情報をわかりやすく提供する | 指導者やリーダーを確保したり、育成したりする | 施設の開館時間を延長する | 施設の利用手続きを簡素化させる | 学習・活動成果が活かせる場や機会をつくる(受講後、講師として活躍するなど) | 学習・活動に関する相談体制を充実させる | 地域団体の活動を支援する | 学校施設を開放する | 図書館を充実させる | 博物館・戸定歴史館を充実させる | 森のホール21・市民会館・市民劇場・文化ホールを充実させる(鑑賞や発表の場など) | 公民館・青少年会館などでの講座を充実させる | 大学など教育機関との連携した講座を充実させる | 企業と連携した講座を充実させる | 年齢、障害の有無、文化的背景などに関わらず、誰もが学びやすい環境や教材、学習方法を整備する | その他 | 特にない・わからない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 1260 | 363 | 454 | 313 | 452 | 136 | 176 | 295 | 126 | 88 | 149 | 197 | 382 | 132 | 270 | 149 | 256 | 254 | 349 | 96 | 117 | 13 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 194 | 276 | 234 | 233 | 68 | 96 | 158 | 67 | 49 | 77 | 136 | 219 | 66 | 138 | 89 | 131 | 145 | 170 | 61 | 47 | 1 |
| 市民調査 | 576 | 169 | 178 | 79 | 219 | 68 | 80 | 137 | 59 | 39 | 72 | 61 | 163 | 66 | 132 | 60 | 125 | 109 | 179 | 35 | 70 | 12 |
| % | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 全体 | 1260 | 28.8 | 36.0 | 24.8 | 35.9 | 10.8 | 14.0 | 23.4 | 10.0 | 7.0 | 11.8 | 15.6 | 30.3 | 10.5 | 21.4 | 11.8 | 20.3 | 20.2 | 27.7 | 7.6 | 9.3 | 1.0 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 28.4 | 40.4 | 34.2 | 34.1 | 9.9 | 14.0 | 23.1 | 9.8 | 7.2 | 11.3 | 19.9 | 32.0 | 9.6 | 20.2 | 13.0 | 19.2 | 21.2 | 24.9 | 8.9 | 6.9 | 0.1 |
| 市民調査 | 576 | 29.3 | 30.9 | 13.7 | 38.0 | 11.8 | 13.9 | 23.8 | 10.2 | 6.8 | 12.5 | 10.6 | 28.3 | 11.5 | 22.9 | 10.4 | 21.7 | 18.9 | 31.1 | 6.1 | 12.2 | 2.1 |

問8 以下の文化遺産(文化財)について、ご存じのものをお答えください。また、そのうち他市の人に自慢したいものをお答えください。

(1)知っているもの

| | %BASE | 萬満寺(木造金剛力士立像など) | 本土寺(日蓮筆大学三郎御書など) | 幸田貝塚 | 戸定邸・戸定邸庭園(徳川昭武関係資料など) | 旧齋藤邸 | 栗山配水塔 | 浅間神社(極相林など) | 万作踊り | 東漸寺(二十五菩薩来迎図など) | 二十世紀梨(原木など) | 河原塚古墳 | 松戸の獅子舞 | 松戸神社(神楽殿天井絵及び杉戸絵など) | その他 | ひとつもない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 1260 | 354 | 794 | 111 | 970 | 116 | 118 | 195 | 28 | 322 | 812 | 223 | 136 | 731 | 27 | 57 | 40 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 158 | 408 | 51 | 513 | 58 | 43 | 99 | 16 | 164 | 452 | 120 | 77 | 419 | 11 | 29 | 19 |
| 市民調査 | 576 | 196 | 386 | 60 | 457 | 58 | 75 | 96 | 12 | 158 | 360 | 103 | 59 | 312 | 16 | 28 | 21 |
| % | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 全体 | 1260 | 28.1 | 63.0 | 8.8 | 77.0 | 9.2 | 9.4 | 15.5 | 2.2 | 25.6 | 64.4 | 17.7 | 10.8 | 58.0 | 2.1 | 4.5 | 3.2 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 23.1 | 59.6 | 7.5 | 75.0 | 8.5 | 6.3 | 14.5 | 2.3 | 24.0 | 66.1 | 17.5 | 11.3 | 61.3 | 1.6 | 4.2 | 2.8 |
| 市民調査 | 576 | 34.0 | 67.0 | 10.4 | 79.3 | 10.1 | 13.0 | 16.7 | 2.1 | 27.4 | 62.5 | 17.9 | 10.2 | 54.2 | 2.8 | 4.9 | 3.6 |

(2)うち自慢したいもの

| | %BASE | 萬満寺(木造金剛力士立像など) | 本土寺(日蓮筆大学三郎御書など) | 幸田貝塚 | 戸定邸・戸定邸庭園(徳川昭武関係資料など) | 旧齋藤邸 | 栗山配水塔 | 浅間神社(極相林など) | 万作踊り | 東漸寺(二十五菩薩来迎図など) | 二十世紀梨(原木など) | 河原塚古墳 | 松戸の獅子舞 | 松戸神社(神楽殿天井絵及び杉戸絵など) | その他 | ひとつもない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 1260 | 80 | 380 | 17 | 531 | 17 | 21 | 21 | 5 | 99 | 369 | 33 | 34 | 150 | 17 | 55 | 422 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 31 | 217 | 10 | 290 | 10 | 7 | 6 | 2 | 53 | 214 | 21 | 19 | 77 | 5 | 36 | 205 |
| 市民調査 | 576 | 49 | 163 | 7 | 241 | 7 | 14 | 15 | 3 | 46 | 155 | 12 | 15 | 73 | 12 | 19 | 217 |
| % | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 全体 | 1260 | 6.3 | 30.2 | 1.3 | 42.1 | 1.3 | 1.7 | 1.7 | 0.4 | 7.9 | 29.3 | 2.6 | 2.7 | 11.9 | 1.3 | 4.4 | 33.5 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 4.5 | 31.7 | 1.5 | 42.4 | 1.5 | 1.0 | 0.9 | 0.3 | 7.7 | 31.3 | 3.1 | 2.8 | 11.3 | 0.7 | 5.3 | 30.0 |
| 市民調査 | 576 | 8.5 | 28.3 | 1.2 | 41.8 | 1.2 | 2.4 | 2.6 | 0.5 | 8.0 | 26.9 | 2.1 | 2.6 | 12.7 | 2.1 | 3.3 | 37.7 |

2. 松戸市の子供への教育全般について

問9　あなたは、松戸市の子供たちにどのように育って欲しいと思いますか。お子さんがいる、いないに関わらず、松戸市の子供全体についてお答えください。

| | %BASE | 学力がある | 論理的に思考できる | 情報や情報手段を主体的に選択できる | 語学力がある | 夢や目標を持ち、その実現に向けて計画的に努力する | 互いを尊重し、認め合える | たくましく生きるための健康や体力がある | ふるさとを愛し、大切にできる | 人と協調し、助け合える | 社会の変化に対応し、自ら学び続ける | 困難な問題にねばり強く取り組める | 自分の思いが表現でき、人と対話できる | 人や美しいものと出会い、感動できる | ルールを守り、よりよい社会づくりに参加できる | その他 | 特にない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 1260 | 176 | 191 | 130 | 163 | 487 | 414 | 320 | 84 | 473 | 203 | 173 | 347 | 142 | 316 | 8 | 20 | 13 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 114 | 92 | 82 | 96 | 300 | 232 | 165 | 39 | 241 | 127 | 105 | 214 | 66 | 127 | 1 | 7 | 5 |
| 市民調査 | 576 | 62 | 99 | 48 | 67 | 187 | 182 | 155 | 45 | 232 | 76 | 68 | 133 | 76 | 189 | 7 | 13 | 8 |
| N | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 全体 | 1260 | 14.0 | 15.2 | 10.3 | 12.9 | 38.7 | 32.9 | 25.4 | 6.7 | 37.5 | 16.1 | 13.7 | 27.5 | 11.3 | 25.1 | 0.6 | 1.6 | 1.0 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 16.7 | 13.5 | 12.0 | 14.0 | 43.9 | 33.9 | 24.1 | 5.7 | 35.2 | 18.6 | 15.4 | 31.3 | 9.6 | 18.6 | 0.1 | 1.0 | 0.7 |
| 市民調査 | 576 | 10.8 | 17.2 | 8.3 | 11.6 | 32.5 | 31.6 | 26.9 | 7.8 | 40.3 | 13.2 | 11.8 | 23.1 | 13.2 | 32.8 | 1.2 | 2.3 | 1.4 |

問10　子供たちが成長する上で、ア)～セ)の事柄について、あなたはふだんの生活の中でどの程度問題だと感じていますか。

ア)いじめや不登校の増加

| | %BASE | とても問題だと思う | やや問題だと思う | あまり問題だと思わない | 問題だと思わない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 1260 | 913 | 284 | 44 | 4 | 15 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 486 | 169 | 26 | 2 | 1 |
| 市民調査 | 576 | 427 | 115 | 18 | 2 | 14 |
| % | | | | | | |
| 全体 | 1260 | 72.5 | 22.5 | 3.5 | 0.3 | 1.2 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 71.1 | 24.7 | 3.8 | 0.3 | 0.1 |
| 市民調査 | 576 | 74.1 | 20.0 | 3.1 | 0.3 | 2.4 |

イ)SNSやスマートフォンの普及による悪影響

| | %BASE | とても問題だと思う | やや問題だと思う | あまり問題だと思わない | 問題だと思わない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 1260 | 696 | 456 | 81 | 10 | 17 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 395 | 244 | 39 | 4 | 2 |
| 市民調査 | 576 | 301 | 212 | 42 | 6 | 15 |
| % | | | | | | |
| 全体 | 1260 | 55.2 | 36.2 | 6.4 | 0.8 | 1.3 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 57.7 | 35.7 | 5.7 | 0.6 | 0.3 |
| 市民調査 | 576 | 52.3 | 36.8 | 7.3 | 1.0 | 2.6 |

ウ)有害図書や性情報の氾濫

| | %BASE | とても問題だと思う | やや問題だと思う | あまり問題だと思わない | 問題だと思わない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 1260 | 495 | 530 | 179 | 27 | 29 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 278 | 291 | 99 | 10 | 6 |
| 市民調査 | 576 | 217 | 239 | 80 | 17 | 23 |
| % | | | | | | |
| 全体 | 1260 | 39.3 | 42.1 | 14.2 | 2.1 | 2.3 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 40.6 | 42.5 | 14.5 | 1.5 | 0.9 |
| 市民調査 | 576 | 37.7 | 41.5 | 13.9 | 3.0 | 4.0 |

エ)服装や言葉遣い、生活習慣の乱れ

| | %BASE | とても問題だと思う | やや問題だと思う | あまり問題だと思わない | 問題だと思わない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 1260 | 223 | 669 | 295 | 44 | 29 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 102 | 371 | 181 | 25 | 5 |
| 市民調査 | 576 | 121 | 298 | 114 | 19 | 24 |
| % | | | | | | |
| 全体 | 1260 | 17.7 | 53.1 | 23.4 | 3.5 | 2.3 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 14.9 | 54.2 | 26.5 | 3.7 | 0.7 |
| 市民調査 | 576 | 21.0 | 51.7 | 19.8 | 3.3 | 4.2 |

オ)登下校時における危険(交通安全や不審者によるつきまといなど)

| | %BASE | とても問題だと思う | やや問題だと思う | あまり問題だと思わない | 問題だと思わない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 1260 | 676 | 443 | 107 | 8 | 26 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 396 | 235 | 44 | 4 | 5 |
| 市民調査 | 576 | 280 | 208 | 63 | 4 | 21 |
| % | | | | | | |
| 全体 | 1260 | 53.7 | 35.2 | 8.5 | 0.6 | 2.1 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 57.9 | 34.4 | 6.4 | 0.6 | 0.7 |
| 市民調査 | 576 | 48.6 | 36.1 | 10.9 | 0.7 | 3.6 |

カ)屋外での遊びや自然体験の減少

| | %BASE | とても問題だと思う | やや問題だと思う | あまり問題だと思わない | 問題だと思わない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 1260 | 418 | 625 | 179 | 16 | 22 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 241 | 340 | 92 | 11 | 0 |
| 市民調査 | 576 | 177 | 285 | 87 | 5 | 22 |
| % | | | | | | |
| 全体 | 1260 | 33.2 | 49.6 | 14.2 | 1.3 | 1.7 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 35.2 | 49.7 | 13.5 | 1.6 | 0.0 |
| 市民調査 | 576 | 30.7 | 49.5 | 15.1 | 0.9 | 3.8 |

キ)社会のルールやモラルを守る意識の低下

| | %BASE | とても問題だと思う | やや問題だと思う | あまり問題だと思わない | 問題だと思わない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 1260 | 551 | 555 | 114 | 18 | 22 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 276 | 315 | 79 | 11 | 3 |
| 市民調査 | 576 | 275 | 240 | 35 | 7 | 19 |
| % | | | | | | |
| 全体 | 1260 | 43.7 | 44.0 | 9.0 | 1.4 | 1.7 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 40.4 | 46.1 | 11.5 | 1.6 | 0.4 |
| 市民調査 | 576 | 47.7 | 41.7 | 6.1 | 1.2 | 3.3 |

ク)家庭におけるコミュニケーションの低下

| | %BASE | とても問題だと思う | やや問題だと思う | あまり問題だと思わない | 問題だと思わない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 1260 | 415 | 586 | 202 | 37 | 20 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 217 | 320 | 117 | 27 | 3 |
| 市民調査 | 576 | 198 | 266 | 85 | 10 | 17 |
| % | | | | | | |
| 全体 | 1260 | 32.9 | 46.5 | 16.0 | 2.9 | 1.6 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 31.7 | 46.8 | 17.1 | 3.9 | 0.4 |
| 市民調査 | 576 | 34.4 | 46.2 | 14.8 | 1.7 | 3.0 |

ケ)家庭の教育力の低下

| | %BASE | とても問題だと思う | やや問題だと思う | あまり問題だと思わない | 問題だと思わない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 1260 | 279 | 610 | 310 | 35 | 26 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 138 | 343 | 172 | 27 | 4 |
| 市民調査 | 576 | 141 | 267 | 138 | 8 | 22 |
| % | | | | | | |
| 全体 | 1260 | 22.1 | 48.4 | 24.6 | 2.8 | 2.1 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 20.2 | 50.1 | 25.1 | 3.9 | 0.6 |
| 市民調査 | 576 | 24.5 | 46.4 | 24.0 | 1.4 | 3.8 |

コ)家庭の経済力格差

| | %BASE | とても問題だと思う | やや問題だと思う | あまり問題だと思わない | 問題だと思わない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 1260 | 380 | 551 | 268 | 37 | 24 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 192 | 303 | 164 | 22 | 3 |
| 市民調査 | 576 | 188 | 248 | 104 | 15 | 21 |
| % | | | | | | |
| 全体 | 1260 | 30.2 | 43.7 | 21.3 | 2.9 | 1.9 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 28.1 | 44.3 | 24.0 | 3.2 | 0.4 |
| 市民調査 | 576 | 32.6 | 43.1 | 18.1 | 2.6 | 3.6 |

サ)学校・家庭・地域のつながりの低下

| | %BASE | とても問題だと思う | やや問題だと思う | あまり問題だと思わない | 問題だと思わない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 1260 | 223 | 663 | 312 | 41 | 21 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 110 | 361 | 185 | 25 | 3 |
| 市民調査 | 576 | 113 | 302 | 127 | 16 | 18 |
| % | | | | | | |
| 全体 | 1260 | 17.7 | 52.6 | 24.8 | 3.3 | 1.7 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 16.1 | 52.8 | 27.0 | 3.7 | 0.4 |
| 市民調査 | 576 | 19.6 | 52.4 | 22.0 | 2.8 | 3.1 |

シ)児童虐待

| | %BASE | とても問題だと思う | やや問題だと思う | あまり問題だと思わない | 問題だと思わない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 1260 | 885 | 260 | 75 | 18 | 22 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 474 | 149 | 47 | 11 | 3 |
| 市民調査 | 576 | 411 | 111 | 28 | 7 | 19 |
| % | | | | | | |
| 全体 | 1260 | 70.2 | 20.6 | 6.0 | 1.4 | 1.7 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 69.3 | 21.8 | 6.9 | 1.6 | 0.4 |
| 市民調査 | 576 | 71.4 | 19.3 | 4.9 | 1.2 | 3.3 |

ス)業務多忙により、教員が児童生徒との時間を十分に確保できない

| | %BASE | とても問題だと思う | やや問題だと思う | あまり問題だと思わない | 問題だと思わない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 1260 | 542 | 511 | 155 | 26 | 26 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 299 | 277 | 91 | 15 | 2 |
| 市民調査 | 576 | 243 | 234 | 64 | 11 | 24 |
| % | | | | | | |
| 全体 | 1260 | 43.0 | 40.6 | 12.3 | 2.1 | 2.1 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 43.7 | 40.5 | 13.3 | 2.2 | 0.3 |
| 市民調査 | 576 | 42.2 | 40.6 | 11.1 | 1.9 | 4.2 |

セ)環境やエネルギーをめぐる問題

| | %BASE | とても問題だと思う | やや問題だと思う | あまり問題だと思わない | 問題だと思わない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 1260 | 364 | 539 | 277 | 56 | 24 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 211 | 292 | 150 | 29 | 2 |
| 市民調査 | 576 | 153 | 247 | 127 | 27 | 22 |
| % | | | | | | |
| 全体 | 1260 | 28.9 | 42.8 | 22.0 | 4.4 | 1.9 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 30.8 | 42.7 | 21.9 | 4.2 | 0.3 |
| 市民調査 | 576 | 26.6 | 42.9 | 22.0 | 4.7 | 3.8 |

問11　子供たちが以下のア)～ソ)のような力や態度を身につけるために、(1)学校、(2)家庭、(3)地域のいずれで学んだ方がよいと思いますか。

ア)命の尊さや人を思いやる心

| | %BASE | どちらかといえば、学校で学んだほうがよい | どちらかといえば、家庭で学んだほうがよい | どちらかといえば、地域で学んだほうがよい | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 1260 | 331 | 768 | 136 | 25 |
| 【調査対象者別】 | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 220 | 375 | 80 | 9 |
| 市民調査 | 576 | 111 | 393 | 56 | 16 |
| % | | | | | |
| 全体 | 1260 | 26.3 | 61.0 | 10.8 | 2.0 |
| 【調査対象者別】 | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 32.2 | 54.8 | 11.7 | 1.3 |
| 市民調査 | 576 | 19.3 | 68.2 | 9.7 | 2.8 |

イ)将来の生き方や進路について考える力

| | %BASE | どちらかといえば、学校で学んだほうがよい | どちらかといえば、家庭で学んだほうがよい | どちらかといえば、地域で学んだほうがよい | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 1260 | 623 | 555 | 54 | 28 |
| 【調査対象者別】 | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 385 | 258 | 33 | 8 |
| 市民調査 | 576 | 238 | 297 | 21 | 20 |
| % | | | | | |
| 全体 | 1260 | 49.4 | 44.0 | 4.3 | 2.2 |
| 【調査対象者別】 | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 56.3 | 37.7 | 4.8 | 1.2 |
| 市民調査 | 576 | 41.3 | 51.6 | 3.6 | 3.5 |

ウ)論理的にものを考える力

| | %BASE | どちらかといえば、学校で学んだほうがよい | どちらかといえば、家庭で学んだほうがよい | どちらかといえば、地域で学んだほうがよい | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 1260 | 978 | 228 | 25 | 29 |
| 【調査対象者別】 | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 532 | 135 | 11 | 6 |
| 市民調査 | 576 | 446 | 93 | 14 | 23 |
| % | | | | | |
| 全体 | 1260 | 77.6 | 18.1 | 2.0 | 2.3 |
| 【調査対象者別】 | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 77.8 | 19.7 | 1.6 | 0.9 |
| 市民調査 | 576 | 77.4 | 16.1 | 2.4 | 4.0 |

エ)自分の考えを表現する力

| | %BASE | どちらかといえば、学校で学んだほうがよい | どちらかといえば、家庭で学んだほうがよい | どちらかといえば、地域で学んだほうがよい | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 1260 | 898 | 293 | 43 | 26 |
| 【調査対象者別】 | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 503 | 157 | 18 | 6 |
| 市民調査 | 576 | 395 | 136 | 25 | 20 |
| % | | | | | |
| 全体 | 1260 | 71.3 | 23.3 | 3.4 | 2.1 |
| 【調査対象者別】 | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 73.5 | 23.0 | 2.6 | 0.9 |
| 市民調査 | 576 | 68.6 | 23.6 | 4.3 | 3.5 |

オ)物事を計画的に行う力

| | %BASE | どちらかといえば、学校で学んだほうがよい | どちらかといえば、家庭で学んだほうがよい | どちらかといえば、地域で学んだほうがよい | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 1260 | 718 | 490 | 21 | 31 |
| 【調査対象者別】 | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 407 | 261 | 8 | 8 |
| 市民調査 | 576 | 311 | 229 | 13 | 23 |
| % | | | | | |
| 全体 | 1260 | 57.0 | 38.9 | 1.7 | 2.5 |
| 【調査対象者別】 | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 59.5 | 38.2 | 1.2 | 1.2 |
| 市民調査 | 576 | 54.0 | 39.8 | 2.3 | 4.0 |

カ)善悪を判断する力

| | %BASE | どちらかといえば、学校で学んだほうがよい | どちらかといえば、家庭で学んだほうがよい | どちらかといえば、地域で学んだほうがよい | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 1260 | 167 | 982 | 86 | 25 |
| 【調査対象者別】 | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 98 | 544 | 35 | 7 |
| 市民調査 | 576 | 69 | 438 | 51 | 18 |
| % | | | | | |
| 全体 | 1260 | 13.3 | 77.9 | 6.8 | 2.0 |
| 【調査対象者別】 | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 14.3 | 79.5 | 5.1 | 1.0 |
| 市民調査 | 576 | 12.0 | 76.0 | 8.9 | 3.1 |

キ)人と協調し、人間関係を築く力

| | %BASE | どちらかといえば、学校で学んだほうがよい | どちらかといえば、家庭で学んだほうがよい | どちらかといえば、地域で学んだほうがよい | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 1260 | 866 | 134 | 239 | 21 |
| 【調査対象者別】 | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 516 | 45 | 118 | 5 |
| 市民調査 | 576 | 350 | 89 | 121 | 16 |
| % | | | | | |
| 全体 | 1260 | 68.7 | 10.6 | 19.0 | 1.7 |
| 【調査対象者別】 | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 75.4 | 6.6 | 17.3 | 0.7 |
| 市民調査 | 576 | 60.8 | 15.5 | 21.0 | 2.8 |

ク)社会で役立とうとする心や公共心

| | %BASE | どちらかといえば、学校で学んだほうがよい | どちらかといえば、家庭で学んだほうがよい | どちらかといえば、地域で学んだほうがよい | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 1260 | 427 | 154 | 655 | 24 |
| 【調査対象者別】 | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 237 | 61 | 379 | 7 |
| 市民調査 | 576 | 190 | 93 | 276 | 17 |
| % | | | | | |
| 全体 | 1260 | 33.9 | 12.2 | 52.0 | 1.9 |
| 【調査対象者別】 | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 34.6 | 8.9 | 55.4 | 1.0 |
| 市民調査 | 576 | 33.0 | 16.1 | 47.9 | 3.0 |

ケ)物事をやり遂げる粘り強さ

| | %BASE | どちらかといえば、学校で学んだほうがよい | どちらかといえば、家庭で学んだほうがよい | どちらかといえば、地域で学んだほうがよい | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 1260 | 664 | 526 | 43 | 27 |
| 【調査対象者別】 | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 412 | 244 | 22 | 6 |
| 市民調査 | 576 | 252 | 282 | 21 | 21 |
| % | | | | | |
| 全体 | 1260 | 52.7 | 41.7 | 3.4 | 2.1 |
| 【調査対象者別】 | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 60.2 | 35.7 | 3.2 | 0.9 |
| 市民調査 | 576 | 43.8 | 49.0 | 3.6 | 3.6 |

コ)社会生活に必要な常識やマナー

| | %BASE | どちらかといえば、学校で学んだほうがよい | どちらかといえば、家庭で学んだほうがよい | どちらかといえば、地域で学んだほうがよい | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 1260 | 276 | 764 | 196 | 24 |
| 【調査対象者別】 | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 167 | 412 | 97 | 8 |
| 市民調査 | 576 | 109 | 352 | 99 | 16 |
| % | | | | | |
| 全体 | 1260 | 21.9 | 60.6 | 15.6 | 1.9 |
| 【調査対象者別】 | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 24.4 | 60.2 | 14.2 | 1.2 |
| 市民調査 | 576 | 18.9 | 61.1 | 17.2 | 2.8 |

サ)基本的な生活習慣

| | %BASE | どちらかといえば、学校で学んだほうがよい | どちらかといえば、家庭で学んだほうがよい | どちらかといえば、地域で学んだほうがよい | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 1260 | 33 | 1199 | 7 | 21 |
| 【調査対象者別】 | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 19 | 657 | 3 | 5 |
| 市民調査 | 576 | 14 | 542 | 4 | 16 |
| % | | | | | |
| 全体 | 1260 | 2.6 | 95.2 | 0.6 | 1.7 |
| 【調査対象者別】 | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 2.8 | 96.1 | 0.4 | 0.7 |
| 市民調査 | 576 | 2.4 | 94.1 | 0.7 | 2.8 |

シ)食生活などを通じた健康的な生活の維持

| | %BASE | どちらかといえば、学校で学んだほうがよい | どちらかといえば、家庭で学んだほうがよい | どちらかといえば、地域で学んだほうがよい | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 1260 | 78 | 1137 | 25 | 20 |
| 【調査対象者別】 | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 43 | 623 | 13 | 5 |
| 市民調査 | 576 | 35 | 514 | 12 | 15 |
| | | | | | |
| 全体 | 1260 | 6.2 | 90.2 | 2.0 | 1.6 |
| 【調査対象者別】 | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 6.3 | 91.1 | 1.9 | 0.7 |
| 市民調査 | 576 | 6.1 | 89.2 | 2.1 | 2.6 |

ス）体力や運動能力

| | %BASE | どちらかといえば、学校で学んだほうがよい | どちらかといえば、家庭で学んだほうがよい | どちらかといえば、地域で学んだほうがよい | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 1260 | 969 | 137 | 129 | 25 |
| 【調査対象者別】 | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 528 | 75 | 76 | 5 |
| 市民調査 | 576 | 441 | 62 | 53 | 20 |
| % | | | | | |
| 全体 | 1260 | 76.9 | 10.9 | 10.2 | 2.0 |
| 【調査対象者別】 | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 77.2 | 11.0 | 11.1 | 0.7 |
| 市民調査 | 576 | 76.6 | 10.8 | 9.2 | 3.5 |

セ）人とのコミュニケーション能力

| | %BASE | どちらかといえば、学校で学んだほうがよい | どちらかといえば、家庭で学んだほうがよい | どちらかといえば、地域で学んだほうがよい | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 1260 | 847 | 116 | 273 | 24 |
| 【調査対象者別】 | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 505 | 41 | 131 | 7 |
| 市民調査 | 576 | 342 | 75 | 142 | 17 |
| % | | | | | |
| 全体 | 1260 | 67.2 | 9.2 | 21.7 | 1.9 |
| 【調査対象者別】 | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 73.8 | 6.0 | 19.2 | 1.0 |
| 市民調査 | 576 | 59.4 | 13.0 | 24.7 | 3.0 |

ソ)ふるさとを愛する心

| | %BASE | どちらかといえば、学校で学んだほうがよい | どちらかといえば、家庭で学んだほうがよい | どちらかといえば、地域で学んだほうがよい | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 1260 | 82 | 155 | 997 | 26 |
| 【調査対象者別】 | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 38 | 60 | 578 | 8 |
| 市民調査 | 576 | 44 | 95 | 419 | 18 |
| % | | | | | |
| 全体 | 1260 | 6.5 | 12.3 | 79.1 | 2.1 |
| 【調査対象者別】 | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 5.6 | 8.8 | 84.5 | 1.2 |
| 市民調査 | 576 | 7.6 | 16.5 | 72.7 | 3.1 |

問12 家庭の教育力を高めるために、家庭ではどのような取り組みに力を入れるべきだと思いますか。

| | %BASE | 基本的なしつけや、規則正しい生活習慣を確立する | 親と子が十分に話し合ったり、触れ合ったりする時間をつくる | 家族が一緒に自然や文化に触れ合う時間をつくる | 親が家庭教育に関する知識や情報を得る | 親同士が互いに交流できる場に参加し、仲間をつくる | 子供の教育や子育てに関する悩みを、相談窓口に相談する | 家での学習や読書の習慣をつくる | 自分自身や家族を大切にする心を育む | その他 | 特にない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 1260 | 1057 | 1113 | 672 | 525 | 379 | 282 | 714 | 961 | 30 | 13 | 12 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 587 | 629 | 367 | 299 | 187 | 130 | 406 | 542 | 12 | 5 | 3 |
| 市民調査 | 576 | 470 | 484 | 305 | 226 | 192 | 152 | 308 | 419 | 18 | 8 | 9 |
| % | | | | | | | | | | | | |
| 全体 | 1260 | 83.9 | 88.3 | 53.3 | 41.7 | 30.1 | 22.4 | 56.7 | 76.3 | 2.4 | 1.0 | 1.0 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 85.8 | 92.0 | 53.7 | 43.7 | 27.3 | 19.0 | 59.4 | 79.2 | 1.8 | 0.7 | 0.4 |
| 市民調査 | 576 | 81.6 | 84.0 | 53.0 | 39.2 | 33.3 | 26.4 | 53.5 | 72.7 | 3.1 | 1.4 | 1.6 |

問13 地域の教育力を高めるために、地域ではどのような取り組みに力を入れるべきだと思いますか。

| | %BASE | 地域の子供たちへのあいさつや声がけなどを日常的に行う | 地域全体で子供を育てていこうという共通の意識を住民が持つ | 大人自身のマナーやモラルを向上させる | クラブ活動や部活動の指導や教室での学習支援などで学校を手助けする | 非行等問題行動に対して地域ぐるみで取り組む | 世代間の交流を深めるため、地域の伝統芸能や文化活動を充実させる | 地域での子供に関する活動やイベントなどを充実させる | 親や子供に対して、子育てに関する講座を開催したり、チラシを配る | 子供にボランティア活動の場を提供したり、指導者への支援を行う | 親子や子供同士が触れ合い、関り合い、安全に遊べる場を充実させる | 健全育成に関して、話し合える場や相談窓口を充実させる | 子供に有害な情報や環境を取り除く | 部活動の地域展開に向けて、受け皿づくりを進める | その他 | 特にない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 1260 | 780 | 668 | 938 | 427 | 348 | 318 | 548 | 156 | 421 | 656 | 210 | 395 | 347 | 25 | 25 | 16 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 432 | 385 | 504 | 261 | 173 | 174 | 338 | 88 | 245 | 387 | 101 | 215 | 215 | 17 | 14 | 4 |
| 市民調査 | 576 | 348 | 283 | 434 | 166 | 175 | 144 | 210 | 68 | 176 | 269 | 109 | 180 | 132 | 8 | 11 | 12 |
| % | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 全体 | 1260 | 61.9 | 53.0 | 74.4 | 33.9 | 27.6 | 25.2 | 43.5 | 12.4 | 33.4 | 52.1 | 16.7 | 31.3 | 27.5 | 2.0 | 2.0 | 1.3 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 63.2 | 56.3 | 73.7 | 38.2 | 25.3 | 25.4 | 49.4 | 12.9 | 35.8 | 56.6 | 14.8 | 31.4 | 31.4 | 2.5 | 2.0 | 0.6 |
| 市民調査 | 576 | 60.4 | 49.1 | 75.3 | 28.8 | 30.4 | 25.0 | 36.5 | 11.8 | 30.6 | 46.7 | 18.9 | 31.3 | 22.9 | 1.4 | 1.9 | 2.1 |

3. 学校での教育や指導について

問14　あなたは、学校での教育や指導に、どのようなことを期待しますか。

| | %BASE | 教科の学力をのばす | 学ぶ楽しさや喜びを通して学習意欲を高める | 自分に合った学び方を学び、自ら考える力を身につける | クラスメイトと教え合うなど、みんなと一緒になって学ぶ力を高め合う | 簡単に答えの出ない問題に対してクラスメイトなどと対話し、みんなが納得できる答えを導き出す | 日常生活や社会で起こる出来事や問題を解決するために必要な知識やスキルを身につける | 外国語を用いてコミュニケーションがとれる力を身につける | 日本語を適切に用いて思考力・表現力・判断力の基礎を養う | 社会のルールやモラルを守る心を育む | 人権を尊重する心や他人を思いやる心を育む | 芸術や文化を愛する心を育む | 地域の伝統文化や歴史を学び、郷土愛を育む | 地域や社会に貢献する公共の精神を培う | 障害の有無、病気の有無などに関りなく助け合える心を育む | 将来の進路や職業を考えさせる | 防災、防犯について教える | 環境やエネルギーをめぐる問題について教える | 健康や食について教える | 健康管理、体力やスポーツの能力を向上させる | その他 | 特に期待しない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 1260 | 558 | 975 | 714 | 702 | 574 | 695 | 495 | 714 | 848 | 864 | 339 | 290 | 315 | 702 | 591 | 529 | 395 | 444 | 592 | 32 | 12 | 13 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 320 | 570 | 397 | 429 | 340 | 407 | 300 | 399 | 462 | 484 | 187 | 155 | 174 | 370 | 371 | 314 | 235 | 247 | 361 | 18 | 4 | 2 |
| 市民調査 | 576 | 238 | 405 | 317 | 273 | 234 | 288 | 195 | 315 | 386 | 380 | 152 | 135 | 141 | 332 | 220 | 215 | 160 | 197 | 231 | 14 | 8 | 11 |
| % | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 全体 | 1260 | 44.3 | 77.4 | 56.7 | 55.7 | 45.6 | 55.2 | 39.3 | 56.7 | 67.3 | 68.6 | 26.9 | 23.0 | 25.0 | 55.7 | 46.9 | 42.0 | 31.3 | 35.2 | 47.0 | 2.5 | 1.0 | 1.0 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 46.8 | 83.3 | 58.0 | 62.7 | 49.7 | 59.5 | 43.9 | 58.3 | 67.5 | 70.8 | 27.3 | 22.7 | 25.4 | 54.1 | 54.2 | 45.9 | 34.4 | 36.1 | 52.8 | 2.6 | 0.6 | 0.3 |
| 市民調査 | 576 | 41.3 | 70.3 | 55.0 | 47.4 | 40.6 | 50.0 | 33.9 | 54.7 | 67.0 | 66.0 | 26.4 | 23.4 | 24.5 | 57.6 | 38.2 | 37.3 | 27.8 | 34.2 | 40.1 | 2.4 | 1.4 | 1.9 |

問15　市立小中学校で実施されている「言語活用科」という科目をご存じですか。

| | %BASE | 内容も含めて知っている | 内容の一部は知っている | 名前は知っている（内容は知らない） | まったく知らない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 1260 | 84 | 119 | 192 | 843 | 22 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 63 | 93 | 139 | 384 | 5 |
| 市民調査 | 576 | 21 | 26 | 53 | 459 | 17 |
| % | | | | | | |
| 全体 | 1260 | 6.7 | 9.4 | 15.2 | 66.9 | 1.7 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 9.2 | 13.6 | 20.3 | 56.1 | 0.7 |
| 市民調査 | 576 | 3.6 | 4.5 | 9.2 | 79.7 | 3.0 |

問16　あなたは、「言語活用科」の取り組みに、どのようなことを期待しますか。

| | %BASE | 論理的・批判的思考力を高めること | コミュニケーション能力を高めること | 自分の意見をわかりやすく伝えることができる力を高めること | 相手の伝えようとしていることを理解する力を高めること | 日本語で自分の意見を書く力を高めること | 英語を学ぶ楽しさを知ること | その他 | 特に期待しない・知らない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 1260 | 340 | 723 | 862 | 758 | 413 | 504 | 23 | 123 | 28 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 191 | 414 | 498 | 434 | 228 | 294 | 13 | 53 | 7 |
| 市民調査 | 576 | 149 | 309 | 364 | 324 | 185 | 210 | 10 | 70 | 21 |
| 全体 | 1260 | 27.0 | 57.4 | 68.4 | 60.2 | 32.8 | 40.0 | 1.8 | 9.8 | 2.2 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 27.9 | 60.5 | 72.8 | 63.5 | 33.3 | 43.0 | 1.9 | 7.7 | 1.0 |
| 市民調査 | 576 | 25.9 | 53.6 | 63.2 | 56.3 | 32.1 | 36.5 | 1.7 | 12.2 | 3.6 |

問17　あなたは、タブレットを活用したICT(情報通信技術)教育をご存じですか。

| | %BASE | 内容も含めて知っている | 内容の一部は知っている | 名前は知っている(内容は知らない) | まったく知らない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 1260 | 361 | 343 | 323 | 208 | 25 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 280 | 199 | 129 | 70 | 6 |
| 市民調査 | 576 | 81 | 144 | 194 | 138 | 19 |
| 全体 | 1260 | 28.7 | 27.2 | 25.6 | 16.5 | 2.0 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 40.9 | 29.1 | 18.9 | 10.2 | 0.9 |
| 市民調査 | 576 | 14.1 | 25.0 | 33.7 | 24.0 | 3.3 |

問18 あなたは、ICT(情報通信技術)教育に、どのようなことを期待しますか。

| | %BASE | パソコン・タブレット・スマートフォンなどのICT機器を使いこなす力を身につける | プログラミング能力を身につける | 生成AI(人工知能)を適切に使う力を身につける | 自分に合った学び方を知り、自ら考える力を身につける | クラスメイトなどと教え合い、みんなと一緒になって学ぶ力を身につける | 情報モラルを身につける | 自宅でも学習できる | その他 | 特に期待しない・知らない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 1260 | 811 | 412 | 418 | 621 | 343 | 784 | 375 | 44 | 67 | 28 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 460 | 253 | 243 | 355 | 202 | 477 | 242 | 27 | 25 | 6 |
| 市民調査 | 576 | 351 | 159 | 175 | 266 | 141 | 307 | 133 | 17 | 42 | 22 |
| | | | | | | | | | | | |
| 全体 | 1260 | 64.4 | 32.7 | 33.2 | 49.3 | 27.2 | 62.2 | 29.8 | 3.5 | 5.3 | 2.2 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 67.3 | 37.0 | 35.5 | 51.9 | 29.5 | 69.7 | 35.4 | 3.9 | 3.7 | 0.9 |
| 市民調査 | 576 | 60.9 | 27.6 | 30.4 | 46.2 | 24.5 | 53.3 | 23.1 | 3.0 | 7.3 | 3.8 |

問19 「学校に関係する地域等の行事や活動」で、あなたが参加したことがあるものは何ですか。現在参加しているものも含めてお答えください。

| | %BASE | 学校の施設を活用した地域の行事や活動 | 子供たちの安全を見守る活動 | 学校の授業を支援する活動 | PTA活動 | PTA活動以外の学校運営に関する活動(地域学校協働本部など) | その他 | 参加したことはない | 無回答 | 参加経験あり計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 1260 | 349 | 334 | 119 | 432 | 51 | 25 | 506 | 21 | 733 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 207 | 228 | 80 | 278 | 37 | 15 | 230 | 4 | 450 |
| 市民調査 | 576 | 142 | 106 | 39 | 154 | 14 | 10 | 276 | 17 | 283 |
| % | | | | | | | | | | |
| 全体 | 1260 | 27.7 | 26.5 | 9.4 | 34.3 | 4.0 | 2.0 | 40.2 | 1.7 | 58.2 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 30.3 | 33.3 | 11.7 | 40.6 | 5.4 | 2.2 | 33.6 | 0.6 | 65.8 |
| 市民調査 | 576 | 24.7 | 18.4 | 6.8 | 26.7 | 2.4 | 1.7 | 47.9 | 3.0 | 49.1 |

問20 「学校に関係する地域等の行事や活動」で、あなたが参加してみたいものは何ですか。

| | %BASE | 学校の施設を活用した地域の行事や活動 | 子供たちの安全を見守る活動 | 学校の授業を支援する活動 | PTA活動 | PTA活動以外の学校運営に関する活動(地域学校協働本部など) | その他 | 参加できない・参加したくない | 無回答 | 参加意向あり計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 1260 | 380 | 331 | 217 | 54 | 36 | 10 | 506 | 29 | 725 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 228 | 206 | 139 | 42 | 19 | 6 | 228 | 7 | 449 |
| 市民調査 | 576 | 152 | 125 | 78 | 12 | 17 | 4 | 278 | 22 | 276 |
| % | | | | | | | | | | |
| 全体 | 1260 | 30.2 | 26.3 | 17.2 | 4.3 | 2.9 | 0.8 | 40.2 | 2.3 | 57.5 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 33.3 | 30.1 | 20.3 | 6.1 | 2.8 | 0.9 | 33.3 | 1.0 | 65.6 |
| 市民調査 | 576 | 26.4 | 21.7 | 13.5 | 2.1 | 3.0 | 0.7 | 48.3 | 3.8 | 47.9 |

問21 あなたが「参加できない・参加したくない」と回答された理由は何ですか。

| | 参加できない・したくない%BASE | 仕事が忙しいから | 活動の間、子供や家族の面倒をみてくれる人がいないから | 配偶者／パートナー／他の家族がすでに参加しているから | 自分の学習活動・地域活動で忙しいから | 塾や習い事に子供を通わせることで手一杯だから | 自分の子供以外の子供に、どのように接していいかわからないから | 子育てや教育に関心がないから | その他 | 特に理由はない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 506 | 261 | 88 | 14 | 21 | 48 | 43 | 15 | 106 | 77 | 0 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 228 | 147 | 71 | 5 | 5 | 42 | 25 | 2 | 33 | 12 | 0 |
| 市民調査 | 278 | 114 | 17 | 9 | 16 | 6 | 18 | 13 | 73 | 65 | 0 |
| % | | | | | | | | | | | |
| 全体 | 506 | 51.6 | 17.4 | 2.8 | 4.2 | 9.5 | 8.5 | 3.0 | 20.9 | 15.2 | 0.0 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 228 | 64.5 | 31.1 | 2.2 | 2.2 | 18.4 | 11.0 | 0.9 | 14.5 | 5.3 | 0.0 |
| 市民調査 | 278 | 41.0 | 6.1 | 3.2 | 5.8 | 2.2 | 6.5 | 4.7 | 26.3 | 23.4 | 0.0 |

4.お子さんについて(保護者調査対象者のみ)

問22　あなたのお子さんは、以下のア)～ヌ)のような能力や態度が、どの程度身についていますか。お子さんが複数いらっしゃる場合は、封筒の宛名に記載のお子さんについてについてお答えください。

ア)環境やエネルギーを大切にする意識

| | 保護者調査対象者計 % BASE | 身についている | どちらかといえば身についている | あまり身についていない | 身についていない | まだわからない・該当年齢でない | 無回答 | 身についている計 | 身についていない計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 684 | 38 | 191 | 193 | 63 | 189 | 10 | 229 | 256 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 38 | 191 | 193 | 63 | 189 | 10 | 229 | 256 |
| % | | | | | | | | | |
| 全体 | 684 | 5.6 | 27.9 | 28.2 | 9.2 | 27.6 | 1.5 | 33.5 | 37.4 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 5.6 | 27.9 | 28.2 | 9.2 | 27.6 | 1.5 | 33.5 | 37.4 |

イ)健康や安全を自己管理する力

| | 保護者調査対象者計 % BASE | 身についている | どちらかといえば身についている | あまり身についていない | 身についていない | まだわからない・該当年齢でない | 無回答 | 身についている計 | 身についていない計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 684 | 59 | 279 | 150 | 35 | 152 | 9 | 338 | 185 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 59 | 279 | 150 | 35 | 152 | 9 | 338 | 185 |
| % | | | | | | | | | |
| 全体 | 684 | 8.6 | 40.8 | 21.9 | 5.1 | 22.2 | 1.3 | 49.4 | 27.0 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 8.6 | 40.8 | 21.9 | 5.1 | 22.2 | 1.3 | 49.4 | 27.0 |

ウ)基本的な生活習慣や食習慣、整理整頓

| | 保護者調査対象者計 % BASE | 身についている | どちらかといえば身についている | あまり身についていない | 身についていない | まだわからない・該当年齢でない | 無回答 | 身についている計 | 身についていない計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 684 | 69 | 254 | 208 | 55 | 86 | 12 | 323 | 263 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 69 | 254 | 208 | 55 | 86 | 12 | 323 | 263 |
| % | | | | | | | | | |
| 全体 | 684 | 10.1 | 37.1 | 30.4 | 8.0 | 12.6 | 1.8 | 47.2 | 38.5 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 10.1 | 37.1 | 30.4 | 8.0 | 12.6 | 1.8 | 47.2 | 38.5 |

エ)生き方や進路について考える力

| | 保護者調査対象者計 % BASE | 身についている | どちらかといえば身についている | あまり身についていない | 身についていない | まだわからない・該当年齢でない | 無回答 | 身についている計 | 身についていない計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 684 | 57 | 149 | 181 | 62 | 226 | 9 | 206 | 243 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 57 | 149 | 181 | 62 | 226 | 9 | 206 | 243 |
| % | | | | | | | | | |
| 全体 | 684 | 8.3 | 21.8 | 26.5 | 9.1 | 33.0 | 1.3 | 30.1 | 35.5 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 8.3 | 21.8 | 26.5 | 9.1 | 33.0 | 1.3 | 30.1 | 35.5 |

オ)自ら学び、考え、主体的に行動する力

| | 保護者調査対象者計 % BASE | 身についている | どちらかといえば身についている | あまり身についていない | 身についていない | まだわからない・該当年齢でない | 無回答 | 身についている計 | 身についていない計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 684 | 85 | 209 | 184 | 59 | 137 | 10 | 294 | 243 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 85 | 209 | 184 | 59 | 137 | 10 | 294 | 243 |
| % | | | | | | | | | |
| 全体 | 684 | 12.4 | 30.6 | 26.9 | 8.6 | 20.0 | 1.5 | 43.0 | 35.5 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 12.4 | 30.6 | 26.9 | 8.6 | 20.0 | 1.5 | 43.0 | 35.5 |

カ)みんなで助け合って学び合っていく力

| | 保護者調査対象者計 % BASE | 身についている | どちらかといえば身についている | あまり身についていない | 身についていない | まだわからない・該当年齢でない | 無回答 | 身についている計 | 身についていない計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 684 | 94 | 284 | 134 | 29 | 135 | 8 | 378 | 163 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 94 | 284 | 134 | 29 | 135 | 8 | 378 | 163 |
| % | | | | | | | | | |
| | 保護者調査対象者計 % BASE | 身についている | どちらかといえば身についている | あまり身についていない | 身についていない | まだわからない・該当年齢でない | 無回答 | 身についている計 | 身についていない計 |
| 全体 | 684 | 13.7 | 41.5 | 19.6 | 4.2 | 19.7 | 1.2 | 55.3 | 23.8 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 13.7 | 41.5 | 19.6 | 4.2 | 19.7 | 1.2 | 55.3 | 23.8 |

キ)人と対話をしていく力

| | 保護者調査対象者計 % BASE | 身についている | どちらかといえば身についている | あまり身についていない | 身についていない | まだわからない・該当年齢でない | 無回答 | 身についている計 | 身についていない計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 684 | 133 | 274 | 129 | 36 | 105 | 7 | 407 | 165 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 133 | 274 | 129 | 36 | 105 | 7 | 407 | 165 |
| % | | | | | | | | | |
| 全体 | 684 | 19.4 | 40.1 | 18.9 | 5.3 | 15.4 | 1.0 | 59.5 | 24.1 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 19.4 | 40.1 | 18.9 | 5.3 | 15.4 | 1.0 | 59.5 | 24.1 |

ク)新しいものを生み出す創造的な力

| | 保護者調査対象者計 % BASE | 身についている | どちらかといえば身についている | あまり身についていない | 身についていない | まだわからない・該当年齢でない | 無回答 | 身についている計 | 身についていない計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 684 | 92 | 209 | 190 | 50 | 135 | 8 | 301 | 240 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 92 | 209 | 190 | 50 | 135 | 8 | 301 | 240 |
| % | | | | | | | | | |
| 全体 | 684 | 13.5 | 30.6 | 27.8 | 7.3 | 19.7 | 1.2 | 44.0 | 35.1 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 13.5 | 30.6 | 27.8 | 7.3 | 19.7 | 1.2 | 44.0 | 35.1 |

ケ)表現力やコミュニケーション力

| | 保護者調査対象者計 % BASE | 身についている | どちらかといえば身についている | あまり身についていない | 身についていない | まだわからない・該当年齢でない | 無回答 | 身についている計 | 身についていない計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 684 | 119 | 293 | 150 | 32 | 82 | 8 | 412 | 182 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 119 | 293 | 150 | 32 | 82 | 8 | 412 | 182 |
| % | | | | | | | | | |
| 全体 | 684 | 17.4 | 42.8 | 21.9 | 4.7 | 12.0 | 1.2 | 60.2 | 26.6 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 17.4 | 42.8 | 21.9 | 4.7 | 12.0 | 1.2 | 60.2 | 26.6 |

コ）豊かな心や情操

| | 保護者調査対象者計 % BASE | 身についている | どちらかといえば身についている | あまり身についていない | 身についていない | まだわからない・該当年齢でない | 無回答 | 身についている計 | 身についていない計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 684 | 171 | 317 | 92 | 16 | 78 | 10 | 488 | 108 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 171 | 317 | 92 | 16 | 78 | 10 | 488 | 108 |
| % | | | | | | | | | |
| 全体 | 684 | 25.0 | 46.3 | 13.5 | 2.3 | 11.4 | 1.5 | 71.3 | 15.8 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 25.0 | 46.3 | 13.5 | 2.3 | 11.4 | 1.5 | 71.3 | 15.8 |

サ）思いやりの心や、善悪の判断など道徳心

| | 保護者調査対象者計 % BASE | 身についている | どちらかといえば身についている | あまり身についていない | 身についていない | まだわからない・該当年齢でない | 無回答 | 身についている計 | 身についていない計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 684 | 219 | 290 | 61 | 6 | 99 | 9 | 509 | 67 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 219 | 290 | 61 | 6 | 99 | 9 | 509 | 67 |
| % | | | | | | | | | |
| 全体 | 684 | 32.0 | 42.4 | 8.9 | 0.9 | 14.5 | 1.3 | 74.4 | 9.8 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 32.0 | 42.4 | 8.9 | 0.9 | 14.5 | 1.3 | 74.4 | 9.8 |

シ）物事をやり遂げる粘り強さ

| | 保護者調査対象者計 % BASE | 身についている | どちらかといえば身についている | あまり身についていない | 身についていない | まだわからない・該当年齢でない | 無回答 | 身についている計 | 身についていない計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 684 | 99 | 224 | 190 | 53 | 109 | 9 | 323 | 243 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 99 | 224 | 190 | 53 | 109 | 9 | 323 | 243 |
| % | | | | | | | | | |
| 全体 | 684 | 14.5 | 32.7 | 27.8 | 7.7 | 15.9 | 1.3 | 47.2 | 35.5 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 14.5 | 32.7 | 27.8 | 7.7 | 15.9 | 1.3 | 47.2 | 35.5 |

ス)社会生活に必要な常識やマナー、あいさつ

| | 保護者調査対象者計 % BASE | 身についている | どちらかといえば身についている | あまり身についていない | 身についていない | まだわからない・該当年齢でない | 無回答 | 身についている計 | 身についていない計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 684 | 156 | 287 | 103 | 24 | 106 | 8 | 443 | 127 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 156 | 287 | 103 | 24 | 106 | 8 | 443 | 127 |
| % | | | | | | | | | |
| 全体 | 684 | 22.8 | 42.0 | 15.1 | 3.5 | 15.5 | 1.2 | 64.8 | 18.6 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 22.8 | 42.0 | 15.1 | 3.5 | 15.5 | 1.2 | 64.8 | 18.6 |

セ)社会に役立とうとする心、公共心

| | 保護者調査対象者計 % BASE | 身についている | どちらかといえば身についている | あまり身についていない | 身についていない | まだわからない・該当年齢でない | 無回答 | 身についている計 | 身についていない計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 684 | 53 | 156 | 191 | 58 | 217 | 9 | 209 | 249 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 53 | 156 | 191 | 58 | 217 | 9 | 209 | 249 |
| % | | | | | | | | | |
| 全体 | 684 | 7.7 | 22.8 | 27.9 | 8.5 | 31.7 | 1.3 | 30.6 | 36.4 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 7.7 | 22.8 | 27.9 | 8.5 | 31.7 | 1.3 | 30.6 | 36.4 |

ソ)伝統や文化を大切にし、郷土・国を愛する心

| | 保護者調査対象者計 % BASE | 身についている | どちらかといえば身についている | あまり身についていない | 身についていない | まだわからない・該当年齢でない | 無回答 | 身についている計 | 身についていない計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 684 | 21 | 112 | 194 | 110 | 236 | 11 | 133 | 304 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 21 | 112 | 194 | 110 | 236 | 11 | 133 | 304 |
| % | | | | | | | | | |
| 全体 | 684 | 3.1 | 16.4 | 28.4 | 16.1 | 34.5 | 1.6 | 19.4 | 44.4 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 3.1 | 16.4 | 28.4 | 16.1 | 34.5 | 1.6 | 19.4 | 44.4 |

タ)体力や運動能力

| | 保護者調査対象者計 % BASE | 身についている | どちらかといえば身についている | あまり身についていない | 身についていない | まだわからない・該当年齢でない | 無回答 | 身についている計 | 身についていない計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 684 | 170 | 261 | 139 | 37 | 69 | 8 | 431 | 176 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 170 | 261 | 139 | 37 | 69 | 8 | 431 | 176 |
| % | | | | | | | | | |
| 全体 | 684 | 24.9 | 38.2 | 20.3 | 5.4 | 10.1 | 1.2 | 63.0 | 25.7 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 24.9 | 38.2 | 20.3 | 5.4 | 10.1 | 1.2 | 63.0 | 25.7 |

チ)朝ごはんを食べる習慣

| | 保護者調査対象者計 % BASE | 身についている | どちらかといえば身についている | あまり身についていない | 身についていない | まだわからない・該当年齢でない | 無回答 | 身についている計 | 身についていない計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 684 | 472 | 128 | 35 | 7 | 35 | 7 | 600 | 42 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 472 | 128 | 35 | 7 | 35 | 7 | 600 | 42 |
| % | | | | | | | | | |
| 全体 | 684 | 69.0 | 18.7 | 5.1 | 1.0 | 5.1 | 1.0 | 87.7 | 6.1 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 69.0 | 18.7 | 5.1 | 1.0 | 5.1 | 1.0 | 87.7 | 6.1 |

ツ)人間関係を築く力

| | 保護者調査対象者計 % BASE | 身についている | どちらかといえば身についている | あまり身についていない | 身についていない | まだわからない・該当年齢でない | 無回答 | 身についている計 | 身についていない計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 684 | 157 | 276 | 112 | 17 | 112 | 10 | 433 | 129 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 157 | 276 | 112 | 17 | 112 | 10 | 433 | 129 |
| % | | | | | | | | | |
| 全体 | 684 | 23.0 | 40.4 | 16.4 | 2.5 | 16.4 | 1.5 | 63.3 | 18.9 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 23.0 | 40.4 | 16.4 | 2.5 | 16.4 | 1.5 | 63.3 | 18.9 |

テ)集団生活での協調性や、きまりやルールを順守する心

| | 保護者調査対象者計 % BASE | 身についている | どちらかといえば身についている | あまり身についていない | 身についていない | まだわからない・該当年齢でない | 無回答 | 身についている計 | 身についていない計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 684 | 240 | 280 | 65 | 9 | 81 | 9 | 520 | 74 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 240 | 280 | 65 | 9 | 81 | 9 | 520 | 74 |
| % | | | | | | | | | |
| 全体 | 684 | 35.1 | 40.9 | 9.5 | 1.3 | 11.8 | 1.3 | 76.0 | 10.8 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 35.1 | 40.9 | 9.5 | 1.3 | 11.8 | 1.3 | 76.0 | 10.8 |

ト)教科の基礎的な学力

| | 保護者調査対象者計 % BASE | 身についている | どちらかといえば身についている | あまり身についていない | 身についていない | まだわからない・該当年齢でない | 無回答 | 身についている計 | 身についていない計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 684 | 134 | 240 | 90 | 33 | 178 | 9 | 374 | 123 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 134 | 240 | 90 | 33 | 178 | 9 | 374 | 123 |
| % | | | | | | | | | |
| 全体 | 684 | 19.6 | 35.1 | 13.2 | 4.8 | 26.0 | 1.3 | 54.7 | 18.0 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 19.6 | 35.1 | 13.2 | 4.8 | 26.0 | 1.3 | 54.7 | 18.0 |

ナ)ICT(情報通信技術)機器を活用する力

| | 保護者調査対象者計 % BASE | 身についている | どちらかといえば身についている | あまり身についていない | 身についていない | まだわからない・該当年齢でない | 無回答 | 身についている計 | 身についていない計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 684 | 110 | 222 | 113 | 29 | 202 | 8 | 332 | 142 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 110 | 222 | 113 | 29 | 202 | 8 | 332 | 142 |
| % | | | | | | | | | |
| 全体 | 684 | 16.1 | 32.5 | 16.5 | 4.2 | 29.5 | 1.2 | 48.5 | 20.8 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 16.1 | 32.5 | 16.5 | 4.2 | 29.5 | 1.2 | 48.5 | 20.8 |

ニ)情報モラル

| | 保護者調査対象者計 % BASE | 身についている | どちらかといえば身についている | あまり身についていない | 身についていない | まだわからない・該当年齢でない | 無回答 | 身についている計 | 身についていない計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 684 | 62 | 195 | 137 | 47 | 234 | 9 | 257 | 184 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 62 | 195 | 137 | 47 | 234 | 9 | 257 | 184 |
| % | | | | | | | | | |
| 全体 | 684 | 9.1 | 28.5 | 20.0 | 6.9 | 34.2 | 1.3 | 37.6 | 26.9 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 9.1 | 28.5 | 20.0 | 6.9 | 34.2 | 1.3 | 37.6 | 26.9 |

ヌ)外国語(英語など)を聞いたり、話したりする力

| | 保護者調査対象者計 % BASE | 身についている | どちらかといえば身についている | あまり身についていない | 身についていない | まだわからない・該当年齢でない | 無回答 | 身についている計 | 身についていない計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 684 | 49 | 145 | 179 | 108 | 195 | 8 | 194 | 287 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 49 | 145 | 179 | 108 | 195 | 8 | 194 | 287 |
| % | | | | | | | | | |
| 全体 | 684 | 7.2 | 21.2 | 26.2 | 15.8 | 28.5 | 1.2 | 28.4 | 42.0 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 7.2 | 21.2 | 26.2 | 15.8 | 28.5 | 1.2 | 28.4 | 42.0 |

問23 あなたのご家庭では、お子さんとのかかわりの中で、以下の事柄について日頃から心がけていますか。

| | 保護者調査対象者計 % BASE | 規則正しい生活習慣を身につけさせる | 子供が手伝う家事の分担を決める | 悪いことはきちんと叱る | 自分でできることは自分でさせる | 家族で食事をする | 将来の夢や目標について話をする | 子供の勉強をみる | ものづくりや自然体験の機会をつくる | 運動やスポーツをする機会をつくる | 学校での出来事や相談事などを聞く | 家族・地域の人にあいさつをする | 学習環境を整える | 地域行事への参加を促す | 社会のきまりの大切さについて話をする | 学校教育と社会とのつながりについて話をする | 自分や家族の仕事について話をする | 子供のプライバシーを尊重する | 子供の人権を尊重する | ゲームやスマートフォン、タブレット端末の使用についてルールや約束をつくる | その他 | 特にない・わからない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 684 | 546 | 199 | 613 | 509 | 477 | 284 | 310 | 243 | 336 | 472 | 453 | 256 | 141 | 310 | 88 | 339 | 270 | 341 | 380 | 7 | 3 | 9 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 546 | 199 | 613 | 509 | 477 | 284 | 310 | 243 | 336 | 472 | 453 | 256 | 141 | 310 | 88 | 339 | 270 | 341 | 380 | 7 | 3 | 9 |
| % | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 全体 | 684 | 79.8 | 29.1 | 89.6 | 74.4 | 69.7 | 41.5 | 45.3 | 35.5 | 49.1 | 69.0 | 66.2 | 37.4 | 20.6 | 45.3 | 12.9 | 49.6 | 39.5 | 49.9 | 55.6 | 1.0 | 0.4 | 1.3 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 79.8 | 29.1 | 89.6 | 74.4 | 69.7 | 41.5 | 45.3 | 35.5 | 49.1 | 69.0 | 66.2 | 37.4 | 20.6 | 45.3 | 12.9 | 49.6 | 39.5 | 49.9 | 55.6 | 1.0 | 0.4 | 1.3 |

問24　あなたは、学校の活動に参加したり、先生に協力したりしたいと思いますか。

| | 保護者調査対象者計 %<br>BASE | そう思う | どちらかといえばそう思う | あまりそう思わない | そう思わない | 無回答 | 参加・協力したい計 | 参加・協力したくない計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 684 | 191 | 347 | 100 | 27 | 19 | 538 | 127 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 191 | 347 | 100 | 27 | 19 | 538 | 127 |
| % | | | | | | | | |
| 全体 | 684 | 27.9 | 50.7 | 14.6 | 3.9 | 2.8 | 78.7 | 18.6 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 27.9 | 50.7 | 14.6 | 3.9 | 2.8 | 78.7 | 18.6 |

あなたご自身について

F1 あなたの性別をお答えください。

| | %BASE | 女性 | 男性 | 回答しない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 1260 | 850 | 370 | 22 | 18 |
| 【調査対象者別】 | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 533 | 128 | 15 | 8 |
| 市民調査 | 576 | 317 | 242 | 7 | 10 |
| % | | | | | |
| 全体 | 1260 | 67.5 | 29.4 | 1.7 | 1.4 |
| 【調査対象者別】 | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 77.9 | 18.7 | 2.2 | 1.2 |
| 市民調査 | 576 | 55.0 | 42.0 | 1.2 | 1.7 |

F2 あなたの年齢をお答えください。

| | %BASE | 18~19歳 | 20~24歳 | 25~29歳 | 30~34歳 | 35~39歳 | 40~44歳 | 45~49歳 | 50~54歳 | 55~59歳 | 60~64歳 | 65~69歳 | 70~74歳 | 75~79歳 | 80歳以上 | 無回答 | 10代 | 20代 | 30代 | 40代 | 50代 | 60代 | 70代 | 80代以上 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 1260 | 10 | 15 | 37 | 104 | 151 | 232 | 203 | 138 | 72 | 54 | 35 | 44 | 64 | 80 | 21 | 10 | 52 | 255 | 435 | 210 | 89 | 108 | 80 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 3 | 0 | 16 | 77 | 127 | 191 | 161 | 78 | 17 | 1 | 1 | 0 | 2 | 0 | 10 | 3 | 16 | 204 | 352 | 95 | 2 | 2 | 0 |
| 市民調査 | 576 | 7 | 15 | 21 | 27 | 24 | 41 | 42 | 60 | 55 | 53 | 34 | 44 | 62 | 80 | 11 | 7 | 36 | 51 | 83 | 115 | 87 | 106 | 80 |
| % | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 全体 | 1260 | 0.8 | 1.2 | 2.9 | 8.3 | 12.0 | 18.4 | 16.1 | 11.0 | 5.7 | 4.3 | 2.8 | 3.5 | 5.1 | 6.3 | 1.7 | 0.8 | 4.1 | 20.2 | 34.5 | 16.7 | 7.1 | 8.6 | 6.3 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 0.4 | 0.0 | 2.3 | 11.3 | 18.6 | 27.9 | 23.5 | 11.4 | 2.5 | 0.1 | 0.1 | 0.0 | 0.3 | 0.0 | 1.5 | 0.4 | 2.3 | 29.8 | 51.5 | 13.9 | 0.3 | 0.3 | 0.0 |
| 市民調査 | 576 | 1.2 | 2.6 | 3.6 | 4.7 | 4.2 | 7.1 | 7.3 | 10.4 | 9.5 | 9.2 | 5.9 | 7.6 | 10.8 | 13.9 | 1.9 | 1.2 | 6.3 | 8.9 | 14.4 | 20.0 | 15.1 | 18.4 | 13.9 |

F3 あなたと同居されているお子さんはいますか。

| | %BASE | いる | いない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|
| 全体 | 1260 | 921 | 321 | 18 |
| 【調査対象者別】 | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 675 | 1 | 8 |
| 市民調査 | 576 | 246 | 320 | 10 |
| % | | | | |
| 全体 | 1260 | 73.1 | 25.5 | 1.4 |
| 【調査対象者別】 | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 98.7 | 0.1 | 1.2 |
| 市民調査 | 576 | 42.7 | 55.6 | 1.7 |

F4-1 あなたご自身のお子さんについて、あてはまるものをお答えください。

| | 子どもあり%BASE | 乳幼児(保育園等に通園していない) | 保育園・認定こども園・幼稚園 | 小学校低学年 | 小学校高学年 | 中学生 | 高校生・高等専門学校生 | 短大生・専門学校生 | 大学生・大学院生 | 社会人 | その他 | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 921 | 90 | 277 | 247 | 252 | 245 | 198 | 11 | 72 | 130 | 19 | 2 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 675 | 79 | 248 | 219 | 207 | 213 | 164 | 7 | 41 | 23 | 7 | 0 |
| 市民調査 | 246 | 11 | 29 | 28 | 45 | 32 | 34 | 4 | 31 | 107 | 12 | 2 |
| % | | | | | | | | | | | | |
| 全体 | 921 | 9.8 | 30.1 | 26.8 | 27.4 | 26.6 | 21.5 | 1.2 | 7.8 | 14.1 | 2.1 | 0.2 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 675 | 11.7 | 36.7 | 32.4 | 30.7 | 31.6 | 24.3 | 1.0 | 6.1 | 3.4 | 1.0 | 0.0 |
| 市民調査 | 246 | 4.5 | 11.8 | 11.4 | 18.3 | 13.0 | 13.8 | 1.6 | 12.6 | 43.5 | 4.9 | 0.8 |

F4-2 そのうち、封筒の宛名に記載のお子さんについてについて、あてはまるものをお答えください。(保護者調査対象者のみ)

| | 子どもあり%BASE | 乳幼児(保育園等に通園していない) | 保育園・認定こども園・幼稚園 | 小学校低学年 | 小学校高学年 | 中学生 | 高校生・高等専門学校生 | 短大生・専門学校生 | 大学生・大学院生 | 社会人 | その他 | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 675 | 38 | 172 | 118 | 109 | 121 | 111 | 0 | 0 | 0 | 2 | 4 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 675 | 38 | 172 | 118 | 109 | 121 | 111 | 0 | 0 | 0 | 2 | 4 |
| % | | | | | | | | | | | | |
| 全体 | 675 | 5.6 | 25.5 | 17.5 | 16.1 | 17.9 | 16.4 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.3 | 0.6 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 675 | 5.6 | 25.5 | 17.5 | 16.1 | 17.9 | 16.4 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | 0.3 | 0.6 |

F5 あなたの世帯構成をお答えください。

| | %BASE | ひとり世帯 | 夫婦のみ世帯 | 親と子供世帯 | 親と子供と孫の3世代以上の世帯 | その他 | 無回答 | 同居あり計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 1260 | 98 | 145 | 915 | 72 | 20 | 10 | 1132 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 0 | 0 | 636 | 42 | 2 | 4 | 678 |
| 市民調査 | 576 | 98 | 145 | 279 | 30 | 18 | 6 | 454 |
| % | | | | | | | | |
| 全体 | 1260 | 7.8 | 11.5 | 72.6 | 5.7 | 1.6 | 0.8 | 89.8 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 0.0 | 0.0 | 93.0 | 6.1 | 0.3 | 0.6 | 99.1 |
| 市民調査 | 576 | 17.0 | 25.2 | 48.4 | 5.2 | 3.1 | 1.0 | 78.8 |

F6 あなたの職業をお答えください。

| | %BASE | 会社員 | 公務員(教員、団体職員などを含む) | 自営業(農業を含む) | アルバイトやパートなどの臨時雇用 | その他の職業 | 学生 | 専業主婦(夫) | 無職 | 無回答 | 有職計 | 無職計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 1260 | 445 | 94 | 66 | 271 | 36 | 19 | 174 | 147 | 8 | 912 | 340 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 281 | 65 | 27 | 172 | 16 | 4 | 106 | 9 | 4 | 561 | 119 |
| 市民調査 | 576 | 164 | 29 | 39 | 99 | 20 | 15 | 68 | 138 | 4 | 351 | 221 |
| % | | | | | | | | | | | | |
| 全体 | 1260 | 35.3 | 7.5 | 5.2 | 21.5 | 2.9 | 1.5 | 13.8 | 11.7 | 0.6 | 72.4 | 27.0 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 41.1 | 9.5 | 3.9 | 25.1 | 2.3 | 0.6 | 15.5 | 1.3 | 0.6 | 82.0 | 17.4 |
| 市民調査 | 576 | 28.5 | 5.0 | 6.8 | 17.2 | 3.5 | 2.6 | 11.8 | 24.0 | 0.7 | 60.9 | 38.4 |

F7 あなたの居住地区はどこですか。

| | %BASE | 松戸(本庁)地区 | 矢切地区 | 小金地区 | 常盤平地区 | 六実地区 | 東部(東松戸)地区 | 新松戸地区 | 馬橋地区 | 小金原地区 | わからない | 無回答 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 1260 | 325 | 46 | 111 | 165 | 70 | 131 | 136 | 123 | 63 | 71 | 19 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 168 | 26 | 62 | 88 | 35 | 82 | 72 | 72 | 32 | 38 | 9 |
| 市民調査 | 576 | 157 | 20 | 49 | 77 | 35 | 49 | 64 | 51 | 31 | 33 | 10 |
| % | | | | | | | | | | | | |
| 全体 | 1260 | 25.8 | 3.7 | 8.8 | 13.1 | 5.6 | 10.4 | 10.8 | 9.8 | 5.0 | 5.6 | 1.5 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 24.6 | 3.8 | 9.1 | 12.9 | 5.1 | 12.0 | 10.5 | 10.5 | 4.7 | 5.6 | 1.3 |
| 市民調査 | 576 | 27.3 | 3.5 | 8.5 | 13.4 | 6.1 | 8.5 | 11.1 | 8.9 | 5.4 | 5.7 | 1.7 |

F8 あなたは、松戸市教育委員会からの教育情報や市立学校からの情報を、主に何によって入手しているかお答えください。

| | %BASE | テレビ・ラジオ | 新聞・雑誌 | 広報誌(広報まつど) | 広報誌(教育広報「みらいドア」) | 市教育委員会のホームページ | 市立学校(小・中・高)のホームページ | 市公式SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)(LINE・X・Facebook) | 市教育委員会からのパンフレット類 | 市立学校からのお知らせ | その他 | 特にない | 無回答 | インターネット計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 全体 | 1260 | 30 | 46 | 519 | 24 | 82 | 153 | 264 | 56 | 368 | 57 | 298 | 9 | 413 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 10 | 13 | 242 | 8 | 52 | 119 | 203 | 40 | 283 | 29 | 107 | 4 | 305 |
| 市民調査 | 576 | 20 | 33 | 277 | 16 | 30 | 34 | 61 | 16 | 85 | 28 | 191 | 5 | 108 |
| % | | | | | | | | | | | | | | |
| 全体 | 1260 | 2.4 | 3.7 | 41.2 | 1.9 | 6.5 | 12.1 | 21.0 | 4.4 | 29.2 | 4.5 | 23.7 | 0.7 | 32.8 |
| 【調査対象者別】 | | | | | | | | | | | | | | |
| 保護者調査 | 684 | 1.5 | 1.9 | 35.4 | 1.2 | 7.6 | 17.4 | 29.7 | 5.8 | 41.4 | 4.2 | 15.6 | 0.6 | 44.6 |
| 市民調査 | 576 | 3.5 | 5.7 | 48.1 | 2.8 | 5.2 | 5.9 | 10.6 | 2.8 | 14.8 | 4.9 | 33.2 | 0.9 | 18.8 |

資料５　（令和7年9月16日）

# 子供ワークショップの開催結果と「目指す子供の姿」の創出に向けて

## １　子供ワークショップ開催結果

### （１）　概要

①　テーマ　　なりたい自分ってどんなかな？自分の好きをみつけよう！
②　日　時　　令和７年８月４日(月曜) 13時～16時
③　場　所　　野菊野こども館
④　対　象　　市内在住・在学の小中学生（公募）
⑤　参加者　　20名

### （２）　構成

①　アイスブレイク
②　子どもの権利に関する動画視聴（異なる背景や意見があることへの理解などを促す内容）
　（日本ユニセフ協会「これってカワイイ？ヘン？」 https://vimeo.com/996107749?autoplay=0&muted=1）
③　ワーク「自分の好きなこと、もの」（なりたい自分ややりたいことの想像を膨らませ、どんなことをしていくかを検討）
④　発表

### （３）　ワークを通じて子供たちが考えたワードリスト（好きなこと、やってみたいこと、頑張りたいこと、将来の夢など）

宇宙　星座　水泳　平泳ぎ　オリンピックに出る　妹　疑問　お絵描き　読書　犬　プリクラ　ピンク　親友　テレビ番組に出たい　学校　お化粧　考える　映画　学校　工作　スポーツ　プール　大人になったらホテルでピアノを弾きたい　公園　ピアノの練習　ゲーム　皿回し　スノーボード　プロになりたい　サッカー　プロジェクター　キャンピングカー　扇風機　編集　絵　ピアノ　星　ケーキ　踊る　パデルの練習をする　スポーツ　水泳　プール　猫　動物　笑顔　つくる　お絵描き　夢　夜空　空　キュンキュン　パパとゲーム　野球　サッカー　適当　まわり道　やってみる　ゲーム　算数　きらめき　ゆっくり　動物園　遊園地　救急救命士　ゲーム　アニメ　JAF　警察　ダンサー　アイスクリームのメーカー　たこ焼き屋さん　運転士　自動車整備士　セキュリティスタッフ　チャレンジ　アニメ　ホラー　みちのり　星　植物　羊羹　麩菓子　走る　踊る　歌う　本が好き　司書になりたい　猫を飼いたい　花　雲　なぜ　月　朝読　マンガ　国語　サッカー　ゲーム　電車の運転士　遊園地　パン屋さん　アニメ　電車の車掌　プール　生き物　ゲーム　英語　ギネス　電車　サッカー　バス　マジック　遊園地　写真　思い出　音楽　太陽　海　キラキラ　植物　鳥　犬　猫　生き物　夏　アニメ　算数　お菓子　宇宙　写真　蚕　ラフレシア　本が好き　たくさんの本を読む　図書館に行く　運動が好き　器械体操をたくさん練習して技を習得する　人の誕生日を覚えるのが好き　たくさんの人と仲良くなる　こども館のスタッフになる　たくさんこども館に行く　鬼ごっこで捕まりたくない　マラソン大会で優勝したい　クワガタを育てたい　カブトムシに触りたい

## 2　対象を拡大した意見聴取

### （1）　概要

① テーマ　　「未来の自分」についてのアンケート
② 対　象　　市立小中学校の全児童生徒（回答は任意）
③ 方　法　　・小学生　選択肢を記載したポスターへのシール投票
　　・中学生　「Microsoft Forms」から回答
④ 期　間　　令和７年９月８日(月曜)から９月12日(金曜)まで
⑤ 選択肢（小中共通）

| 単語 | ふりがな | 解説 |
|---|---|---|
| 好奇心 | こうきしん | めずらしいことや、まだ知らないことを「知りたいな」と思う気持ち |
| 学び | まなび | 本を読んだり、見たり、聞いたりして、いろいろなことがわかること |
| 挑戦 | ちょうせん | あきらめないで、むずかしいことに取組むこと |
| 表現 | ひょうげん | 自分(じぶん)の気持ちや考えを、言葉や絵、歌などで伝えること |
| 夢 | ゆめ | 将来なりたいものや、やってみたいこと |
| 思いやり | おもいやり | 家族や友達を大切にする気持ち |
| 自立・自律 | じりつ | 自分ことを自分でできるようになる、自分で考えて行動できること |
| 健康 | けんこう | 毎日を安心してすごして、元気な心と体でいること |